

注3

大学番号：33

[平成29年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

意見伺い

横浜国立大学 都市科学部

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人横浜国立大学

平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画戦略本部企画課

職名・氏名

電話番号 045-339-3175

（夜間） 同上

F A X 045-339-3055

e-mail kikaku.chosei@ynu.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学新設の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

都市科学部

<都市社会共生学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	20
4. 既設大学等の状況	21
5. 教員組織の状況	24
6. 留意事項等に対する履行状況等	59
7. その他全般的事項	61

<建築学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	64
2. 授業科目の概要	68
3. 施設・設備の整備状況、経費	81
4. 既設大学等の状況	82
5. 教員組織の状況	85
6. 留意事項等に対する履行状況等	118
7. その他全般的事項	119

<都市基盤学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	122
2. 授業科目の概要	126
3. 施設・設備の整備状況、経費	139
4. 既設大学等の状況	140
5. 教員組織の状況	143
6. 留意事項等に対する履行状況等	175
7. その他全般的事項	176

<環境リスク共生学科>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	179
2. 授業科目の概要	183
3. 施設・設備の整備状況、経費	197
4. 既設大学等の状況	198
5. 教員組織の状況	201
6. 留意事項等に対する履行状況等	243
7. その他全般的事項	244

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人横浜国立大学

(2) 大学名

横浜国立大学

(3) 大学の位置

〒240-8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6-1号

(神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハセベ ユウイチ) 長谷部 勇一 (平成27年4月)		
学部長	(サドハラ サトル) 佐土原 聡 (平成29年4月)		
学科長 (都市社会共生学科)	(カワゾエ ユウ) 川添 裕 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
都市科学部 都市社会共生学科 学士(学術)	文学関係 社会学・社会 福祉学関係	4年	74人	年次 人	296人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	62人 74人 (-) [14人]	12人	人	人	人	人	人	人	0.81倍	
志願者数	286人 (-) [13人]	(-)	()	()	()	()	()	()		
受験者数	221人 (-) [12人]	(-)	()	()	()	()	()	()		
合格者数	66人 (-) [3人]	(-)	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	60人 (-) [2人]	(-)	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	0.81									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	60 [2] (-)	[] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	その他の学期の入学定員 12名
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/				[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計			60 [2] (-)	[] ()					

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	60 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	人	平成32年度	人	人		%
合 計	60 人	人					0.00 %

(注)・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<都市科学部 都市社会共生学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目 基礎科目 人文社会系	英米文学	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	音楽と自然	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
	危機管理学	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	基礎造形A	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	全学教育科目の見直しにより隔年開講へ変更。H29年度は開講なし(29) 隔年開講(29)
	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	
	経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2								兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
	経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
	現代芸術論	1・2・3・4 ④～⑤		2		1							
	現代政治(国際)	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	現代政治(日本)	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	現代の社会と会計												
	現代の会計と社会	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
	現代の経済A	1・2・3・4 ①～②		2								兼2	
	現代の経済B	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼2	
	現代の物流経営	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	
	国際理解—台湾の文化と社会	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次変更、「台湾事情」へ科目名称変更。(29)
	国際理解—日韓比較文化論	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次変更、「韓国事情」へ科目名称変更。(29)
	国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4 ④～⑤ ①～②		2								兼1	
	色彩論	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)
	社会科学概論A	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	
	社会科学概論B	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	社会科学の方法	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	社会科学の歴史	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	
	社会生活と法	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
	宗教学	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	生涯発達論	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	職業と教育	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	
	心理学B	1・2・3・4 ④～⑤	①～②	2								兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの追加・担当教員の追加(29)
	心理学史入門	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	全学教育科目の見直しにより隔年開講へ変更(29) 隔年開講(29) H29年度は開講なし(29)
	水彩画基礎技術	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		1								兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「社会実装戦略」へ変更(29)
	地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		1								兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「社会実装戦略」へ変更(29)
	地誌学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
	中国の古典文学	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	
	哲学	1・2・3・4 ①～②		2								兼1	
	東洋思想史	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1	
	都市と建築	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼10	全学教育科目の見直しにより科目区分を「自然科学系」へ変更(29) オムニバス
日本近現代史	1・2・3・4 ④～⑤		2								兼1		
日本前近代史	1・2・3・4 ①～②		2								兼1		

全学教育科目	基礎科目 人文社会系	日本国憲法	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼1		
		日本の近代文学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼1		
		日本の言語	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)	
		美術の見かた	1・2・3・4 ①～②	2					兼1		
		人と自然のかかわり	1・2・3・4 ①～②	2					兼1		
		人と動物の関係学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1		
		文化人類学の考え方	1・2・3・4 ①～②	2			1				
		ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
		法と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
		民族音楽学入門	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)
		木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「自然科学系」へ変更(29)
		ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
		ヨーロッパ文学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
		横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
		倫理学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
		音声言語学概論	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	英語
		記述言語学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	英語
		ESD(持続可能発展教育)入門	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		アントレプレナー入門	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		インクルーシブ教育入門	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		学外活動(教育ボランティア)	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		学校教育最前線	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		神奈川のみらい	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		基礎造形B	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		教育学(教育と人間)	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼3	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		行政組織と公務員	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		経済I	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		経済II	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		現代社会論	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		現代と法	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		国語・国文学I	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		国語・国文学II	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4 ①～②	2						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4 ①～②	2						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		実践新商品企画	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		社会科学概論I	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		社会科学概論II	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		社会学I	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		社会学II	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		社会心理学入門	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		障害と周辺領域I	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
心理学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
心理学A	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
世界の音楽と文化	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
戦争文化論	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
哲学I	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
哲学II	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
特別支援教育入門	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
日本語を教えよう	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
日本近現代音楽史	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		

人文 社会系	日本の古典文学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	法学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	法学概論	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	歴史Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	歴史Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	基礎 科目	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼3	
		Webページ作成入門	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
		衣生活の科学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
		エネルギー工学序論	1・2・3・4 ①～②	2					兼2	共同
		エネルギーと環境	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	
		海洋工学と社会	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼11	
		環境化学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	
		環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4 ①	1					兼3	オムニバス
		環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4 ②	1					兼3	オムニバス
		環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4 ④	1					兼5	オムニバス
環境をめぐる諸問題Ⅱ		1・2・3・4 ⑤	1					兼5	オムニバス	
		④～⑤							兼3	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
健康の科学		1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の見直しにより開講チームの変更(29)	
建築の環境と防災		1・2・3・4 ④～⑤	2					兼8	オムニバス	
国土学とグローバル社会Ⅰ		1・2・3・4 ①	1					兼5	オムニバス	
国土学とグローバル社会Ⅱ		1・2・3・4 ②	1					兼5	オムニバス	
古生物の科学Ⅰ		1・2・3・4 ①	1					兼1		
古生物の科学Ⅱ		1・2・3・4 ②	1					兼1		
材料学入門		1・2・3・4 ①～②	2					兼9	オムニバス	
実験で学ぶ物理学B		1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
情報工学概論		① ①～②	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
情報セキュリティ入門		1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1		
情報と社会		1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1		
自然 科学系		情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4 ①～②	2					兼2	
		食環境論	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
									兼10	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
		数理科学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼9	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
		数理科学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼9	
		数理科学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼9	オムニバス
		生物地理学入門	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
		生物の世界Ⅰ	1・2・3・4 ①	1					兼4	オムニバス
		生物の世界Ⅱ	1・2・3・4 ②	1					兼7	オムニバス
		生命科学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	
								兼10		
	線形代数Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼9	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
								兼10		
	線形代数Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼9	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
	線形代数学入門	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
	体験物理科学A	1・2・3・4 ①～②	2					兼3		
	体験物理科学B	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼3		
	地球環境と情報	1・2・3・4 ①～②	2					兼1		
	地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4 ④	1					兼1		
	地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4 ⑤	1					兼1		
地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4 ④	1					兼1			

全学教育科目 基礎科目 自然科学系	地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4 ⑤	1						兼1	
	統計学Ⅰ－A	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	統計学Ⅰ－C	2・3・4 ①～②	2						兼1	
	統計学Ⅱ－A	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
	統計学Ⅱ－C	2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
	微分積分Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼0	全学教育科目の見直しにより科目廃止(29)
	微分積分Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼0	全学教育科目の見直しにより科目廃止(29)
	物理工学概論	1・2・3・4 ①～②	2						兼21	オムニバス
	文系のための数学入門	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	身近な電気と機械	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	ICTプロジェクト	1・2・3・4 ③	2						兼1	英語・集中
	ICTリテラシー	1・2・3・4 ⑥	2						兼1	英語・集中
	POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	安全・環境と社会	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	おいしさの科学	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	応用気象学	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	海事技術史	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	化学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	化学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	科学技術史	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	化学の世界A(物質観としての化学)	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	化学の世界B(生活の化学)	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	化学の世界C(環境の化学)	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	化学の世界D(生命の化学)	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	がんの生物学	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4 ①～②	2						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	気象学入門	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	基礎から学ぶ化学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	居住環境論	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼3	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	進化生物学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	進化と生物多様性	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	数学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	数学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	図形科学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	生態工学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	統計学Ⅰ－B	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	統計学Ⅱ－B	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	動力とエネルギー	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	都市と建築	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼10	死亡退職の理由により担当教員変更(29) 担当 妹島 和世(教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29) オムニバス
	土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4 ④	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4 ⑤	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
トポロジー	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
物理学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
物理学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
物理の世界A	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
物理の世界B	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
物質工学と社会	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	

基礎科目	自然科学系	物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)				
		プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)				
		名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4 ①	1						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
		名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4 ②	1						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
		木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)			
	社会実装戦略	知的財産権	3・4 ①～②	2						兼1				
		知的財産法	2・3 ④～⑤	2						兼1				
		地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)			
		地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	1						兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)			
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4 ①～②	2						兼1			
			数理統計	2・3・4 ①～②	2						兼1			
		イノベーション教育科目	キャリア	Wake up! プロジェクト	1 ①～②	2						兼1		
				キャリア・ケーススタディ	2・3・4 ④～⑤	2						兼1		
				キャリアデザイン	1・2 ①～②	2						兼1		
				グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤	2						兼1		
				ビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤	2						兼1		
				まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1 ①～②	2						兼1		
				まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4 ①～②	2						兼1		
				ライフキャリアを考える	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1		
				生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	英語	
グローバル化と日本人	1・2・3・4 ④～⑤			2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
全学教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4 1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29) 英語			
		アラブの言語と文化	①～② 1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより開講ターム変更(29) 英語			
		外国語による異文化間理解										全学教育科目の見直しにより科目名称を変更(29)		
		英語による異文化間理解	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	英語			
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4 1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29) 英語			
		グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4 1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29) 英語			
		多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4 ④～⑤ ④～⑤	2						兼1	英語 教員の体調不良により開講ターム変更(29)			
		多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	英語			
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4 1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29) 英語			
		海外演習A	2・3 ③, ⑥	1						兼1	英語			
		グローバル教育科目	各国世界事情	インドネシア事情	2・3・4 1・2・3・4 ④～⑤	1 2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および単位数の変更(29)	
				日本事情 日本の就職事情										全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
				日本事情	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1		
				パラグアイ事情	2・3・4 ①～② 1・2・3・4 ④～⑤	2		1						全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)
				ブラジル事情	2・3・4 ①～② 1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)	
ベトナム事情	2・3・4 ③ 1・2・3・4 ④～⑤			2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)			
日本事情 日本の舞台芸術	1・2・3・4 ①～②			2						兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)			
日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4 ①～②			2						兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)			
台湾事情 (映画・文学から見る台湾の文化と歴史)	2・3・4 ④～⑤			2						兼1	全学教育科目の見直しにより「人文社会系」から科目区分変更、配当年次変更、科目名称変更。(29)			
韓国事情	2・3・4 ④～⑤			2						兼1	全学教育科目の見直しにより「人文社会系」から科目区分変更、配当年次変更、科目名称変更。(29)			

健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼18 兼5	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
	英語										
全学教育科目 外国語	英語プレゼンテーション	1 ①～② ④～⑤	1							兼14 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
	英語ライティング	1 ①～② ④～⑤	1							兼12 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
	英語LR	1 ①～② ④～⑤	1							兼17 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
	自立英語	1 ①～② ④～⑤	1							兼18 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
	英語演習1a	2・3 ①～② ④～⑤	2							兼4	
	英語演習1b	2・3 ①～② ④～⑤	2							兼4	
	英語演習1c	2・3 ①～② ④～⑤	2							兼4	
	英語演習2a	3・4 ①～② ④～⑤	2							兼4	
	英語演習2b	3・4 ①～② ④～⑤	2							兼4	
	ドイツ語実習1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼7	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
	ドイツ語実習1-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	1		1					兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)
	ドイツ語実習2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼7	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
	ドイツ語実習2-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	1		1					兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)
	ドイツ語実習1-b	1・2・3 ①～② ④～⑤	1		1					兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)
	ドイツ語実習2-b	1・2・3 ④～⑤	1		1					兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)
	ドイツ語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2		1					兼1	
	ドイツ語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2		1					兼1	
	フランス語実習1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼4	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
	フランス語実習1-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
	フランス語実習1-b	1・2・3 ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
	フランス語実習2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼4	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
	フランス語実習2-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
	フランス語実習2-b	1・2・3 ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
	フランス語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼1	
	フランス語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼1	
	中国語実習1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼11	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
	中国語実習1-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
	中国語実習2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼11	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
中国語実習2-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
中国語実習1-b	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
中国語実習2-b	1・2・3 ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
中国語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼2		
中国語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼2		
ロシア語実習1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
ロシア語実習1-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
ロシア語実習1-b	1・2・3 ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
ロシア語実習2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
ロシア語実習2-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
ロシア語実習2-b	1・2・3 ④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
ロシア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2		1							
ロシア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2		1							
朝鮮語実習1	1・2・3 ①～②	1							兼2 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。	
朝鮮語実習2	1・2・3 ④～⑤	1							兼2 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。	
朝鮮語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼1		
朝鮮語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼1		

全学教育科目	初修外国語	イスパニア語実習 1	1・2・3 ①～②	1						兼3 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
		イスパニア語実習 2	1・2・3 ④～⑤	1						兼3 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
		イスパニア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		イスパニア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		ギリシャ語	2・3・4 ①～② ④～⑤	1						兼1	
		ラテン語	2・3・4 ①～② ④～⑤	1						兼1	
		海外演習B	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
	日本語	日本語初級 I	1・2 ④～⑤	6						兼2	
		日本語初級 II	1・2 ①～②	6						兼2	
		日本語初中級	1・2 ①～②	4						兼2	
		日本語初級漢字・語彙 I	1・2 ①～② ④～⑤	1						兼1	
		日本語初級漢字・語彙 II	1・2 ①～② ④～⑤	1						兼1	
		日本語初級漢字・語彙 III	1・2 ①～② ④～⑤	1						兼1	
		日本語中級 A	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 B	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 C	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 D	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 E	1・2 ①～②	1						兼1	全学教育科目の開講コマ数の調整によりH29年度は開講なし(29)
		日本語中級 F	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 G	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 H	1 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		日本語上級 A	1・2・3 ①～②	1						兼1	
		日本語上級 B	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 C	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 D	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 E	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 F	1・2・3 ①～②	1						兼1	
		日本語上級 G	1・2・3 ④～⑤	2						兼1	
		日本語上級 H	1・2・3 ①～②	1						兼1	
		日本語上級 I	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 J	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 K	1・2・3 ①～②	1						兼1	
		日本語上級 L	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		日本語上級 M	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
日本語上級 N	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
日本語演習 A	1・2・3 ④～⑤	2						兼1			
日本語演習 B	1・2・3 ④～⑤	2						兼1			
日本語演習 C	1・2・3 ①～②	2						兼1			
学部教育科目	基礎科目	人文社会科学基礎演習	1 ①	1		1	2	2		共同	
		クリエイティブシティー基礎演習	1 ④～⑤	2						兼1	英語
	都市科学の基礎	都市科学A (グローバル・ローカル)	1 ①～②	2		1				兼3	オムニバス
		都市科学B (リスク共生)	1 ④	1						兼2	オムニバス
		都市科学C (イノベーション)	1 ⑤	1		2				兼2	オムニバス
	学部共通科目	グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1 ①～②	2					兼2 兼1	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1 ④～⑤	2						兼3 兼1	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
		都市社会基礎論	1 ④～⑤	2		1					
		社会調査法 A	2 ①	1						兼1	
		社会調査法 B	2 ①	1						兼1	
G I Sによる地域解析概論		2・3・4 ①～②	2						兼1		
メタデータ分析とリスク予測	2・3 ①～②	2						兼1	英語		

学部共通科目	グローバル・ローカル関連科目	組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2						兼1	英語	
		都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1							兼1	
		建築芸術史論A	2・3・4	①		1							兼2	共同
		建築芸術史論B	2・3・4	②		1							兼2	共同
		都市基盤構造力学	1	④		1							兼1	
	都市基盤材料複合力学	2	④		1							兼1		
	リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1							兼1	
		リスク分析のための情報処理A	2	④		1							兼1	
		高齢社会とリスクA	2	④		1							兼1	
		都市環境リスク共生論A	2	④		1							兼1	
社会リスク学A		2	①		1							兼1		
社会リスク学B		2	②		1							兼1		
居住空間の計画I		2	①		1							兼1		
居住空間の計画II		2	②		1							兼1		
都市基盤水理学		2	①		1							兼1		
都市基盤土質力学	2	①		1							兼1			
イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2							兼1	英語	
	都市基盤計画論	1	①		1							兼1		
	グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1							兼1		
	建築と都市のメディア・デザインI	3・4	④									兼1	教育効果を高めるため配当年次及び開講チーム変更(29) ※演習	
	建築と都市のメディア・デザインII	2・3・4	①		1							兼1	教育効果を高めるため配当年次及び開講チーム変更(29) ※演習	
	社会デザイン・フューチャーセッション	2										兼18	死亡退職の理由により担当教員変更(29) 担当 妹島 和世(教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 教育効果を高めるため配当年次変更(29)	
	都市生態学	1	⑤		1							兼1	教育効果を高めるため開講チーム変更(29)	
	ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1		1							
	ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1		1	4					英語	
	建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1							兼1		
専門基礎科目	海外研究基礎論	1	②	1			4	2					共同	
	社会文化批評基礎論	1	②	1			3	1					共同	
	社会分析基礎論	1	④～⑤ ①～②	2			2	3	3	2	1		教育効果を高めるため開講チーム変更(29) 就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 共同	
	文化創成基礎論	1	①	1			2	1	4	2	1		准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 共同	
	グローバルビジネス創成基礎論	2	④～⑤		2							兼1	英語	
	グローバルビジネス分析評価基礎論	2	①～②		2							兼1	英語	
	グローバルビジネス管理・運営基礎論	2・3	①～②		2							兼1	英語	
	国際開発学講義	1・2	④～⑤		2				1					
専門科目	都市社会学講義	1・2	④～⑤		2		1						【社会と共生の学び】 左記4科目から、4単位以上履修すること	
	社会共生論講義	1・2	①～②		2		1							
	格差社会と社会的包摂講義	1・2	①～② ④～⑤		2		4	1						就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可
	都市哲学講義	1・2	④～⑤		2		1							
	都市日本文化史講義	1・2	①～②		2		1							
	都市文化マネジメント講義	1・2	④～⑤		2		1							
	都市社会学講義	1・2	④～⑤		2		1							

学部 教育科目	専 門 科 目	社会分析スタジオA III	3	①~②	3			2	3				就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 ※実習、共同		
		社会分析スタジオA IV	3	④~⑤	3			2	3				就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 ※実習、共同		
		社会分析スタジオB I	2	①~②	3			2	3				就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 ※実習、共同		
		社会分析スタジオB II	2	④~⑤	3			2	3				就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 ※実習、共同		
		社会分析スタジオB III	3	①~②	3			2	3				就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 ※実習、共同		
		社会分析スタジオB IV	3	④~⑤	3			2	3				就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 ※実習、共同		
		文化創成スタジオA I	2	①~②	3			2	1				准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 ※実習、共同		
		文化創成スタジオA II	2	④~⑤	3			2	1				准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 ※実習、共同		
		文化創成スタジオA III	3	①~②	3			2	1				准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 ※実習、共同		
		文化創成スタジオA IV	3	④~⑤	3			2	1				准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 ※実習、共同		
		文化創成スタジオB I	2	①~②	3			2	1				准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 ※実習、共同		
		文化創成スタジオB II	2	④~⑤	3			2	1				准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 ※実習、共同		
		文化創成スタジオB III	3	①~②	3			2	1				准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 ※実習、共同		
		文化創成スタジオB IV	3	④~⑤	3			2	1				准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 ※実習、共同		
		グローバルビジネス管理・運営スタジオ	3・4	④~⑤	3								兼3	英語、共同	
		グローバルビジネス広報PRスタジオ	3・4	④~⑤	3								兼3	英語、共同	
		グローバルビジネス創成スタジオ	3	①~②	3								兼3	英語、共同	
		グローバルビジネス分析評価スタジオ	2	④~⑤	3								兼3	英語、共同	
		グローバルリーダーシップ入門スタジオ	1	④~⑤	3								兼3	英語、共同	
		コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ	3	①~②	3								兼3	英語、共同	
		コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ	2	①~②	3								兼3	英語、共同	
		リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ	4	①~②	3								兼3	英語、共同	
		インターンシップA	2・3・4	①~②	2					1					
		インターンシップB	2・3・4	④~⑤	2					1					
		関 連 科 目	イノベーション思想史 I	2・3	①	1								兼1	
			イノベーション思想史 II	2・3	②	1								兼1	
			グローバル・エコノミー入門	2・3	④~⑤	2								兼1	
			経営戦略論	3	①~②	2								兼1	
合意形成論	3		②	1								兼1			
国際経営論 I	3	①~②	2								兼2				

学部 教育科目	専門科目	卒業関連	卒業研究A	4	①~②	2			11	7	2			就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可
			卒業研究B	4	④~⑤	2			11	7	2			准教授から教授へ昇任(29) 担当 須川 亜紀子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 就任辞退の理由により担当教員変更(29) 担当 三浦 倫平(准教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 12	科目 427	科目 0	科目 439	科目 12	科目 513	科目 0	科目 525	
				[]	[86]	[]	[86]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	音楽と自然	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
2	基礎造形A	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講へ変更、代替措置有り
3	社会生活と法	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
4	心理学史入門	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講へ変更、代替措置有り
5	地誌学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
6	Webページ作成入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
7	実験で学ぶ物理学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
8	食環境論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
9	生物地理学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
10	線形代数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
11	日本語中級E	1	1・2	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	情報工学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
2	微分積分Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
3	微分積分Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
4	ドイツ語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
5	ドイツ語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
6	ドイツ語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
7	ドイツ語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
8	フランス語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
9	フランス語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
10	フランス語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
11	フランス語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
12	中国語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
13	中国語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
14	中国語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
15	中国語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
16	ロシア語実習1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
17	ロシア語実習1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
18	ロシア語実習2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
19	ロシア語実習2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

十分な数の代替科目を追加しているため、学生の履修に影響はない。
履修案内、時間割表に明示するとともに、掲示板にて周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{30}{439} = \boxed{6.83} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	335,097 m ²	— m ²	— m ²	335,097 m ²				
	運動場用地	89,916 m ²	— m ²	— m ²	89,916 m ²				
	小 計	425,013 m ²	— m ²	— m ²	425,013 m ²				
	そ の 他	237,446 m ²	— m ²	— m ²	237,446 m ²				
	合 計	662,459 m ²	— m ²	— m ²	662,459 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	175,694 m ² (m ²)	— m ² (m ²)	— m ² (m ²)	175,694 m ² (m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	113室	153室	770室	31室 (補助職員 18人)	14室 (補助職員 2人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	都市科学部		71 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	部局単位での特定不能なため、大学全体の数	
	都市科学部 〔附属図書館〕	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)		
	計	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数						
	15,336 m ²	1,472 席	1,346,389 冊			大学全体			
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要							
	3,882 m ²	野球場	テニスコートほか			大学全体			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費(運営費交付金)による
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	横浜国立大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 定 容 員	学位又 は 称 号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
《AC対象学部等》									
経済学部						1.07		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番3号	
経済学科	4	238	3年次15	238	学士(経済学)	1.07	平成29年度		
経済システム学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	平成16年度		平成29年学生募集停止
国際経済学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	平成16年度		平成29年学生募集停止
経営学部						1.03		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	
経営学科	4	287	-	287	学士(経営学)	1.03	平成29年度		
経営学科(昼間主コース)	4	-	-	-	学士(経営学)	-	昭和42年度		平成29年学生募集停止
経営学科(夜間主コース)	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
会計・情報学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
経営システム科学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
国際経営学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
都市科学部						0.97			
都市社会共生学科	4	74	-	74	学士(学術)	0.81	平成29年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6号	
建築学科	4	70	2年次2	70	学士(工学)	1.01	平成29年度		
都市基盤学科	4	48	3年次5	48	学士(工学)	1.02	平成29年度		
環境リスク共生学科	4	56	-	56	学士(環境学)	1.08	平成29年度		
教育学研究科								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
高度教職実践専攻 (専門職学位課程)	2	15	-	15	教職修士(専門職)	0.93	平成29年度		
大学の名称	横浜国立大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 学 員	編入学 定 員	収 定 容 員	学位又 は 称 号	平均入 学 定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
教育学部						1.03		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
学校教育課程	4	230	-	920	学士(教育)	1.03	平成10年度		
教育人間科学部								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
人間文化課程	4	-	-	-	学士(教養)	-	平成23年度		平成29年学生募集停止
マルチメディア文化課程	4	-	-	-	学士(教養)	-	平成10年度		平成23年学生募集停止
理工学部						1.04			
機械・材料・海洋系学科	4	185	-	605	学士(工学)	1.04	平成29年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
化学・生命系学科	4	187	-	712	学士(理学、工学)	1.02	平成23年度		
数物・電子情報系学科	4	287	-	1097	学士(理学、工学)	1.05	平成23年度		
建築都市・環境系学科	4	-	-	-	学士(理学、工学)	-	平成23年度		平成29年学生募集停止

工学部												
生産工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号		平成23年学生募集停止
建設学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
電子情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
知能理工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	平成10年度					平成23年学生募集停止
教育学研究科												
教育実践専攻(修士課程)	2	85	-	185	修士(教育学)	1.13	平成23年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号		
国際社会科学府												
経済学専攻(博士課程前期)	2	38	-	76	修士(経済学)	1.20	平成25年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号		
経営学専攻(博士課程前期)	2	50	-	100	修士(経営学)	1.02	平成25年度					
国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	25	-	50	修士(法学、国際経済法学、学術)	0.90	平成25年度					
経済学専攻(博士課程後期)	3	10	-	30	博士(経済学、学術)	0.60	平成25年度					
経営学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(経営学、学術)	0.66	平成25年度					
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	8	-	24	博士(法学、国際経済法学、学術)	0.78	平成25年度					
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	25	-	75	法務博士(専門職)	0.56	平成25年度					
国際社会科学研究科												
国際開発専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(学術)	-	平成11年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号		平成25年学生募集停止
グローバル経済専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(経済学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
企業システム専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(経営学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(国際経済法学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	-	-	-	法務博士(専門職)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
工学府												
機能発現工学専攻(博士課程前期)	2	99	-	198	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号		
システム統合工学専攻(博士課程前期)	2	101	-	202	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度					
物理情報工学専攻(博士課程前期)	2	122	-	244	修士(工学、学術)	1.06	平成13年度					
機能発現工学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(工学、学術)	1.02	平成13年度					
システム統合工学専攻(博士課程後期)	3	13	-	39	博士(工学、学術)	0.50	平成13年度					
物理情報工学専攻(博士課程後期)	3	16	-	48	博士(工学、学術)	0.85	平成13年度					
環境情報学府												
環境生命学専攻(博士課程前期)	2	40	-	80	修士(環境学、工学、学術)	0.81	平成13年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番7号		
環境システム専攻(博士課程前期)	2	40	-	80	修士(環境学、工学、学術)	1.08	平成13年度					
情報システム環境学専攻(博士課程前期)	2	45	-	90	修士(環境学、工学、学術)	1.15	平成13年度					
環境イノベーション専攻(博士課程前期)	2	11	-	22	修士(環境学、技術経営、学術)	0.72	平成18年度					
環境リスクマネジメント専攻(博士課程前期)	2	37	-	74	修士(環境学、工学、学術)	1.06	平成18年度					
環境生命学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(環境学、工学、学術)	0.77	平成13年度					
環境システム専攻(博士課程後期)	3	10	-	30	博士(環境学、工学、学術)	0.43	平成13年度					

情報デザイン環境学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(環境学, 工学, 学術)	0.88	平成13年度
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程後期)	3	5	-	15	博士(環境学, 技術経営, 学術)	0.73	平成18年度
環境リカマジメント専攻(博士課程後期)	3	9	-	27	博士(環境学, 工学, 学術)	0.88	平成18年度
都市イノベーション学府							
建築都市文化専攻(博士課程前期)	2	68	-	136	修士(工学, 学術)	0.94	平成23年度
都市地域社会専攻(博士課程前期)	2	37	-	74	修士(工学, 学術)	1.12	平成23年度
都市イノベーション専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(工学, 学術)	1.02	平成23年度

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<都市科学部 都市社会共生学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	大須賀 史和	平成29年4月	ロシア語演習 ロシア語発展演習 海外研究基礎論 都市哲学講義 都市哲学演習Ⅰ 都市哲学演習Ⅱ 海外研究スタジオAⅠ 海外研究スタジオAⅡ 海外研究スタジオAⅢ 海外研究スタジオAⅣ 海外研究スタジオBⅠ 海外研究スタジオBⅡ 海外研究スタジオBⅢ 海外研究スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B						
専	教授	川添 裕 (古谷 祐司)	平成29年4月	社会文化批評基礎論 都市日本文化史講義 横浜都市文化史演習Ⅰ 横浜都市文化史演習Ⅱ 社会文化批評スタジオAⅠ 社会文化批評スタジオAⅡ 社会文化批評スタジオAⅢ 社会文化批評スタジオAⅣ 社会文化批評スタジオBⅠ 社会文化批評スタジオBⅡ 社会文化批評スタジオBⅢ 社会文化批評スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B 現代都市文化論演習Ⅰ 現代都市文化論演習Ⅱ						

専	教授	樽沼 範久	平成29年4月	現代芸術論 都市科学C(イノベーション)※ 文化創成基礎論 空間芸術論講義 空間芸術論演習 I 空間芸術論演習 II 文化創成スタジオA I 文化創成スタジオA II 文化創成スタジオA III 文化創成スタジオA IV 文化創成スタジオB I 文化創成スタジオB II 文化創成スタジオB III 文化創成スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B					
専	教授	小宮 正安	平成29年4月	ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 人文社会科学基礎演習 海外研究基礎論 都市文化マネジメント講義 ヨーロッパ都市文化史演習 I ヨーロッパ都市文化史演習 II 海外研究スタジオA I 海外研究スタジオA II 海外研究スタジオA III 海外研究スタジオA IV 海外研究スタジオB I 海外研究スタジオB II 海外研究スタジオB III 海外研究スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B				ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 人文社会科学基礎演習 海外研究基礎論 都市文化マネジメント講義 ヨーロッパ都市文化史演習 I ヨーロッパ都市文化史演習 II 海外研究スタジオA I 海外研究スタジオA II 海外研究スタジオA III 海外研究スタジオA IV 海外研究スタジオB I 海外研究スタジオB II 海外研究スタジオB III 海外研究スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより、担当教員の変更(29) 全学教育科目の見直しにより、担当教員の変更(29)

専	教授	齊藤 麻人	平成29年4月	都市科学A(グローバル・ローカル)※ 都市社会基礎論 社会分析基礎論 都市政策論講義 都市社会学演習 I 都市社会学演習 II 社会分析スタジオA I 社会分析スタジオA II 社会分析スタジオA III 社会分析スタジオA IV 社会分析スタジオB I 社会分析スタジオB II 社会分析スタジオB III 社会分析スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B 国際社会学講義 国際社会学演習 I 国際社会学演習 II														
専	教授	須川 英徳	平成29年4月	海外研究基礎論 東アジア都市社会論講義 東アジア都市社会論演習 I 東アジア都市社会論演習 II 海外研究スタジオA I 海外研究スタジオA II 海外研究スタジオA III 海外研究スタジオA IV 海外研究スタジオB I 海外研究スタジオB II 海外研究スタジオB III 海外研究スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B														

専	教授	彦江 智弘	平成29年4月	都市科学C(イノベーション)※ 社会文化批評基礎論 都市文芸文化論講義 都市文芸文化論演習 I 都市文芸文化論演習 II 社会文化批評スタジオA I 社会文化批評スタジオA II 社会文化批評スタジオA III 社会文化批評スタジオA IV 社会文化批評スタジオB I 社会文化批評スタジオB II 社会文化批評スタジオB III 社会文化批評スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B													
専	教授	藤掛 洋子	平成29年4月	パラグアイ事情 ジェンダーと共生(開発) 海外研究基礎論 開発人類学講義 開発人類学演習 海外研究スタジオA I 海外研究スタジオA II 海外研究スタジオA III 海外研究スタジオA IV 海外研究スタジオB I 海外研究スタジオB II 海外研究スタジオB III 海外研究スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B													

専	教授	江原 由美子	平成29年4月	社会文化批評基礎論 社会共生論講義 ジェンダー社会論講義 ジェンダー社会論演習 I ジェンダー社会論演習 II 社会文化批評スタジオA I 社会文化批評スタジオA II 社会文化批評スタジオA III 社会文化批評スタジオA IV 社会文化批評スタジオB I 社会文化批評スタジオB II 社会文化批評スタジオB III 社会文化批評スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B						
専	教授	丸山 真央	平成29年4月	社会分析基礎論 格差社会と社会的包摂講義 社会運動論講義 政治社会学演習 I 政治社会学演習 II 社会分析スタジオA I 社会分析スタジオA II 社会分析スタジオA III 社会分析スタジオA IV 社会分析スタジオB I 社会分析スタジオB II 社会分析スタジオB III 社会分析スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B	専	准教授	三浦 倫平	平成29年4月	社会分析基礎論 格差社会と社会的包摂講義 社会運動論講義 政治社会学演習 I 政治社会学演習 II 社会分析スタジオA I 社会分析スタジオA II 社会分析スタジオA III 社会分析スタジオA IV 社会分析スタジオB I 社会分析スタジオB II 社会分析スタジオB III 社会分析スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B	就任辞退の理由により担当教員変更(29) 平成29年1月 教員審査済 判定可

専	教授	吉原 直樹	平成29年4月	社会分析基礎論 都市社会学講義 地域社会と公共性講義 コミュニティ論演習Ⅰ コミュニティ論演習Ⅱ 社会分析スタジオAⅠ 社会分析スタジオAⅡ 社会分析スタジオAⅢ 社会分析スタジオAⅣ 社会分析スタジオBⅠ 社会分析スタジオBⅡ 社会分析スタジオBⅢ 社会分析スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B													
専	准教授	佐藤(西飯) 峰	平成29年4月	人文社会科学基礎演習 社会分析基礎論 国際開発学講義 コミュニティ開発演習Ⅰ コミュニティ開発演習Ⅱ 社会分析スタジオAⅠ 社会分析スタジオAⅡ 社会分析スタジオAⅢ 社会分析スタジオAⅣ 社会分析スタジオBⅠ 社会分析スタジオBⅡ 社会分析スタジオBⅢ 社会分析スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B													

専	准教授	須川(島田) 亜紀子	平成29年4月	ジェンダーと共生(文化) 文化創成基礎論 現代ポピュラー文化論 講義 都市文化共創(サブカル チャー学) 現代ポピュラー文化論 演習 文化創成スタジオA I 文化創成スタジオA II 文化創成スタジオA III 文化創成スタジオA IV 文化創成スタジオB I 文化創成スタジオB II 文化創成スタジオB III 文化創成スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B		教授				昇任による職名変更(29) 平成29年3月教員審査提出済 教員審査受審中
専	准教授	中川 克志	平成29年4月	人文社会科学基礎演習 社会文化批評基礎論 音響文化論講義 音響文化論演習 I 音響文化論演習 II 社会文化批評スタジオA I 社会文化批評スタジオA II 社会文化批評スタジオA III 社会文化批評スタジオA IV 社会文化批評スタジオB I 社会文化批評スタジオB II 社会文化批評スタジオB III 社会文化批評スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B						

専	准教授	朴 祥美	平成29年4月	海外研究基礎論 都市文化共創(歴史学) 東アジア近現代史講義 都市文化共創(外交政策学) 海外研究スタジオA I 海外研究スタジオA II 海外研究スタジオA III 海外研究スタジオA IV 海外研究スタジオB I 海外研究スタジオB II 海外研究スタジオB III 海外研究スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B														
専	准教授	長谷川 秀樹	平成29年4月	海外研究基礎論 海外研究スタジオA I 海外研究スタジオA II 海外研究スタジオA III 海外研究スタジオA IV 海外研究スタジオB I 海外研究スタジオB II 海外研究スタジオB III 海外研究スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B														

専	准教授	平倉 圭	平成29年4月	文化創成基礎論 現代芸術論講義 現代芸術論演習Ⅰ 現代芸術論演習Ⅱ 文化創成スタジオAⅠ 文化創成スタジオAⅡ 文化創成スタジオAⅢ 文化創成スタジオAⅣ 文化創成スタジオBⅠ 文化創成スタジオBⅡ 文化創成スタジオBⅢ 文化創成スタジオBⅣ 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B						
専	准教授	松本 尚之	平成29年4月	文化人類学の考え方 社会分析基礎論 文化人類学講義 エスニシティと共生 都市人類学演習 社会分析スタジオAⅠ 社会分析スタジオAⅡ 社会分析スタジオAⅢ 社会分析スタジオAⅣ 社会分析スタジオBⅠ 社会分析スタジオBⅡ 社会分析スタジオBⅢ 社会分析スタジオBⅣ インターンシップA インターンシップB 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B						

専	講師	鎌原 勇太	平成29年4月	人文社会科学基礎演習 社会分析基礎論 国際政治学講義 政治学演習 紛争と共生 社会分析スタジオA I 社会分析スタジオA II 社会分析スタジオA III 社会分析スタジオA IV 社会分析スタジオB I 社会分析スタジオB II 社会分析スタジオB III 社会分析スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B					
専	講師	Carpentras Fabien Jean-Marie	平成29年4月	人文社会科学基礎演習 文化創成基礎論 映像社会論講義 都市文化共創(メディア 芸術学) 都市文化共創(映像学) 映像社会論演習 I 映像社会論演習 II 文化創成スタジオA I 文化創成スタジオA II 文化創成スタジオA III 文化創成スタジオA IV 文化創成スタジオB I 文化創成スタジオB II 文化創成スタジオB III 文化創成スタジオB IV 課題演習A 課題演習B 卒業研究A 卒業研究B					
兼担	教授	赤木 範陸	平成29年4月	水彩画基礎技術					
兼担	教授	雨宮 隆	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※					
兼担	教授	荒井 誠	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	教授	荒木 一郎	平成29年4月	国際法					

兼担	教授	安藤 孝敏	平成29年4月	人と動物の関係学 社会調査法A 社会調査法B 高齢社会とリスクA 高齢社会とリスクB						
兼担	教授	一柳 廣孝	平成29年4月	日本の近代文学						
兼担	教授	乾(保坂)久美子	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	教授	井上 徹	平成29年4月	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント						
兼担	教授	上野 誠也	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	梅澤 修	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	梅原 出	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論※						
兼担	教授	海老原 修	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	及川 敬貴	平成29年4月	生物の世界Ⅱ※						
兼担	教授	大重 賢治	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	大野 かおる	平成29年4月	物理工学概論※						
兼担	教授	大野 敏	平成29年4月	都市と建築※ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション※ 日本建築史Ⅰ 日本建築史Ⅱ						
兼担	教授	大原 一興	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	教授	大森 明	平成29年4月	都市社会マネジメント(企業会計)						
兼担	教授	大森 義明	平成29年4月	マクロ経済学入門						
兼担	教授	大矢 勝	平成29年4月	地球環境と情報						
兼担	教授	大山 力	平成29年4月	エネルギーと環境						
兼担	教授	岡田 哲男	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	小川 慎一	平成29年4月	雇用社会論 産業社会論						
兼担	教授	小川 誉子美	平成29年4月	国際理解 日本語をめぐる国際交流史 日本語初中級 日本語中級C 日本語上級E 日本語上級H 日本語演習C						
兼担	教授	奥山 邦人	平成29年4月	エネルギー工学序論						

兼担	教授	梶原 健	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II					数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II	全学教育科目の見直しにより科目の 廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の 廃止(29)
兼担	教授	勝地 弘	平成29年4月	国土学とグローバル社会 I ※ 国土学とグローバル社会 II ※ 都市基盤構造力学						
兼担	教授	加藤 千香子	平成29年4月	日本近現代史						
兼担	教授	加藤 峰夫	平成29年4月	法学入門						
兼担	教授	金子 信博	平成29年4月	環境リスクとつきあう I ※ 生物の世界 II ※						
兼担	教授	梶島 洋美	平成29年4月	国際政治経済論講義 現代政治(国際) 海外演習A 海外演習B						
兼担	教授	川村 恭巳	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	菊池 知彦	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 I ※ 生物の世界 II ※						
兼担	教授	木崎 翠	平成29年4月	経済学の諸課題 II						
兼担	教授	木村 昌彦	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	小池 治	平成29年4月	公共政策論講義						
兼担	教授	小池 文人	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 II ※ 生物の世界 II ※ 社会環境リスク共生概論A(都市環境)※						
兼担	教授	洪 鋒雷	平成29年4月	物理工学概論※						
兼担	教授	河野 英子	平成29年4月	国際経営論 I 国際経営論 II 都市社会マネジメント(日本型経営)						
兼担	教授	小坂 英男	平成29年4月	物理工学概論※						
兼担	教授	小嶋 一浩	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※	兼担	教授	妹島 和世	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※	死亡退職の理由により担当教員変更(29) 平成29年1月 教員審査済 判定可
兼担	教授	小長井 一男	平成29年4月	地質リスクマネジメント I 地質リスクマネジメント II						
兼任	講師	小長井 一男	平成30年4月	地質リスクマネジメント I 地質リスクマネジメント II						

兼担	教授	今野 紀雄	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	坂本 智	平成29年4月	身近な電気と機械					
兼担	教授	薩本 弥生	平成29年4月	衣生活の科学					
兼担	教授	佐藤 恭一	平成29年4月	都市創成技術(機械工学・材料学) 都市創成技術(機械工学・材料学演習)					
兼担	教授	佐土原 聡	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市科学A(グローバル・ローカル)※ 都市科学B(リスク共生)※ 都市科学C(イノベーション)※ 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 社会環境リスク共生概論A(都市環境)※					
兼担	教授	塩路 直樹	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	志田 基与師	平成29年4月	合意形成とリスク I 合意形成とリスク II					
兼担	教授	下城 一	平成29年4月	倫理学					
兼担	教授	周佐 喜和	平成29年4月	グローバルビジネスとイノベーションA リスク共生社会基礎論※					
兼担	教授	徐 浩源	平成29年4月	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション 情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A 社会環境リスク共生概論A(都市環境)※					
兼担	教授	鈴木 淳史	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	教授	鈴木 和夫	平成29年4月	海洋工学と社会					

兼担	教授	鈴木 雅久	平成29年4月	グローバル情報発信演習Ⅰ グローバル情報発信演習Ⅱ グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スターディーズ・スタジオ ミクロ経済学入門 リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ						
兼担	教授	関谷 隆夫	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論※						
兼担	教授	高見澤 実	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市計画とまちづくりⅠ 都市計画とまちづくりⅡ						
兼担	教授	武田 淳	平成29年4月	物理工学概論※						
兼担	教授	田島 祐規子	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	教授	田中 英登	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	棚橋 信明	平成29年4月	ヨーロッパ近現代史						
兼担	教授	田名部 元成	平成29年4月	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション ベトナム事情						
兼担	教授	田村 直良	平成29年4月	システム・エンジニアリング 情報工学概論				システム・エンジニアリング 情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	多和田 雅保	平成29年4月	日本前近代史						
兼担	教授	曹 斗燮	平成29年4月	国際経営論Ⅰ 国際経営論Ⅱ						
兼担	教授	張 晴原	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	教授	椿 龍哉	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤材料複合力学						

兼任	講師	椿 龍哉	平成30年4月	国土学とグローバル社会 I ※ 国土学とグローバル社会 II ※ 都市基盤材料複合力学						
兼任	教授	永井 圭二	平成29年4月	数理統計						
兼任	教授	中井 里史	平成29年4月	環境リスクとつきあう II ※						
兼任	教授	長尾 智晴	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼任	教授	中川 健司	平成29年4月	日本語初級 I 日本語中級 G 日本語上級 A 日本語上級 C 日本語上級 G 日本語上級 K 日本語演習 A						
兼任	教授	中村 文彦	平成29年4月	国土学とグローバル社会 I ※ 国土学とグローバル社会 II ※ 都市基盤計画論 都市交通計画						
兼任	教授	中村 由行	平成29年4月	国土学とグローバル社会 I ※ 国土学とグローバル社会 II ※ 都市科学 A(グローバル・ローカル) ※						
兼任	教授	中本 敦浩	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論 ※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論 ※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼任	教授	西澤 立衛	平成29年4月	都市と建築 ※ 社会デザイン・フューチャーセッション ※						
兼任	教授	西村 尚史	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論 ※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論 ※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	

兼担	教授	根上 生也	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II					数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II トポロジー	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の充実のため授業科目の追加(29)
兼担	教授	根本 洋一	平成29年4月	法と人間						
兼担	教授	野口 和彦	平成29年4月	都市科学B(リスク共生) ※ 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論 ※						
兼任	講師	野口 和彦	平成32年4月	都市科学B(リスク共生) ※ 社会リスク学A 社会リスク学B リスク共生社会基礎論 ※						
兼担	教授	野間 淳	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II					数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	Parsons Creg Robert	平成29年4月	都市社会マネジメント(国際貿易政策 I) 都市社会マネジメント(国際貿易政策 II)						
兼担	教授	早野 公敏	平成29年4月	国土学とグローバル社会 I ※ 国土学とグローバル社会 II ※						
兼担	教授	日野 孝則	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	平島 由美子	平成29年4月	実験で学ぶ物理学B						
兼担	教授	平塚 和之	平成29年4月	生命科学						
兼担	教授	廣澤 渉一	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	藤井 桂子	平成29年4月	日本語初級漢字・語彙 I 日本語中級A						
兼担	教授	Heller Daniel Arturo	平成29年4月	都市社会マネジメント(アジアグローバル経営基礎) 経営戦略論						
兼担	教授	堀井 俊章	平成29年4月	心理学B						
兼担	教授	本藤 祐樹	平成29年4月	環境リスクとつきあう II ※						
兼担	教授	前山 政之	平成29年4月	現代の会計と社会					現代の会計と社会 現代の社会と会計	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
兼担	教授	間嶋 隆一	平成29年4月	古生物の科学 I 古生物の科学 II 都市科学A(グローバル・ローカル)						

兼任	教授	益永 茂樹	平成29年4月	環境リスクとつきあうⅡ※					リスク共生社会 基礎論※ 環境リスクとつき あうⅡ※	補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29)
兼任	講師	益永 茂樹	平成30年4月	環境リスクとつきあうⅡ※					リスク共生社会 基礎論※ 環境リスクとつき あうⅡ※	補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29)
兼任	教授	松井 美樹	平成29年4月	現代の物流経営						
兼任	教授	松田 裕之	平成29年4月	環境リスクとつきあうⅠ ※ 環境をめぐる諸問題Ⅱ ※ 生態リスク学入門						
兼任	教授	松本 勉	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の 廃止(29)
兼任	教授	満尾 貞行	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼任	教授	光島 重徳	平成29年4月	エネルギー工学序論 都市創成技術(化学・生 命学) 都市創成技術(化学・生 命学演習)						
兼任	教授	向井 剛輝	平成29年4月	材料学入門※						
兼任	教授	室井 尚	平成29年4月	情報と社会 現代都市文化論講義						
兼任	講師	室井 尚	平成32年4月	情報と社会 現代都市文化論講義						
兼任	教授	物部 博文	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼任	教授	森 辰則	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論 コンピュータシステムとコ ミュニケーション	全学教育科目の見直しにより科目の 廃止(29) 全学教育科目の充実のため授業科 目を追加(29)
兼任	教授	山崎 圭一	平成29年4月	ブラジル事情						
兼任	教授	山田 均	平成29年4月	都市科学C(イノベーション)※						
兼任	教授	山本 勲	平成29年4月	物理工学概論※						

兼担	教授	山本 泰生	平成29年4月	ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ				ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習1 ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語実習2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習 グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ	全学教育科目の見直しにより、a,bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a,bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)
兼担	教授	横尾 恒隆	平成29年4月	職業と教育					
兼担	教授	吉田 圭一郎	平成29年4月	人と自然のかかわり				人と自然のかかわり	
兼担	教授	吉田 昌平	平成29年4月	アラブの言語と文化 英語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ				アラブの言語と文化 英語による異文化間理解 英語による異文化間理解 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B グローバルビジネス管理・運営スタジオ グローバルビジネス広報PRスタジオ グローバルビジネス創成スタジオ グローバルビジネス分析評価スタジオ グローバルリーダーシップ入門スタジオ コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ	全学教育科目の見直しにより科目名称を変更(29)

兼担	教授	四方田 千恵	平成29年4月	国際理解 国際日本学入門 日本語初級Ⅱ 国際理解 台湾の文化と社会 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B					国際理解 国際日本学入門 日本語初級Ⅱ 国際理解—台湾の文化と社会 台湾事情(映画・文学から見る台湾の文化と歴史) 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次、科目名称変更。(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	教授	渡辺 邦夫	平成29年4月	色彩論						
兼担	教授	渡辺 雅仁	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	准教授	池口 明子	平成29年4月	地誌学概論						
兼担	准教授	居城 琢	平成29年4月	グローバル・エコノミー入門 経済学の諸課題Ⅰ						
兼担	准教授	石渡 信吾	平成29年4月	物理工学概論※						
兼担	准教授	市村 光之	平成29年4月	Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践					Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座Ⅰ・校友会リレートーク まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	一柳 優子	平成29年4月	物理工学概論※						
兼担	准教授	伊藤 有希	平成29年4月	統計学Ⅰ-A						
兼担	准教授	茨木 貴徳	平成29年4月	線形代数学入門						
兼担	准教授	于 臣	平成29年4月	中国語実習1b 中国語実習2b 中国語演習 中国語発展演習					中国語実習1b 中国語実習1 中国語実習2b 中国語実習2 中国語演習 中国語発展演習	全学教育科目の見直しにより、a.bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)
兼担	准教授	上原 政智	平成29年4月	物理工学概論※						
兼担	准教授	梅澤 秋久	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	准教授	江口 亨	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	大野 真也	平成29年4月	物理工学概論※						

兼担	准教授	小沢 奈々	平成29年4月	社会生活と法						
兼担	准教授	片山 郁文	平成29年4月	都市創成技術(数物・電子情報学) 物理学概論※						
兼担	准教授	片寄 祐作	平成29年4月	物理学概論※						
兼担	准教授	金光 真理子	平成29年4月	民族音楽学入門						
兼担	准教授	河端 昌也	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	菊本 統	平成29年4月	都市基盤土質力学						
兼担	准教授	倉田 薫子	平成29年4月	生物地理学入門						
兼担	准教授	蔵本 哲治	平成29年4月	物理学概論※						
兼担	准教授	小池 研二	平成29年4月	美術の見かた						
兼担	准教授	小林 大介	平成29年4月	木材と人間						
兼担	准教授	小林 剛	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 社会環境リスク共生概論A(都市環境)※						
兼担	准教授	小林 誉明	平成29年4月	国際協力論講義						
兼担	准教授	酒井 暁子	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅰ※ 生物の世界Ⅰ※		教授				昇任による職名変更(29) 平成29年3月教員審査提出済 教員審査受審中
兼担	准教授	佐々木 雄大	平成29年4月	都市生態学						
兼担	准教授	四方 順司	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論		全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	島津 佳弘	平成29年4月	物理学概論※						
兼担	准教授	島田 広	平成29年4月	音楽と自然						
兼担	准教授	志村 真紀	平成29年4月	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】 地域連携と都市再生B【かながわ地域学】 地域課題実習Ⅰ 地域課題実習Ⅱ						
兼担	准教授	下出 信次	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅰ※ 生物の世界Ⅱ※						
兼担	准教授	首藤 健一	平成29年4月	物理学概論※						
兼担	准教授	白崎 良演	平成29年4月	物理学概論※						
兼担	准教授	杉本 訓祥	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	鈴木 崇之	平成29年4月	都市基盤水理学						
兼担	准教授	鈴木 朋子	平成29年4月	心理学史入門						
兼担	准教授	鈴木 紀子	平成29年4月	ライフキャリアを考える NPO論						
兼担	准教授	鈴木 雅貴	平成29年4月	ミクロ経済学入門						
兼担	准教授	相馬 直子	平成29年4月	現代社会福祉						
兼担	准教授	園田 菜摘	平成29年4月	生涯発達論						
兼担	准教授	高芝 麻子	平成29年4月	中国の古典文学						

兼担	准教授	竹居 正登	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	竹田 真帆人	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	准教授	田中 稲子	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※					
兼担	准教授	田中 良巳	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	准教授	田淵 エルガ	平成29年4月	知的財産法				知的財産法 現代と法	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	タラ キャノン Tara Cannon	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b					
兼担	准教授	津嶋 晴	平成29年4月	物理工学概論※					
兼担	准教授	津野 宏	平成29年4月	環境化学概論					
兼担	准教授	寺田(宮本) 真理子	平成29年4月	建築と都市のメディア・デザイン I 建築と都市のメディア・デザイン II					
兼担	准教授	富井 尚志	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	中津川 博	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	准教授	中村 正吾	平成29年4月	物理工学概論※					
兼担	准教授	中村 達夫	平成29年4月	環境リスクとつきあう I ※					
兼担	准教授	中森 泰三	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 I ※					
兼担	准教授	鳴海 大典	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 II ※ 社会環境リスク共生概論A(都市環境)※					
兼担	准教授	新沼 雅代	平成29年4月	中国語実習1a 中国語実習2a 中国語演習 中国語発展演習				中国語実習1a 中国語実習1 中国語実習2a 中国語実習2 中国語演習 中国語発展演習	全学教育科目の見直しにより、a,bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)
兼担	准教授	西 佳樹	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	准教授	西島 喜明	平成29年4月	都市創成技術(数物・電子情報学演習)					
兼担	准教授	野原 卓	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※					

兼担	准教授	長谷川 健治	平成29年4月	横浜都市文化共生講義 横浜都市文化共生演習 多民族都市文化共生講義 多民族都市文化共生演習 日本事情					横浜都市文化共生講義 横浜都市文化共生演習 多民族都市文化共生講義 多民族都市文化共生演習 日本事情 日本事情 日本 の就職事情 日本事情 日本 の企業システム	全学教育科目の見直しにより科目名 称変更(29) 全学教育科目の見直しにより授業科 目を追加(29)
兼担	准教授	長谷川 誠	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	准教授	長谷部 英一	平成29年4月	イノベーション思想史 I イノベーション思想史 II						
兼担	准教授	原口 健一	平成29年4月	基礎造形A						
兼担	准教授	原下 秀士	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II					数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II	全学教育科目の見直しにより科目の 廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の 廃止(29)
兼担	准教授	Hannes Harald Raebiger	平成29年4月	物理工学概論※						
兼担	准教授	樋口 丈浩	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	平川 嘉昭	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	藤井 友比呂	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論 英語ライティング	全学教育科目の見直しにより科目の 廃止(29) 全学教育科目の見直しにより担当教 員の追加(29)
兼担	准教授	藤生 源子	平成29年4月	都市社会マネジメント (経済学)						
兼担	准教授	藤岡 泰寛	平成29年4月	都市と建築※ 居住空間の計画 I 居住空間の計画 II 社会デザイン・フュー チャーセッション※ 人間生活と建築計画 I 人間生活と建築計画 II						
兼担	准教授	藤原 徹平	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フュー チャーセッション※ 建築と社会のデザイン						
兼担	准教授	古田 恵美子	平成29年4月	日本の言語						
兼担	准教授	細田 暁	平成29年4月	土木史と文明 I 土木史と文明 II						
兼担	准教授	堀切 智之	平成29年4月	物理工学概論※						
兼担	准教授	Martin Roger Andrew	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の 廃止(29)
兼担	准教授	前野 智美	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	准教授	松本 由香	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フュー チャーセッション※						

兼担	准教授	松行(村上) 美帆子	平成29年4月	合意形成論 途上国における都市づくりI 途上国における都市づくりII						
兼担	准教授	三戸 夏子	平成29年4月	食環境論						
兼担	准教授	宮路 幸二	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	無藤 望	平成29年4月	都市社会マネジメント(ミクロ経済学)					都市社会マネジメント(ミクロ経済学) 経済学の諸課題I	全学教育科目の見直しにより担当科目の追加(29)
兼担	准教授	村井 基彦	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	本橋 永至	平成29年4月	統計学Ⅱ-A						
兼担	准教授	森 章	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 生物の世界Ⅱ※						
兼担	准教授	守田 正志	平成29年4月	都市と建築※ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 社会デザイン・フューチャーセッション※ 西洋建築史Ⅰ 西洋建築史Ⅱ						
兼担	准教授	安野 舞子	平成29年4月	横浜学—地域の再発見—					横浜学—地域の再発見— 人と動物の幸せな共生を考える 英語ライティング	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため担当教員を追加(29)
兼担	准教授	山形 紗恵子	平成29年4月	文系のための数学入門						
兼担	准教授	山本 光	平成29年4月	Webページ作成入門					Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	山本 伸次	平成29年4月	生物の世界Ⅰ※						
兼担	准教授	吉岡 克成	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	吉田 聡	平成29年4月	建築の環境と防災※ GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	和仁 良二	平成29年4月	生物の世界Ⅱ※						
兼担	准教授	遠藤 聡	平成29年4月	リスク共生社会基礎論※						
兼担	講師	角田 麻里	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						

兼担	講師	金 蘭美	平成29年4月	国際理解 日韓比較文化論 日本語初級 I 日本語初中級 日本語初級漢字・語彙 II 日本語中級E 日本語上級F 日本語上級J				国際理解 日韓比較文化論 韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語初級 I 日本語初中級 日本語初級漢字・語彙 II 日本語中級E 日本語上級F 日本語上級J	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次、科目名称変更。(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	講師	志村 俊也	平成29年4月	情報セキュリティ入門				情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門	全学教育科目の見直しにより担当科目を追加(29)	
兼担	講師	半沢 千絵美	平成29年4月	国際理解 国際交流における日本語の役割 日本語初級漢字・語彙 III 日本語初級 II 日本語中級B 日本語上級D 日本語上級I 日本語演習B				国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語初級漢字・語彙 III 日本語初級 II 日本語中級B 日本語上級D 日本語上級I 日本語演習B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	講師	森野 かおり	平成29年4月	鍵盤楽器の名曲						
					兼担	教授	藤森 民雄	平成29年4月	基礎造形B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	白取 道博	平成29年4月	戦争文化論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	中川 辰雄	平成29年4月	特別支援教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	河野 俊之	平成29年4月	日本語を教えよう	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	三宅 晶子	平成29年4月	日本の古典文学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	杉山 久仁子	平成29年4月	おいしさの科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	馬場 裕	平成29年4月	経済・経営のための基礎数学 I 経済・経営のための基礎数学 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	河野 隆二	平成29年4月	コンピュータシステムとコミュニケーション 情報通信技術が培う近未来医療	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	山本 郁夫	平成29年4月	動力とエネルギー	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	高橋 和子	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼担	教授	横山 直也	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼担	教授	斉田 智里	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼担	教授	満尾 貞行	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼担	教授	獨古 薫	平成29年4月	物質工学と社会	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	柳 赫秀	平成29年4月	法と人間	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼担	教授	松葉口 玲子	平成29年4月	ESD(持続可能発展教育)入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)

					兼任	教授	野中 陽一	平成29年4月	学校教育最前線	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	教授	渡部 眞	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	教授	片岡 浩二	平成29年4月	現代社会論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	宮戸 美樹	平成29年4月	社会心理学入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	徳永 亜希雄	平成29年4月	特別支援教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	澁谷 忠弘	平成29年4月	安全・環境と社会	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	筆保 弘徳	平成29年4月	気象学入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	佐桑 あずさ	平成29年4月	居住環境論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	杉本 千佳	平成29年4月	コンピュータシステムとコミュニケーション	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	谷村 誠	平成29年4月	物質と量子の相互作用 ~機器分析を始める前に	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	マーティン ロジャー	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	准教授	藤川 哲也	平成29年4月	健康の科学	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	准教授	池島 祥文	平成29年4月	経済学の諸課題Ⅱ 地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	准教授	鬼藤 明仁	平成29年4月	学外活動(教育ボランティア)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	新谷 康浩	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	藤井 佳世	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	高本 真寛	平成29年4月	心理学B	全学教育科目の見直しにより開講コマ数の増加・担当教員の追加(29)
					兼任	講師	熊谷 頼範	平成29年4月	機械工学と社会とのかかわり合い	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	榊田 明宏	平成29年4月	機械工学と社会とのかかわり合い	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	塩野 康徳	平成29年4月	プログラミングによる思考と表現の基礎 ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
兼任	講師	青木 直人	平成29年4月	広告芸術演習AⅠ 広告芸術演習AⅡ 広告芸術演習BⅠ 広告芸術演習BⅡ						
兼任	講師	アトチェ アルヴァレス グスタボ アルヌルフオ ATOCHE ALVAREZ	平成29年4月	ICTプロジェクト ICTリテラシー						
兼任	講師	板井 広明	平成29年4月	社会科学の方法 社会科学の歴史						
兼任	講師	上原 賢司	平成29年4月	現代政治(日本)						
兼任	講師	上原 美都男	平成29年4月	危機管理学						
兼任	講師	UKYU ANGELA	平成29年4月	アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約						
兼任	講師	江川 純一	平成29年4月	宗教学						
兼任	講師	大塚 英樹	平成29年4月	ギリシャ語 ラテン語						

兼任	講師	柏木 吉基	平成29年4月	メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション クリエイティブシティー基礎演習 グローバルビジネス分析 評価基礎論						
兼任	講師	亀卦川 芽以	平成29年4月	現代の経済A 現代の経済B						
兼任	講師	金 範洙	平成29年4月	朝鮮語実習1 朝鮮語実習2 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習						
兼任	講師	虞 朝聞	平成29年4月	現代の経済A 現代の経済B						
兼任	講師	佐藤 ラファエル	平成29年4月	イスパニア語実習1 イスパニア語実習2 イスパニア語演習 イスパニア語発展演習						
兼任	講師	塩谷 久米夫	平成29年4月	広告芸術A 広告芸術B						
兼任	講師	霜田 亮祐	平成29年4月	ランドスケープ論 I ランドスケープ論 II						
兼任	講師	杉谷 倫枝	平成29年4月	ロシア語実習1a ロシア語実習1b ロシア語実習2a ロシア語実習2b				ロシア語実習1a ロシア語実習1b ロシア語実習1 ロシア語実習2a ロシア語実習2b ロシア語実習2	全学教育科目の見直しにより、a,bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a,bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)	
兼任	講師	須藤 健太郎	平成29年4月	フランス語実習1a フランス語実習1b フランス語実習2a フランス語実習2b フランス語演習 フランス語発展演習				フランス語実習1a フランス語実習1b フランス語実習1 フランス語実習2a フランス語実習2b フランス語実習2 フランス語演習 フランス語発展演習	全学教育科目の見直しにより、a,bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a,bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)	
兼任	講師	竹内 上人	平成29年4月	EQによるファシリテーションとマネジメント コミュニケーションとエモーショナル・リテラシー 組織風土ファンリテーションとチームエンパワメント 生涯設計とグローバルキャリアデザイン						
兼任	講師	辻 裕之	平成29年4月	統計学 I - C 統計学 II - C						
兼任	講師	独狐 嬋覚	平成29年4月	東洋思想史				東洋思想史 中国語実習1 中国語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)	
兼任	講師	中島 隆	平成29年4月	地球と惑星の科学 I 地球と惑星の科学 II						

兼任	講師	永野 寛	平成29年4月	実用ICTプロジェクトとセキュリティ 実用数理モデリング						
兼任	講師	野村 高一	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B						
兼任	講師	平尾 吉直	平成29年4月	英米文学						
兼任	講師	福田 桃子	平成29年4月	ヨーロッパ文学						
兼任	講師	細谷 功	平成29年4月	グローバルビジネス創成 基礎論 グローバルビジネス管理・運営基礎論						
兼任	講師	松本 展明	平成29年4月	哲学						
兼任	講師	水谷 好男	平成29年4月	知的財産権						
兼任	講師	御手洗 大輔	平成29年4月	日本国憲法				日本国憲法 法学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼任	講師	吉本 悠一	平成29年4月	社会科学概論A 社会科学概論B						
兼任	講師	渡邊 知子	平成29年4月	事業計画と知的財産 剽窃とその規制						
兼任	講師	頼 俊輔	平成29年4月	インドネシア事情						
兼任	講師	鷺見 徹也	平成29年4月	メディアと共生				メディアと共生 現代メディア論講義 現代メディア論演習	補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29)	
					兼任	講師	葛西 周	平成29年4月	日本近現代音楽史	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	爲近 恵美	平成29年4月	アントレプレナー入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	梅野 匡俊	平成29年4月	神奈川のみらい 実践新商品企画	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	福榮 太郎	平成29年4月	健康の科学	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	山根 俊彦	平成29年4月	国際理解 在日・日本語文学概論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	高野 陽介	平成29年4月	インクルーシブ教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小田 勇樹	平成29年4月	行政組織と公務員	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小澤 重夫	平成29年4月	経営者の役割と従業員の役割	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	中田 大悟	平成29年4月	経済 I 経済 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	伊藤 高雄	平成29年4月	国語・国文学 I 国語・国文学 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	明田川 聡士	平成29年4月	国際理解 日中比較文化論 日本語上級N	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	飛田 綾子	平成29年4月	社会科学概論 I 社会科学概論 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小林 由里子	平成29年4月	社会学 I 社会学 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	松下 浩之	平成29年4月	障害と周辺領域 I	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	山田 一子	平成29年4月	心理学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	仲嶺 真	平成29年4月	心理学A	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	丸山 洋司	平成29年4月	世界の音楽と文化	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)

					兼任	講師	野村 智清	平成29年4月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	森山 緑	平成29年4月	美学及び美術史Ⅰ 美学及び美術史Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	竹内 明世	平成29年4月	法学概論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	穴山 朝子	平成29年4月	歴史Ⅰ 歴史Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	松浦 和也	平成29年4月	論理・倫理Ⅰ 論理・倫理Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小関 健太	平成29年4月	数理学Ⅰ	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	加田 修	平成29年4月	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	上野 充	平成29年4月	応用気象学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	南 清和	平成29年4月	海事技術史	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	矢ヶ部 重隆	平成29年4月	化学Ⅰ 化学Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	庄司 高太	平成29年4月	科学技術史	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	権谷 佐織	平成29年4月	化学の世界A(物質観としての化学) 基礎から学ぶ化学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	鶴川 彰人	平成29年4月	化学の世界B(生活の化学)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	真名垣 聡	平成29年4月	化学の世界C(環境の化学)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	井上 鈴代	平成29年4月	化学の世界D(生命の化学)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	佐藤 隆太	平成29年4月	がんの生物学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	千島 昭宏	平成29年4月	コンピューターで学ぶ統計学A コンピューターで学ぶ統計学B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	塩見 正	平成29年4月	情報通信技術が培う近未来医療	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	新田 梢	平成29年4月	進化生物学 進化と生物多様性	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	鈴木 香織	平成29年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	後藤 真理子	平成29年4月	図形科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	金田 徹	平成29年4月	図形科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	目黒 伸一	平成29年4月	生態工学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	坂原 樹麗	平成29年4月	統計学Ⅰ-B 統計学Ⅱ-B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	渋谷 一夫	平成29年4月	物理学Ⅰ 物理学Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	野村 高一	平成29年4月	物理の世界A 物理の世界B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)

					兼任	講師	影井 清一郎	平成29年4月	名誉教授と学ぶ 数理科学そぞろ 歩きA	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	寺田 敏司	平成29年4月	名誉教授と学ぶ 数理科学そぞろ 歩きA	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	藪田 哲郎	平成29年4月	名誉教授と学ぶ 数理科学そぞろ 歩きB	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	川井 謙一	平成29年4月	名誉教授と学ぶ 数理科学そぞろ 歩きB	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	新井 健之	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	藤井 敬子	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	長谷川 博	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	井手口 学	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	板橋 クリストファー・マリオ	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	伊藤 史織	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	菊地 潤	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	小笠原 大輔	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	朴 鍾ひよく	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	齊藤 武比斗	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	依田 匡弘	平成29年4月	健康スポーツ演 習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	バスタミ モハマド アリ	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ステビンズ アント ワース	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ポール ハーパー	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宗像 孝	平成29年4月	自立英語 英語LR 英語ライティ ング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	山之内 哲也	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宮田 優子	平成29年4月	自立英語	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	植山 剛行	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	安山 秀盛	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	掛川 啓子	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)

					兼任	講師	坂本 文子	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	源 邦彦	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	郷司 真琴	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	霜村 和久	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ハモンド ジョナサン	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ヒシュー カルテン	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ローズ レジーナ	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	カリフォード ジュリアン	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	大橋 弘顕	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ライス マイケル	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	スチュアートアレクサンダー ブライソン	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ロンディバガー	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	山之内 哲也	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	大西 和子	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宮田 優子	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	本久 郁子	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	堀 八重子	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	満留 伸一郎	平成29年4月	ドイツ語実習1 ドイツ語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	高野 秀樹	平成29年4月	ドイツ語実習1 ドイツ語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	マテーイズザンネ	平成29年4月	ドイツ語実習1 ドイツ語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	石山 晃一	平成29年4月	ドイツ語実習1 ドイツ語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)

					兼任	講師	加藤 裕人	平成29年4月	朝鮮語実習1 朝鮮語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宮内 淳子	平成29年4月	日本事情 日本の舞台芸術	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	内海 美也子	平成29年4月	日本語中級H	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小田切 由香子	平成29年4月	日本語上級L	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	白鳥 智美	平成29年4月	日本語上級M	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	内海 宏	平成29年4月	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	高井 正	平成29年4月	地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)

(注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	つち、元成年度時 における設置基準上の 必要教授数
8 名	4 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
11	7	2	0	20	10	8	2	0	20	11	7	2	0	20
(10)	(8)	(2)	0	(20)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（A））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記（B））の教員 うち、定年を延長して採用する教 員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている

教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入

し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	教授	丸山 真央	必修	社会分析基礎論	①	自己都合のため就任辞退（29）	
			選択	格差社会と社会的包摂講義	①		
			選択	社会運動論講義	①		
			選択	政治社会学演習Ⅰ	①		
			選択	政治社会学演習Ⅱ	①		
			選択	社会分析スタジオAⅠ	①		
			選択	社会分析スタジオAⅡ	①		
			選択	社会分析スタジオAⅢ	①		
			選択	社会分析スタジオAⅣ	①		
			選択	社会分析スタジオBⅠ	①		
			選択	社会分析スタジオBⅡ	①		
			選択	社会分析スタジオBⅢ	①		
			選択	社会分析スタジオBⅣ	①		
			必修	課題演習A	①		
			必修	課題演習B	①		
			必修	卒業研究A	①		
			必修	卒業研究B	①		
合計（A）				後任補充状況の集計（B）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
1	人	必修	5 科目	必修	5 科目	必修	〇〇 科目
		選択	12 科目	選択	12 科目	選択	〇〇 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	〇〇 科目
		計	17 科目	計	17 科目	計	〇〇 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
合計（C）				後任補充状況の集計（D）		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
	人					

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)			後任補充状況の集計(B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
1 人	必修	5 科目	必修	5 科目	必修	〇〇 科目	必修	〇〇 科目
	選択	12 科目	選択	12 科目	選択	〇〇 科目	選択	〇〇 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	〇〇 科目	自由	〇〇 科目
	計	17 科目	計	17 科目	計	〇〇 科目	計	〇〇 科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

後任教員は平成29年4月1日付けで採用(平成29年1月教員審査済み 判定:可)しており、学生の授業履修に支障はない。

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年8月) 設置計画履行状況	【都市社会共生学科】 1. 都市社会共生学科の「海外研究スタジオAⅡ」及び「海外研究スタジオBⅡ」について、「授業科目の概要」に記載のあるJASSOショートビジットプログラムは、毎年確実に採択されるものではないと考えられ、その採否により、開講年によって教育内容の質に差が生じる恐れがあるため、同プログラムの採択を前提とするような授業内容を適切に改めること。	留意事項	29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。また同4月7日に、海外研究スタジオを志望する新入生に対するレクチャーを実施し、海外研究スタジオの活動は、特定プログラムの採択を前提としていない恒常的内容である旨を説明した。	29年6月から始まる新入生全員が受講する「海外研究基礎論」の初回講義において、海外研究スタジオの活動は、特定プログラムの採択を前提としていない恒常的内容であることを説明し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。
	2. 都市社会共生学科で3年次に開講される「海外研究スタジオAⅢ」及び「海外研究スタジオBⅢ」の「授業科目の概要」において、「実施されたフィールド調査の結果を分析する手法を学び」とあるが、2年次に開講される海外研究スタジオ科目でのフィールド調査等については、調査結果の分析手法をあらかじめ学んだ上で実施される必要があると考えられるため、以上の趣旨を踏まえて授業内容を適切に改めること。	留意事項	29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。	29年6月から始まる新入生全員が受講する「海外研究基礎論」の初回講義において、海外研究スタジオABのI、IIとIIIの連携と、2年次スタジオで調査結果の分析手法についてあらかじめ習得する授業内容となることを示し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。
	3. 「指導者と共に手を動かし対話をしながら協働で製作や調査を進める」といったスタジオ科目の理念に照らし、学生が実践的な学びや協働活動の作法を習得できるよう、海外研究スタジオ科目におけるフィールド調査については、担当教員の引率の下で行うよう努めること。	留意事項	29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。また同4月7日に、海外研究スタジオを志望する新入生に対するレクチャーを実施し、海外研究スタジオ科目におけるフィールド調査は、担当教員の引率の下で行うことを説明した。	29年6月から始まる新入生全員が受講する「海外研究基礎論」の初回講義において、海外研究スタジオ科目におけるフィールド調査は、担当教員の引率の下で行うことを説明し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。
	4. 都市社会共生学科について、各スタジオ科目の実施に当たっては、グローバル、ローカル、都市、共生、リスクの各用語と、横浜地域及び神奈川地域の捉え方について、社会学分野の観点から定義や対概念をより明確にし、これらを実質的に学ぶことができるよう授業内容の充実を図るとともにシラバスにも適切に反映させること。	留意事項	29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。	スタジオ科目の実施に当たっては留意事項で列挙された各用語や横浜地域及び神奈川地域の捉え方について社会学分野の教員を中心に授業内容を検討し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。
	5. 都市社会共生学科について、各スタジオ科目と一般的なゼミ科目やフィールドワーク科目との違いや、スタジオ科目の優位性について学生に対してわかりやすく明確に示すとともに、その優位性を具体化し教育内容に反映させることができるような運営を行うこと。	留意事項	29年4月26日の第2回都市社会共生学科学科会議において、右のように決定した。	スタジオ科目は、単なるゼミでもなく、単なるフィールドワークでもない、知的学習と現場実践とを往還する実社会を意識した科目であることを、29年4月から7月までに実施の、スタジオ科目の前段となる各基礎論科目において学生に対して明示し、30年度の開講に向けて、シラバスに必要な修正を加える。

	<p>6. 都市社会共生学科については、アクティブ・ラーニングによるスタジオ型実践教育を中心に据え、横浜地域及び神奈川地域といった大都市を中心に、グローバルフィールド、ローカルフィールドを横断する演習を中核に位置付けていること、また、社会学分野の観点を踏まえた教育体制の持続可能性を確保する必要があることを踏まえれば、社会学を専門とする専任教員の補充及び完成年度を見据えた今後の体制の充実に当たっては、フィールドでの実証研究に十分な実績と素養があるなど、フィールドワークに実質的に関わり、学生のフィールドワークを支えることができる若手から中堅の教員の採用に努めること。</p> <p>7. 教員の補充を必要とされた2授業科目については、科目開講時までには教員を充足すること。</p>	<p>留意事項</p> <p>留意事項</p> <p>その他意見</p> <p>その他意見</p>	<p>都市社会共生学科における社会学を専門とする専任教員の補充及び完成年度を見据えた今後の体制の充実にについては、グローバルフィールド、ローカルフィールドを横断する演習を中核に位置付ける専門教育、社会学分野の観点を踏まえた教育体制の持続可能性の確保をふまえ、検討を開始している。</p> <p>兼任教員を補充した。</p> <p>平成30年度開講となる授業科目「海外演習B」については、履修希望者への説明会を開催し、十分な事前指導を実施することを予定している。</p> <p>GPAの算定については、履修案内において、卒業要件とGPAとの関係や履修登録後の変更や取消しに関する取扱いを記載するとともに、オリエンテーション、掲示板等で説明している。</p>	
<p>設置計画履行状況調査時 (30年2月)</p>				
<p>設置計画履行状況調査時 (31年2月)</p>				
<p>設置計画履行状況調査時 (32年2月)</p>				

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<都市科学部>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 卒業要件及び履修方法（基幹知科目部分） YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。</p> <p>② 卒業要件及び履修方法（学科専門科目部分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コモンズ・ベーシック科目（選択必修）8単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から4単位以上） ・ コモンズ・アドバンス科目（選択必修）16単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から8単位以上） ・ スタジオ科目（選択必修）24単位 ・ ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位 （うちローカル／グローバル科目を14単位以上） ・ 卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 	<p>① 学部共通科目である基幹知科目の履修機会拡大のため、「YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。」という要件を削除した。</p> <p>② 「ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位（ローカル／グローバル科目から14単位以上）」の基準については、都市社会共生学科の学科専門科目の基本的な考え方に基づき、設置計画書にあるように、「コモンズ科目を発展させ、ローカル／グローバルフィールドをつなぐ」役割がある。この役割を強化するためには、コモンズ科目の充実した履修が必要になる。学生にコモンズ科目の履修機会を広げていくために、その機会創出と履修促進をねらって、コモンズ科目にかかる履修要件を変更する。具体的には「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位」という履修要件を「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目、<u>8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位</u>」に変更することとし、下線部分を履修要件に追加した。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>横浜国立大学では、平成29年度に発足した高大接続・全学教育センターが中心となって教員の資質の維持向上、FD活動を行っている。都市科学部からセンター教育開発・学修支援部会委員を1名出し、学部内でのFD活動等の連絡、調整、実施を主に担当する。</p> <p>○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則（平成28年3月22日規則第25号）</p> <p>○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の組織運営に関する規則（平成28年3月22日規則第26号）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>定例の高大接続・全学教育推進センター教育開発・学修支援部会は月1回開催。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生IR、高大接続、全学教育、および教育開発・学修支援に関する事項。

② 実施状況

a 実施内容

高大接続・全学教育センターが行う活動に学部として協力，実施する予定である。

- ・FDフォーラム開催
- ・公開授業開催
- ・ベストティーチャー表彰
- ・シラバス改善（ルーブリックの利用等）
- ・学生調査

b 実施方法

- ・各内容に即し，全学でコーディネートして実施する予定である。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・今年度4月時点ではまだ特別な行事の開催はないが，今後開催される予定。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・高大接続・全学教育センターの指針に基づきルーブリックを含むシラバスを作成した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各ターム終了時に授業評価を行う予定である。

b 教員や学生への公開状況，方法等

基本的にホームページ上で公開

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

就任辞退・未就任の教員については後任補充がなされており、都市科学部担当の教員が平成29年4月から予定通り授業を実施している。全学教育科目においてはカリキュラムの見直しに伴う軽微な変更はあるが、十分な数の代替科目を追加しており、学生の履修に影響はない。上記の設置計画変更事項については履修案内に記載するとともに、オリエンテーションにおいて学生に十分な説明を行った。設置の趣旨・目的の完全な達成に向けて、組織運営においても学務においても現在のところ順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

記入例)

- ・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年7月1日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人横浜国立大学

(2) 大学名

横浜国立大学

(3) 大学の位置

〒240-8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6-1号

(神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハセベ ユウイチ) 長谷部 勇一 (平成27年4月)		
学部長	(サドハラ サトル) 佐土原 聡 (平成29年4月)		
学科長 (建築学科)	(オオノ サトシ) 大野 聡 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)
平成29年度に報告する内容 → (29)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
都市科学部 建築学科 学士(工学)	工学関係	4年	70人	2年次 2人	286人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	70人 (-) [2人]	-	人	人	人	人	人	人	1.01倍	
志願者数	796人 (-) [28人]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	587人 (-) [24人]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	77人 (-) [4人]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	71人 (-) [4人]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.01									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	71 [4] (-)	- [-] (-)	[] ()						
2年次	/		[] ()						
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	71 [4] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	71 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	人	平成32年度	人	人		%
合 計	71 人	人					0.00 %

(注)・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<都市科学部 建築学科>

(1) 授業科目表

区 科 分 目	授業科目の名称	配 当 年 次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全 学 教 育 科 目	英米文学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	音楽と自然	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
	危機管理学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	基礎造形A	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより隔年開講へ変更、H29年度は開講なし(29) 隔年開講(29)
	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2							兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
	経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
	現代芸術論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	現代政治(国際)	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	現代政治(日本)	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	現代の社会と会計											
	現代の会計と社会	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
	現代の経済A	1・2・3・4 ①～②		2							兼2	
	現代の経済B	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼2	
	現代の物流経営	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	国際理解—台湾の文化と社会	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次変更、「台湾事情」へ科目名称変更。(29)
	国際理解—日韓比較文化論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次変更、「韓国事情」へ科目名称変更。(29)
	国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	色彩論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)
	社会科学概論A	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	社会科学概論B	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	社会科学の方法	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	社会科学の歴史	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	社会生活と法	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
	宗教学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	生涯発達論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	職業と教育	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	心理学B	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの追加・担当教員の追加(29)
	心理学史入門	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより隔年開講へ変更(29) 隔年開講(29) H29年度は開講なし(29)
	水彩画基礎技術	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		1							兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「社会実装戦略」へ変更(29)
	地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		1							兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「社会実装戦略」へ変更(29)
	地誌学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
	中国の古典文学	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	哲学	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	東洋思想史	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	都市と建築	1・2・3・4 ④～⑤		2			6	4				全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) オムニバス
日本近現代史	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1		
日本前近代史	1・2・3・4 ①～②		2							兼1		

全学教育科目	基礎科目	人文社会系	日本国憲法	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1		
			日本の近代文学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼1	
			日本の言語	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)
			美術の見かた	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	
			人と自然のかかわり	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	
			人と動物の関係学	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	
			文化人類学の考え方	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	
			法と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
			民族音楽学入門	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)
			木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「自然科学系」へ変更(29)
			ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	
			ヨーロッパ文学	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	
			横浜学—地域の再発見—	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	
			倫理学	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	
			音声言語学概論	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	英語
			記述言語学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	英語
			ESD（持続可能発展教育）入門	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			アントレプレナー入門	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			インクルーシブ教育入門	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			学外活動（教育ボランティア）	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			学校教育最前線	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			神奈川のみらい	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			基礎造形B	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			教育学（教育と人間）	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼3	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			行政組織と公務員	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			経済Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			経済Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			現代社会論	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			現代と法	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4 ①～②	2							兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4 ①～②	2							兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			実践新商品企画	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会心理学入門	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			心理学	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
心理学A	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
世界の音楽と文化	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
戦争文化論	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
哲学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
哲学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
特別支援教育入門	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2							兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
日本語を教えよう	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			

全学教育科目	人文社会系	日本近現代音楽史	1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		日本の古典文学	1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		美学及び美術史 I	1-2-3-4 ①~②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		美学及び美術史 II	1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		人と動物の幸せな共生を考える	1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		法学	1-2-3-4 ①~②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		法学概論	1-2-3-4 ①~②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		歴史 I	1-2-3-4 ①~②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		歴史 II	1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		論理・倫理 I	1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		論理・倫理 II	1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		自然科学系	基礎科目	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1-2-3-4 ④~⑤	2					兼3 兼2
	Webページ作成入門			1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	
	衣生活の科学			1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	
	エネルギー工学序論			1-2-3-4 ①~②	2					兼2	共同
	エネルギーと環境			1-2-3-4 ①~②	2					兼1	
	海洋工学と社会			1-2-3-4 ④~⑤	2					兼11	
	環境化学概論			1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1	
	環境リスクとつきあう I			1-2-3-4 ①	1					兼3	オムニバス
	環境リスクとつきあう II			1-2-3-4 ②	1					兼3	オムニバス
	環境をめぐる諸問題 I			1-2-3-4 ④	1					兼5	オムニバス
	環境をめぐる諸問題 II			1-2-3-4 ⑤	1					兼5	オムニバス
	健康の科学			1-2-3-4 ④~⑤ ①~②	2					兼3 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	建築の環境と防災		1-2-3-4 ④~⑤	2	2	6				オムニバス	
	国土学とグローバル社会 I		1-2-3-4 ①	1					兼5	オムニバス	
	国土学とグローバル社会 II		1-2-3-4 ②	1					兼5	オムニバス	
	古生物の科学 I		1-2-3-4 ①	1					兼1		
	古生物の科学 II		1-2-3-4 ②	1					兼1		
	材料学入門		1-2-3-4 ①~②	2					兼9	オムニバス	
	実験で学ぶ物理学B		1-2-3-4 ①~②	2					兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
	情報工学概論		1 ①~②	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
	情報セキュリティ入門		1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1		
	情報と社会		1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1		
	情報ネットワークシステム入門		1-2-3-4 ①~②	2					兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
	食環境論		1-2-3-4 ①~②	2					兼1		
	数理科学 I		1-2-3-4 ①~②	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
	数理科学 II		1-2-3-4 ④~⑤	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
	数理科学概論		1-2-3-4 ④~⑤	2					兼9	オムニバス	
	生物地理学入門		1-2-3-4 ①~②	2					兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
	生物の世界 I		1-2-3-4 ①	1					兼4	オムニバス	
	生物の世界 II		1-2-3-4 ②	1					兼7	オムニバス	
	生命科学		1-2-3-4 ④~⑤	2					兼1		
	線形代数 I		1-2-3-4 ①~②	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
	線形代数 II		1-2-3-4 ④~⑤	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
	線形代数入門	1-2-3-4 ①~②	2					兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)		
体験物理学A	1-2-3-4 ①~②	2					兼3	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)			
体験物理学B	1-2-3-4 ④~⑤	2					兼3	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)			
地球環境と情報	1-2-3-4 ①~②	2					兼1				
地球と惑星の科学 I	1-2-3-4 ④	1					兼1				
地球と惑星の科学 II	1-2-3-4 ⑤	1					兼1				
地質リスクマネジメント I	1-2-3-4 ④	1					兼1				

全学教育科目	基礎科目	自然科学系	地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4 ⑤	1					兼1		
			統計学Ⅰ—A	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			統計学Ⅰ—C	2・3・4 ①～②	2					兼1		
			統計学Ⅱ—A	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			統計学Ⅱ—C	2・3・4 ④～⑤	2					兼1		
			微分積分Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼0	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			微分積分Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼0	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			物理工学概論	1・2・3・4 ①～②	2					兼21	オムニバス	
			文系のための数学入門	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			身近な電気と機械	1・2・3・4 ①～②	2					兼1		
			ICTプロジェクト	1・2・3・4 ③	2					兼1	英語・集中	
			ICTリテラシー	1・2・3・4 ⑥	2					兼1	英語・集中	
			POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			安全・環境と社会	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			おいしさの科学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			応用気象学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			海事技術史	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			科学技術史	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			がんの生物学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4 ①～②	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			気象学入門	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			居住環境論	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼3	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			進化生物学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			進化と生物多様性	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			図形科学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			生態工学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4 ④	1					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4 ⑤	1					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			トポロジー	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			物質工学と社会	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	1・2・3・4 ①	1					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	1・2・3・4 ②	1					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)	
			イノベーション教育科目	社会実装戦略	知的財産権	3・4 ①～②	2				兼1	
					知的財産法	2・3 ④～⑤	2				兼1	
地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)			
地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	1						兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)			
キャリア	システム・エンジニアリング	1・2・3・4 ①～②		2				兼1				
	数理統計	2・3・4 ①～②		2				兼1				
	Wake up! プロジェクト	1 ①～②		2				兼1				
	キャリア・ケーススタディ	2・3・4 ④～⑤		2				兼1				
	キャリアデザイン	1・2 ①～②		2				兼1				
	グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤		2				兼1				
ビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤	2				兼1						
まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1 ①～②	2				兼1						
まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4 ①～②	2				兼1						

イノベーション 商科目 教	キャリア	ライフキャリアを考える	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
		生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	英語
		グローバル化と日本人	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
国際交流		アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4 1・2・3・4 ④～⑤ ①～②	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29) 英語
		アラブの言語と文化	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	英語 全学教育科目の見直しにより開講ターム変更(29)
		外国語による異文化間理解 英語による異文化間理解	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	英語 全学教育科目の見直しにより科目名称を変更(29)
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4 1・2・3・4 ①～②	2						兼1	英語 全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29)
		グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4 1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	英語 全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29)
		多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4 ④～⑤ ④～⑤	2						兼1	英語 教員の体調不良により開講ターム変更(29)
		多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	英語 全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29)
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4 1・2・3・4 ①～②	2						兼1	英語 全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29)
		海外演習A	2・3 ③, ⑥	1						兼1	英語
	グローバル 教育科目	各国 世界 事情	インドネシア事情	2・3・4 1・2・3・4 ④～⑤	1 2						兼1
日本事情 日本の就職事情 日本事情			1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
パラグアイ事情			2・3・4 ①～② 1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)
ブラジル事情			2・3・4 ①～② 1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)
ベトナム事情			2・3・4 ①～② 1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)
日本事情 日本の舞台芸術			1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
日本事情 日本の企業システム			1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
台湾事情 (映画・文学から見る 台湾の文化と歴史)			2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより「人文社会系」から科目区分変更、配当年次変更、科目名称変更。(29)
韓国事情			2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより「人文社会系」から科目区分変更、配当年次変更、科目名称変更。(29)
健康 科目 スポ				健康スポーツ演習B	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼18 兼5
外国語	英語	英語プレゼンテーション	1 ①～② ④～⑤	1						兼13 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
		英語ライティング	1 ①～② ④～⑤	1						兼9 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
		英語LR	1 ①～② ④～⑤	1						兼16 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
		自立英語	1 ①～② ④～⑤	1						兼17 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
		英語演習1 a	2・3 ①～② ④～⑤	2						兼4	
		英語演習1 b	2・3 ①～② ④～⑤	2						兼4	
		英語演習1 c	2・3 ①～② ④～⑤	2						兼4	
		英語演習2 a	3・4 ①～② ④～⑤	2						兼4	
		英語演習2 b	3・4 ①～② ④～⑤	2						兼4	

全学教育科目	初修外国語	ドイツ語実習 1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1					兼5	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
		ドイツ語実習 1-a	1・2・3 ①～②	+					兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)	
		ドイツ語実習 2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1					兼5	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
		ドイツ語実習 2-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	+					兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)	
		ドイツ語実習 1-b	1・2・3 ①～② ④～⑤	+					兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)	
		ドイツ語実習 2-b	1・2・3 ④～⑤	+					兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)	
		ドイツ語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	
		ドイツ語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	
		フランス語実習 1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		フランス語実習 1-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		フランス語実習 1-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		フランス語実習 2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		フランス語実習 2-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		フランス語実習 2-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		フランス語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		フランス語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		中国語実習 1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼6	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		中国語実習 1-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		中国語実習 2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼6	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		中国語実習 2-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		中国語実習 1-b	1・2・3 ①～② ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		中国語実習 2-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		中国語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	
		中国語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	
		ロシア語実習 1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		ロシア語実習 1-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		ロシア語実習 1-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		ロシア語実習 2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		ロシア語実習 2-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		ロシア語実習 2-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		ロシア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		ロシア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
										兼2	
		朝鮮語実習 1	1・2・3 ①～②	1						兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
								兼2			
朝鮮語実習 2	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)		
朝鮮語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1			
朝鮮語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1			
								兼3			
イスパニア語実習 1	1・2・3 ①～②	1						兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)		
								兼3			
イスパニア語実習 2	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)		
イスパニア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1			
イスパニア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1			
ギリシャ語	2・3・4 ①～② ④～⑤	1						兼1			
ラテン語	2・3・4 ①～② ④～⑤	1						兼1			
海外演習B	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1			
日本語	日本語中級 A	1・2 ①～②	1					兼1			
	日本語中級 B	1・2 ①～②	1					兼1			

全学教育科目	外国語	日本語中級C	1・2 ①～②	1						兼1			
		日本語中級D	1・2 ①～②	1						兼1			
		日本語中級E	1・2 ①～②	1						兼1	全学教育科目の開講コマ数の調整によりH29年度は開講なし(29)		
		日本語中級F	1・2 ①～②	1						兼1			
		日本語中級G	1・2 ①～②	1						兼1			
		日本語中級H	1 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		日本語上級A	1・2・3 ①～②	1						兼1			
		日本語上級B	1・2・3 ④～⑤	1						兼1			
		日本語上級C	1・2・3 ④～⑤	1						兼1			
		日本語上級D	1・2・3 ④～⑤	1						兼1			
		日本語上級E	1・2・3 ④～⑤	1						兼1			
		日本語上級F	1・2・3 ①～②	1						兼1			
		日本語上級G	1・2・3 ④～⑤	2						兼1			
		日本語上級H	1・2・3 ①～②	1						兼1			
		日本語上級I	1・2・3 ④～⑤	1						兼1			
		日本語上級J	1・2・3 ④～⑤	1						兼1			
		日本語上級K	1・2・3 ①～②	1						兼1			
		日本語上級L	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		日本語上級M	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		日本語上級N	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
日本語演習A	1・2・3 ④～⑤	2						兼1					
日本語演習B	1・2・3 ④～⑤	2						兼1					
日本語演習C	1・2・3 ①～②	2						兼1					
学部教育科目	基礎演習	建築学概論・演習	1 ①～②	3		8	10				死亡退職の理由により担当教員変更(29) 担当 妹島 和世(教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 オムニバス 共同(一部)		
		都市科学A(グローバル・ローカル)	1 ①～②	2		1				兼3	オムニバス		
		都市科学B(リスク共生)	1 ④	1		1				兼1	オムニバス		
		都市科学C(イノベーション)	1 ⑤	1		1				兼3	オムニバス		
		グローバル・ローカル関連科目	学部共通科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1 ①～②		2					兼2 兼1	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
				地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1 ④～⑤		2					兼3 兼1	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
				都市社会基礎論	1 ④～⑤		2					兼1	
				社会調査法A	2 ①		1					兼1	
				社会調査法B	2 ①		1					兼1	
				GISによる地域解析概論	2・3・4 ①～②		2			1			
				メタデータ分析とリスク予測	2・3 ①～②		2					兼1	英語
				組織風土ファンリテーションとチームエンバワメント	2・3 ④～⑤		2					兼1	英語
				都市リスクの空間分析とマネジメントA	2 ①		1		1				共同
				建築芸術史論A	2・3・4 ①		1		1	1			共同
				建築芸術史論B	2・3・4 ②		1		1	1			共同
				都市基盤構造力学	1 ④		1					兼1	
		都市基盤材料複合力学	2 ④		1					兼1			
		リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1 ①		1					兼1		
			リスク分析のための情報処理A	2 ④		1					兼1		
			高齢社会とリスクA	2 ④		1					兼1		
都市環境リスク共生論A	2 ④			1		1							
社会リスク学A	2 ①			1					兼1				
社会リスク学B	2 ②			1					兼1				
居住空間の計画Ⅰ	2 ①			1			1						
居住空間の計画Ⅱ	2 ②			1			1						
都市基盤水理学	2 ①			1					兼1				
都市基盤土質力学	2 ①		1					兼1					

学部共通科目	イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3 ①～②	2						兼1	英語		
		都市基盤計画論	1 ①	1							兼1		
		グローバルビジネスとイノベーションA	3 ④	1							兼1		
		建築と都市のメディア・デザイン I	3・4 ④ 2-3-4 ①	1							兼1	教育効果を高めるため配当年次及び開講ターム変更(29) ※演習	
		建築と都市のメディア・デザイン II	3・4 ④ 2-3-4 ②	1							兼1	教育効果を高めるため配当年次及び開講ターム変更(29) ※演習	
		社会デザイン・フューチャーセッション	2 1 ③	1	8	10						教育効果を高めるため配当年次変更(29) 死亡退職の理由により担当教員変更(29) 担当 妹島 和世(教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 オムニバス	
		都市生態学	④ 1 ⑤	1							兼1	教育効果を高めるため開講ターム変更(29)	
		ジェンダーと共生(開発)	2 ⑤	1							兼1		
		ジェンダーと共生(文化)	2 ⑤	1							兼1	英語	
		建築と社会のデザイン	1・2・3・4 ②	1				1					
学部教育科目	専門基礎科目	解析学 I	1 ①～②	2							兼10		
		解析学 II	1 ④～⑤	2							兼9	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		確率・統計	3 ④～⑤	2							兼10		
		図学 I	1 ①～②	2							兼9	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		図学 II	1 ④～⑤	2							兼1		
		線形代数学 I	1 ①～②	2							兼10		
		線形代数学 II	1 ④～⑤	2							兼9	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		微分方程式 I	④～⑤ 1 ①～②	2							兼10	教育効果を高めるため開講ターム変更(29)	
		微分方程式 II	2 ④～⑤	2							兼9	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		物理学 I A	1 ①～②	2							兼23		
		物理学 I B	1 ④～⑤	2							兼22		
		関数論	2 ①～②	2							兼9	学部教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		安全工学概論	4 ①～②	2							兼1	学部教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
		溶接工学概論	3 ④～⑤	2							兼1	学部教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
専門科目	専門コア科目	絵画・彫塑・基礎デザイン I	1 ①～②	2							兼1		
		絵画・彫塑・基礎デザイン II	1 ④～⑤	2							兼1		
		近代建築史A	3 ①	1			1						
		近代建築史B	3 ②	1	1								
		建築・都市環境工学演習	2 ④～⑤	3			2					共同	
		建築インターンシップ	3 ③	2	8	10						死亡退職の理由により担当教員変更(29) 担当 妹島 和世(教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可	
		建築音・光環境A	3 ①	1			1						
		建築音・光環境B	3 ②	1			1						
		建築環境計画 I	2 ①	1			1						
		建築環境計画 II	2 ②	1			1						
		建築構造・構法設計演習	3 ④～⑤	4			4					兼1	オムニバス
		建築構造解析 I・演習	1 ④～⑤	3			1						
		建築構造解析 II・演習	2 ①～②	3			1						
		建築構造解析 III・演習	4 ①～②	2			2					共同	
		建築構造計画と構造デザイン I	2 ①	1								兼1	
		建築構造計画と構造デザイン II	2 ②	1								兼1	
建築構法 I	1 2 ④	1			1						教育効果を高めるため配当年次を変更(29)		

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 10	科目 343	科目 0	科目 353	科目 10	科目 405	科目 0	科目 415	
				[]	[62]	[]	[62]	

(注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	音楽と自然	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
2	基礎造形A	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講へ変更、代替措置有り
3	社会生活と法	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
4	心理学史入門	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講へ変更、代替措置有り
5	地誌学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
6	Webページ作成入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
7	実験で学ぶ物理学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
8	食環境論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
9	生物地理学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
10	線形代数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
11	日本語中級E	1	1・2	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	都市と建築	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
2	建築の環境と防災	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
3	情報工学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
4	数理科学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
5	数理科学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
6	線形代数Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
7	線形代数Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
8	体験物理科学A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
9	体験物理科学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
10	統計学Ⅰ-A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
11	統計学Ⅱ-A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
12	微分積分Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
13	微分積分Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
14	文系のための数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
15	ドイツ語実習1a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
16	ドイツ語実習2a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
17	ドイツ語実習1b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
18	ドイツ語実習2b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
19	フランス語実習1a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
20	フランス語実習1b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
21	フランス語実習2a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
22	フランス語実習2b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
23	中国語実習1a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
24	中国語実習2a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
25	中国語実習1b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
26	中国語実習2b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
27	ロシア語実習1a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
28	ロシア語実習1b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
29	ロシア語実習2a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
30	ロシア語実習2b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

十分な数の代替科目を追加しているため、学生の履修に影響はない。
履修案内、時間割表に明示するとともに、掲示板にて周知した。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{41}{353} = 11.61\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	335,097 m ²	— m ²	— m ²	335,097 m ²				
	運動場用地	89,916 m ²	— m ²	— m ²	89,916 m ²				
	小 計	425,013 m ²	— m ²	— m ²	425,013 m ²				
	そ の 他	237,446 m ²	— m ²	— m ²	237,446 m ²				
	合 計	662,459 m ²	— m ²	— m ²	662,459 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	175,694 m ² (m ²)	— m ² (m ²)	— m ² (m ²)	175,694 m ² (m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	113室	153室	770室	31室 (補助職員 18人)	14室 (補助職員 2人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	都市科学部		71 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	部局単位での特定不能なため、大学全体の数	
		[うち外国書]	[うち外国書]						[うち外国書]
	冊	種	点	点	点				
	都市科学部 [附属図書館]	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)		
計	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)			
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体				
	15,336 m ²	1,472 席	1,346,389 冊						
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体				
	3,882 m ²	野球場	テニスコートほか						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費(運営費交付金)による
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	納付金	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	横浜国立大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
《AC対象学部等》									
経済学部						1.07		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番3号	
経済学科	4	238	3年次15	238	学士(経済学)	1.07	平成29年度		
経済システム学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	平成16年度		平成29年学生募集停止
国際経済学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	平成16年度		平成29年学生募集停止
経営学部						1.03		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	
経営学科	4	287	-	287	学士(経営学)	1.03	平成29年度		
経営学科(昼間主コース)	4	-	-	-	学士(経営学)	-	昭和42年度		平成29年学生募集停止
経営学科(夜間主コース)	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
会計・情報学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
経営システム科学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
国際経営学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
都市科学部						0.97			
都市社会共生学科	4	74	-	74	学士(学術)	0.81	平成29年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6号	
建築学科	4	70	2年次2	70	学士(工学)	1.01	平成29年度		
都市基盤学科	4	48	3年次5	48	学士(工学)	1.02	平成29年度		
環境リスク共生学科	4	56	-	56	学士(環境学)	1.08	平成29年度		
教育学研究科								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
高度教職実践専攻(専門職学位課程)	2	15	-	15	教職修士(専門職)	0.93	平成29年度		
大学の名称	横浜国立大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育学部						1.03		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
学校教育課程	4	230	-	920	学士(教育)	1.03	平成10年度		
教育人間科学部								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
人間文化課程	4	-	-	-	学士(教養)	-	平成23年度		平成29年学生募集停止
マルチメディア文化課程	4	-	-	-	学士(教養)	-	平成10年度		平成23年学生募集停止
理工学部						1.04			
機械・材料・海洋系学科	4	185	-	605	学士(工学)	1.04	平成29年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
化学・生命系学科	4	187	-	712	学士(理学、工学)	1.02	平成23年度		
数物・電子情報系学科	4	287	-	1097	学士(理学、工学)	1.05	平成23年度		
建築都市・環境系学科	4	-	-	-	学士(理学、工学)	-	平成23年度		平成29年学生募集停止

工学部												
生産工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号		平成23年学生募集停止
建設学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
電子情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
知能物理工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	平成10年度					平成23年学生募集停止
教育学研究科												
教育実践専攻(修士課程)	2	85	-	185	修士(教育学)	1.13	平成23年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号		
国際社会科学府												
経済学専攻(博士課程前期)	2	38	-	76	修士(経済学)	1.20	平成25年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号		
経営学専攻(博士課程前期)	2	50	-	100	修士(経営学)	1.02	平成25年度					
国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	25	-	50	修士(法学、国際経済法学、学術)	0.90	平成25年度					
経済学専攻(博士課程後期)	3	10	-	30	博士(経済学、学術)	0.60	平成25年度					
経営学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(経営学、学術)	0.66	平成25年度					
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	8	-	24	博士(法学、国際経済法学、学術)	0.78	平成25年度					
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	25	-	75	法務博士(専門職)	0.56	平成25年度					
国際社会科学研究科												
国際開発専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(学術)	-	平成11年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号		平成25年学生募集停止
グローバル経済専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(経済学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
企業システム専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(経営学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(国際経済法学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	-	-	-	法務博士(専門職)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
工学府												
機能発現工学専攻(博士課程前期)	2	99	-	198	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号		
システム統合工学専攻(博士課程前期)	2	101	-	202	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度					
物理情報工学専攻(博士課程前期)	2	122	-	244	修士(工学、学術)	1.06	平成13年度					
機能発現工学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(工学、学術)	1.02	平成13年度					
システム統合工学専攻(博士課程後期)	3	13	-	39	博士(工学、学術)	0.50	平成13年度					
物理情報工学専攻(博士課程後期)	3	16	-	48	博士(工学、学術)	0.85	平成13年度					
環境情報学府												
環境生命学専攻(博士課程前期)	2	40	-	80	修士(環境学、工学、学術)	0.81	平成13年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番7号		
環境システム専攻(博士課程前期)	2	40	-	80	修士(環境学、工学、学術)	1.08	平成13年度					
情報システム環境学専攻(博士課程前期)	2	45	-	90	修士(環境学、工学、学術)	1.15	平成13年度					
環境イノベーション専攻(博士課程前期)	2	11	-	22	修士(環境学、技術経営、学術)	0.72	平成18年度					
環境リスクマネジメント専攻(博士課程前期)	2	37	-	74	修士(環境学、工学、学術)	1.06	平成18年度					
環境生命学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(環境学、工学、学術)	0.77	平成13年度					
環境システム専攻(博士課程後期)	3	10	-	30	博士(環境学、工学、学術)	0.43	平成13年度					

情報デザイン環境学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(環境学, 工学, 学術)	0.88	平成13年度
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程後期)	3	5	-	15	博士(環境学, 技術経営, 学術)	0.73	平成18年度
環境リカマジメント専攻(博士課程後期)	3	9	-	27	博士(環境学, 工学, 学術)	0.88	平成18年度
都市イノベーション学府							
建築都市文化専攻(博士課程前期)	2	68	-	136	修士(工学, 学術)	0.94	平成23年度
都市地域社会専攻(博士課程前期)	2	37	-	74	修士(工学, 学術)	1.12	平成23年度
都市イノベーション専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(工学, 学術)	1.02	平成23年度

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<都市科学部 建築学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目の名称	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	乾(保坂) 久美子	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 身体と空間のデザイン※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオIA 建築デザインスタジオIB 建築デザインスタジオIIA 建築デザインスタジオIIB 卒業研究A 卒業研究B					都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 身体と空間のデザイン※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオIA 建築デザインスタジオIB 建築デザインスタジオIIA 建築デザインスタジオIIB 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
専	教授	大野 敏	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 近代建築史B 建築インターンシップ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 建築史演習 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 デザインスタジオI デザインスタジオIII A デザインスタジオIII B 日本建築史I 日本建築史II 卒業研究A 卒業研究B					都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 近代建築史B 建築インターンシップ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 建築史演習 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 デザインスタジオI デザインスタジオIII A デザインスタジオIII B 日本建築史I 日本建築史II 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)

専	教授	大原 一興	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 公共施設の計画A 公共施設の計画B デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 卒業研究A 卒業研究B 建築実践英語A 建築実践英語B				都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 公共施設の計画A 公共施設の計画B デザインスタジオⅢA デザインスタジオⅢB 卒業研究A 卒業研究B 建築実践英語A 建築実践英語B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
専	教授	小嶋 一浩	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 身体と空間のデザイン※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオI A 建築デザインスタジオI B 建築デザインスタジオII A 建築デザインスタジオII B 卒業研究A 卒業研究B	専	教授	妹島 和世	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 身体と空間のデザイン※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオI A 建築デザインスタジオI B 建築デザインスタジオII A 建築デザインスタジオII B 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 死亡退職の理由により担当教員変更(29) 平成29年1月 教員審査済 判定可

専	教授	佐土原 聡	平成29年4月	建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市科学A（グローバル・ローカル）※ 都市科学B（リスク共生）※ 都市科学C（イノベーション）※ 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B 地域環境計画演習 都市環境リスク共生論B 建築実践英語A 建築実践英語B				建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市科学A（グローバル・ローカル）※ 都市科学B（リスク共生）※ 都市科学C（イノベーション）※ 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B 地域環境計画演習 都市環境リスク共生論B 建築実践英語A 建築実践英語B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
専	教授	高見澤 実	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 地域環境計画演習 都市計画とまちづくりI 都市計画とまちづくりII 都市と都市計画I 都市と都市計画II 卒業研究A 卒業研究B				都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 地域環境計画演習 都市計画とまちづくりI 都市計画とまちづくりII 都市と都市計画I 都市と都市計画II 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)

専	教授	張 晴原	平成29年4月	建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築熱・空気環境 I 建築熱・空気環境 II 設備計画 I 設備計画 II 地域環境計画演習 卒業研究 A 卒業研究 B				建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築熱・空気環境 I 建築熱・空気環境 II 設備計画 I 設備計画 II 地域環境計画演習 卒業研究 A 卒業研究 B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
専	教授	西澤 立衛	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 身体と空間のデザイン※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオ I A 建築デザインスタジオ I B 建築デザインスタジオ II A 建築デザインスタジオ II B 卒業研究 A 卒業研究 B				都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 身体と空間のデザイン※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザインスタジオ I A 建築デザインスタジオ I B 建築デザインスタジオ II A 建築デザインスタジオ II B 卒業研究 A 卒業研究 B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
専	准教授	江口 亨	平成29年4月	建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築構造・構法設計演習※ 建築構法 I 建築構法 II 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 卒業研究 A 卒業研究 B デザインスタジオ I				建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築構造・構法設計演習※ 建築構法 I 建築構法 II 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 卒業研究 A 卒業研究 B デザインスタジオ I	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)

専	准教授	河端 昌也	平成29年4月	建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築構造・構法設計演習※ 建築構造解析Ⅲ・演習 建築材料 建築材料・構造実験 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B				建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築構造・構法設計演習※ 建築構造解析Ⅲ・演習 建築材料 建築材料・構造実験 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
専	准教授	杉本 訓祥	平成29年4月	建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築構造・構法設計演習※ 建築構造解析Ⅰ・演習 建築材料・構造実験 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B				建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築構造・構法設計演習※ 建築構造解析Ⅰ・演習 建築材料・構造実験 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
専	准教授	田中 稲子	平成29年4月	建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築・都市環境工学演習 建築インターンシップ 建築音・光環境A 建築音・光環境B 建築環境計画Ⅰ 建築環境計画Ⅱ 建築ゼミA 建築ゼミB 地域環境計画演習 卒業研究A 卒業研究B				建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築・都市環境工学演習 建築インターンシップ 建築音・光環境A 建築音・光環境B 建築環境計画Ⅰ 建築環境計画Ⅱ 建築ゼミA 建築ゼミB 地域環境計画演習 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)

専	准教授	野原 卓	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 地域環境計画演習 デザインスタジオ I フィールドワーク論・演習 I フィールドワーク論・演習 II 卒業研究 A 卒業研究 B				都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 地域環境計画演習 デザインスタジオ I フィールドワーク論・演習 I フィールドワーク論・演習 II 卒業研究 A 卒業研究 B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
専	准教授	藤岡 泰寛	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 居住空間の計画 I 居住空間の計画 II 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 デザインスタジオ III A デザインスタジオ III B 人間生活と建築計画 I 人間生活と建築計画 II 卒業研究 A 卒業研究 B 都市創成技術 (建築都市・環境学) ※				都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 居住空間の計画 I 居住空間の計画 II 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 デザインスタジオ III A デザインスタジオ III B 人間生活と建築計画 I 人間生活と建築計画 II 卒業研究 A 卒業研究 B 都市創成技術 (建築都市・環境学) ※	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)

専	准教授	藤原 徹平	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築と社会のデザイン 身体と空間のデザイン※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザイン論 デザインスタジオII デザインスタジオIII A デザインスタジオIII B 卒業研究A 卒業研究B				都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築と社会のデザイン 身体と空間のデザイン※ 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 建築デザイン論 デザインスタジオII デザインスタジオIII A デザインスタジオIII B 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
専	准教授	松本 由香	平成29年4月	建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築構造・構法設計演習※ 建築構造解析II・演習 建築構造解析III・演習 建築材料・構造実験 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B 鉄骨構造・演習				建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築インターンシップ 建築構造・構法設計演習※ 建築構造解析II・演習 建築構造解析III・演習 建築材料・構造実験 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B 鉄骨構造・演習	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)

専	准教授	守田 正志	平成29年4月	都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 近代建築史A 建築インターンシップ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 建築史演習 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 西洋建築史I 西洋建築史II デザインスタジオI デザインスタジオIII A デザインスタジオIII B 卒業研究A 卒業研究B				都市と建築※ 建築学概論・演習※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 近代建築史A 建築インターンシップ 建築芸術史論A 建築芸術史論B 建築史演習 建築ゼミA 建築ゼミB 建築理論演習 西洋建築史I 西洋建築史II デザインスタジオI デザインスタジオIII A デザインスタジオIII B 卒業研究A 卒業研究B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
専	准教授	吉田 聡	平成29年4月	建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築・都市環境工学演習 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B 地域環境計画演習 都市環境設備計画I 都市環境設備計画II				建築の環境と防災※ 建築学概論・演習※ GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築・都市環境工学演習 建築インターンシップ 建築ゼミA 建築ゼミB 卒業研究A 卒業研究B 地域環境計画演習 都市環境設備計画I 都市環境設備計画II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	赤木 範陸	平成29年4月	水彩画基礎技術					
兼担	教授	雨宮 隆	平成29年4月	環境をめぐる諸問題I※					
兼担	教授	荒井 誠	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	教授	安藤 孝敏	平成29年4月	人と動物の関係学 社会調査法A 社会調査法B 高齢社会とリスクA					
兼担	教授	一柳 廣孝	平成29年4月	日本の近代文学					

兼担	教授	井上 徹	平成29年4月	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント						
兼担	教授	上野 誠也	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	梅澤 修	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	梅原 出	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B				体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	海老原 修	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	及川 敬貴	平成29年4月	生物の世界II※ 環境法 I 環境法 II						
兼担	教授	大重 賢治	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	大須賀 史和	平成29年4月	ロシア語演習 ロシア語発展演習						
兼担	教授	大野 かおる	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B						
兼担	教授	大矢 勝	平成29年4月	地球環境と情報						
兼担	教授	大山 力	平成29年4月	エネルギーと環境						
兼担	教授	岡田 哲男	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	小川 誉子美	平成29年4月	国際理解 日本語をめぐる国際交流中 日本語初中級 日本語中級C 日本語上級E 日本語上級H 日本語演習C						
兼担	教授	奥山 邦人	平成29年4月	エネルギー工学序論						

兼担	教授	梶原 健	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II					数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 学部教育科目の充実のため授業科目の追加 (29)
兼担	教授	勝地 弘	平成29年4月	国土学とグローバル社会 I ※ 国土学とグローバル社会 II ※ 都市基盤構造力学						
兼担	教授	加藤 千香子	平成29年4月	日本近現代史						
兼担	教授	金子 信博	平成29年4月	環境リスクとつきあう I ※ 生物の世界 II ※						
兼担	教授	梶島 洋美	平成29年4月	現代政治 (国際) 海外演習 A 海外演習 B						
兼担	教授	川村 恭巳	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	菊池 知彦	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 I ※ 生物の世界 II ※						
兼担	教授	木崎 翠	平成29年4月	経済学の諸課題 II						
兼担	教授	木村 昌彦	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	樽沼 範久	平成29年4月	現代芸術論 都市科学 C (イノベーション) ※ 空間芸術論講義						
兼担	教授	小池 文人	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 II ※ 生物の世界 II ※ 里地と山地の生態学 I						
兼担	教授	洪 鋒雷	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B						
兼担	教授	小坂 英男	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B						

兼任	教授	小長井 一男	平成29年4月	地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ					
兼任	講師	小長井 一男	平成30年4月	地質リスクマネジメントⅠ 地質リスクマネジメントⅡ					
兼任	教授	小宮 正安	平成29年4月	ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習				ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習	全学教育科目の見直しにより、担当教員の変更(29) 全学教育科目の見直しにより、担当教員の変更(29)
兼任	教授	今野 紀雄	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ				数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 学部教育科目の充実のため授業科目の追加(29)
兼任	教授	齊藤 麻人	平成29年4月	都市科学A(グローバル・ローカル)※ 都市社会基礎論					
兼任	教授	坂本 智	平成29年4月	身近な電気と機械					
兼任	教授	薩本 弥生	平成29年4月	衣生活の科学					

兼担	教授	塩路 直樹	平成29年4月	数理学 I 数理学 II 数理学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II				数理学 I 数理学 II 数理学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 学部教育科目の充実のため授業科目の追加 (29)
兼担	教授	下城 一	平成29年4月	倫理学					
兼担	教授	周佐 喜和	平成29年4月	グローバルビジネスとイノベーションA					
兼担	教授	徐 浩源	平成29年4月	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション 情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A					
兼担	教授	鈴木 淳史	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	教授	鈴木 和夫	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	教授	関谷 隆夫	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B				体験物理科学A 体験物理科学B 物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
兼担	教授	武田 淳	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B					
兼担	教授	田才 晃	平成29年4月	建築構造計画と構造デザイン I 建築構造計画と構造デザイン II 建築構造・構法設計演習 鉄筋コンクリート構造・演習					
兼任	講師	田才 晃	平成32年4月	建築構造計画と構造デザイン I 建築構造計画と構造デザイン II 建築構造・構法設計演習 鉄筋コンクリート構造・演習					

兼担	教授	田島 祐規子	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	教授	田中 英登	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	棚橋 信明	平成29年4月	ヨーロッパ近現代史						
兼担	教授	田名部 元成	平成29年4月	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション ベトナム事情						
兼担	教授	田村 直良	平成29年4月	システム・エンジニアリング 情報工学概論				システム・エンジニアリング 情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	多和田 雅保	平成29年4月	日本前近代史						
兼担	教授	椿 龍哉	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤材料複合力学						
兼任	講師	椿 龍哉	平成30年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤材料複合力学						
兼担	教授	永井 圭二	平成29年4月	数理統計						
兼担	教授	中井 里史	平成29年4月	環境リスクとつきあうⅡ※						
兼担	教授	長尾 智晴	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	中川 健司	平成29年4月	日本語中級G 日本語上級A 日本語上級C 日本語上級G 日本語上級K 日本語演習A						
兼担	教授	中村 文彦	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤計画論 都市交通計画						
兼担	教授	中村 由行	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市科学A(グローバル・ローカル)※						

兼担	教授	中本 敦浩	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 学部教育科目の充実のため授業科目の追加 (29)
兼担	教授	西村 尚史	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 学部教育科目の充実のため授業科目の追加 (29)

兼任	教授	根上 生也	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II					数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II トポロジー	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 学部教育科目の充実のため授業科目の追加 (29) 全学教育科目の充実のため授業科目の追加 (29)
兼任	教授	根本 洋一	平成29年4月	法と人間						
兼任	教授	野口 和彦	平成29年4月	都市科学 B (リスク共生) ※ 社会リスク学 A 社会リスク学 B						
兼任	講師	野口 和彦	平成29年4月	都市科学 B (リスク共生) ※ 社会リスク学 A 社会リスク学 B						
兼任	教授	野間 淳	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II					数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 学部教育科目の充実のため授業科目の追加 (29)
兼任	教授	早野 公敏	平成29年4月	国土学とグローバル社会 I ※ 国土学とグローバル社会 II ※ 資源循環・廃棄物学 I 資源循環・廃棄物学 II						

兼担	教授	彦江 智弘	平成29年4月	都市科学C (イノベーション) ※ 都市文芸文化論演習 I 都市文芸文化論演習 II						
兼担	教授	日野 孝則	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	平島 由美子	平成29年4月	実験で学ぶ物理学B						
兼担	教授	平塚 和之	平成29年4月	生命科学						
兼担	教授	廣澤 渉一	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	藤井 桂子	平成29年4月	日本語中級A						
兼担	教授	藤掛 洋子	平成29年4月	パラグアイ事情 ジェンダーと共生 (開発)						
兼担	教授	堀井 俊章	平成29年4月	心理学B						
兼担	教授	本藤 祐樹	平成29年4月	環境リスクとつきあうII※						
兼担	教授	前山 政之	平成29年4月	現代の会計と社会					現代の会計と社会 現代の社会と会計	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
兼担	教授	間嶋 隆一	平成29年4月	古生物の科学 I 古生物の科学 II 都市科学A (グローバル・ローカル) ※						
兼担	教授	益永 茂樹	平成29年4月	環境リスクとつきあうII※						
兼任	講師	益永 茂樹	平成30年4月	環境リスクとつきあうII※						
兼担	教授	松井 美樹	平成29年4月	現代の物流経営						
兼担	教授	松田 裕之	平成29年4月	環境リスクとつきあうI※ 環境をめぐる諸問題II※ 生態リスク学入門 里地と山地の生態学 I						
兼担	教授	松本 勉	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
兼担	教授	満尾 貞行	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b						
兼担	教授	光島 重徳	平成29年4月	エネルギー工学序論						
兼担	教授	向井 剛輝	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	室井 尚	平成29年4月	情報と社会 現代都市文化論講義						
兼任	講師	室井 尚	平成32年4月	情報と社会 現代都市文化論講義						
兼担	教授	物部 博文	平成29年4月	健康スポーツ演習B						

兼担	教授	森 辰則	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論 コンピュータシステムとコミュニケーション	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	教授	山崎 圭一	平成29年4月	ブラジル事情						
兼担	教授	山田 均	平成29年4月	構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 都市科学C(イノベーション)※						
兼担	教授	山本 勲	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB						
兼担	教授	山本 泰生	平成29年4月	ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習					ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習1 ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語実習2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習	全学教育科目の見直しにより、a,bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a,bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)
兼担	教授	横尾 恒隆	平成29年4月	職業と教育						
兼担	教授	吉田 圭一郎	平成29年4月	人と自然のかかわり						
兼担	教授	吉田 昌平	平成29年4月	アラブの言語と文化 英語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B					英語による異文化間理解 外国語による異文化間理解	全学教育科目の見直しにより科目名称を変更(29)
兼担	教授	四方田 千恵	平成29年4月	国際理解 国際日本学入門 国際理解 台湾の文化と社会 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B					国際理解 国際日本学入門 国際理解—台湾の文化と社会 台湾事情(映画・文学から見る台湾の文化と歴史) 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次、科目名称変更。(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	教授	渡辺 邦夫	平成29年4月	色彩論						

兼担	教授	渡辺 雅仁	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	准教授	池口 明子	平成29年4月	地誌学概論						
兼担	准教授	居城 琢	平成29年4月	経済学の諸課題I						
兼担	准教授	石渡 信吾	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学IA 物理学IB						
兼担	准教授	市村 光之	平成29年4月	Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション ビジネス・コミュニケーション まなび座I・校友会リレートーク まなび座II・リーダーシップ実践				Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座I・校友会リレートーク まなび座II・リーダーシップ実践	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	准教授	一柳 優子	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学IA 物理学IB						
兼担	准教授	伊藤 有希	平成29年4月	統計学I-A				統計学I-A	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	准教授	茨木 貴徳	平成29年4月	線形代数学入門						
兼担	准教授	千 臣	平成29年4月	中国語実習1b 中国語実習2b 中国語演習 中国語発展演習				中国語実習1-b 中国語実習1 中国語実習2-b 中国語実習2 中国語演習 中国語発展演習	全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)	
兼担	准教授	上原 政智	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学IA 物理学IB						
兼担	准教授	梅澤 秋久	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	准教授	大野 真也	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学IA 物理学IB						

兼担	准教授	小沢 奈々	平成29年4月	社会生活と法						
兼担	准教授	片山 郁文	平成29年4月	物理学 I A 物理学 I B						
兼担	准教授	片寄 祐作	平成29年4月	物理学 I A 物理学 I B						
兼担	准教授	金光 真理子	平成29年4月	民族音楽学入門						
兼担	准教授	菊本 統	平成29年4月	都市基盤土質力学 土質力学 II						
兼担	准教授	倉田 薫子	平成29年4月	生物地理学入門						
兼担	准教授	蔵本 哲治	平成29年4月	物理学 I A 物理学 I B						
兼担	准教授	小池 研二	平成29年4月	美術の見かた						
兼担	准教授	小林 大介	平成29年4月	木材と人間						
兼担	准教授	小林 剛	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 II ※						
兼担	准教授	酒井 暁子	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 I ※ 里地と山地の生態学 II	教授					昇任による職名変更(29) 平成29年3月教員審査提出済 教員審査受審中
兼担	准教授	佐々木 雄大	平成29年4月	都市生態学 里地と山地の生態学 I						
兼担	准教授	四方 順司	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論		全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	島津 佳弘	平成29年4月	物理学 I A 物理学 I B						
兼担	准教授	島田 広	平成29年4月	音楽と自然						
兼担	准教授	志村 真紀	平成29年4月	地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】 地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】 地域課題実習 I 地域課題実習 II						
兼担	准教授	下出 信次	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 II ※						
兼担	准教授	首藤 健一	平成29年4月	物理学 I A 物理学 I B						
兼担	准教授	白崎 良演	平成29年4月	物理学 I A 物理学 I B						
兼担	准教授	須川(島田) 亜紀子	平成29年4月	ジェンダーと共生(文化)	教授					昇任による職名変更(29) 平成29年3月教員審査提出済 教員審査受審中
兼担	准教授	鈴木 崇之	平成29年4月	都市基盤水理学 水理学 II						

兼担	准教授	鈴木 朋子	平成29年4月	心理学史入門						
兼担	准教授	鈴木 紀子	平成29年4月	ライフキャリアを考える						
兼担	准教授	園田 菜摘	平成29年4月	生涯発達論						
兼担	准教授	高芝 麻子	平成29年4月	中国の古典文学						
兼担	准教授	竹居 正登	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ					数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 学部教育科目の充実のため授業科目の追加(29)
兼担	准教授	竹田 真帆人	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	准教授	田中 良巳	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	准教授	田淵 エルガ	平成29年4月	知的財産法					知的財産法 現代と法	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	タラ キャノン Tara Cannon	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	准教授	津嶋 晴	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB						
兼担	准教授	津野 宏	平成29年4月	環境化学概論						
兼担	准教授	寺田(宮本) 真理子	平成29年4月	建築プレゼンテーション 建築と都市のメティア・デザインⅠ 建築と都市のメティア・デザインⅡ						
兼担	准教授	富井 尚志	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	中津川 博	平成29年4月	材料学入門※						

兼担	准教授	中村 正吾	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B					
兼担	准教授	中村 達夫	平成29年4月	環境リスクとつきあう I ※					
兼担	准教授	中森 泰三	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 I ※ 里地と山地の生態学 II					
兼担	准教授	鳴海 大典	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 II ※ 環境・エネルギーシステム論 I 環境・エネルギーシステム論 II					
兼担	准教授	新沼 雅代	平成29年4月	中国語実習 1 a 中国語実習 2 a 中国語演習 中国語発展演習				中国語実習 1-a 中国語実習 1 中国語実習 2-a 中国語実習 2 中国語演習 中国語発展演習	全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29) 全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29)
兼担	准教授	西 佳樹	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	准教授	長谷川 健治	平成29年4月	日本事情				日本事情 日本事情 日本 の就職事情 日本事情 日本 の企業システム	全学教育科目の見直しにより科目名称変更 (29) 全学教育科目の見直しにより授業科目を追加 (29)
兼担	准教授	長谷川 誠	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	准教授	原口 健一	平成29年4月	基礎造形 A					
兼担	准教授	原下 秀士	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 学部教育科目の充実のため授業科目の追加 (29)
兼担	准教授	ハanneス ハラルド レービガー Hannes Harald Raebiger	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B					
兼担	准教授	樋口 丈浩	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	准教授	平川 嘉昭	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	准教授	平倉 圭	平成29年4月	現代芸術論講義					
兼担	准教授	藤井 友比呂	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)

兼担	准教授	古田 恵美子	平成29年4月	日本の言語						
兼担	准教授	細田 暁	平成29年4月	メンテナンス工学Ⅰ メンテナンス工学Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学）※					メンテナンス工学Ⅰ メンテナンス工学Ⅱ 都市創成技術（建築都市・環境学）※ 土木史と文明Ⅰ 土木史と文明Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	堀切 智之	平成29年4月	物理学ⅠA 物理学ⅠB						
兼担	准教授	Martin Roger Andrew	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	前野 智美	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	准教授	松本 尚之	平成29年4月	文化人類学の考え方 文化人類学講義						
兼担	准教授	松行（村上）美帆子	平成29年4月	合意形成論						
兼担	准教授	三戸 夏子	平成29年4月	食環境論						
兼担	准教授	宮路 幸二	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	村井 基彦	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	本橋 永至	平成29年4月	統計学Ⅱ-A					統計学Ⅱ-A	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	森 章	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 生物の世界Ⅱ※						
兼担	准教授	安野 舞子	平成29年4月	横浜学—地域の再発見—					横浜学—地域の再発見— 人と動物の幸せな共生を考える	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	山形 紗恵子	平成29年4月	文系のための数学入門					文系のための数学入門	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	山本 光	平成29年4月	Webページ作成入門					Webページ作成入門 POV-Rayで学ぶはじめての3DCG製作	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	山本 伸次	平成29年4月	生物の世界Ⅰ※						
兼担	准教授	吉岡 克成	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	和仁 良二	平成29年4月	生物の世界Ⅱ※ 都市創成技術（建築都市・環境学）※						
兼担	准教授	遠藤 聡	平成29年4月	都市・地域経済学Ⅰ 都市・地域経済学Ⅱ						
兼担	講師	角田 麻里	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						

兼担	講師	金 蘭美	平成29年4月	国際理解 日韓比較文化論 日本語初中級 日本語中級E 日本語上級F 日本語上級J				国際理解—日韓比較文化論 韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語初中級 日本語中級E 日本語上級F 日本語上級J	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次、科目名称変更。(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	講師	志村 俊也	平成29年4月	情報セキュリティ入門				情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門	全学教育科目の見直しにより担当科目の追加(29)	
兼担	講師	半沢 千絵美	平成29年4月	国際理解 国際交流における日本語の役割 日本語中級B 日本語上級D 日本語上級I 日本語演習B				国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語中級B 日本語上級D 日本語上級I 日本語演習B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	講師	森野 かおり	平成29年4月	鍵盤楽器の名曲						
					兼担	教授	柳 赫秀	平成29年4月	法と人間	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼担	教授	松葉口 玲子	平成29年4月	ESD(持続可能発展教育)入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	野中 陽一	平成29年4月	学校教育最前線	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	藤森 民雄	平成29年4月	基礎造形B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	渡部 眞	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	片岡 浩二	平成29年4月	現代社会論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	白取 道博	平成29年4月	戦争文化論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	中川 辰雄	平成29年4月	特別支援教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	河野 俊之	平成29年4月	日本語を教えよう	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	三宅 晶子	平成29年4月	日本の古典文学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	杉山 久仁子	平成29年4月	おいしさの科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	馬場 裕	平成29年4月	経済・経営のための基礎数学I 経済・経営のための基礎数学II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	河野 隆二	平成29年4月	コンピュータシステムとコミュニケーション 情報通信技術が培う近未来医療	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	獨古 薫	平成29年4月	物質工学と社会	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	高橋 和子	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼担	教授	横山 直也	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼担	教授	三宅 淳巳	平成29年4月	安全工学概論	学部教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	新谷 康浩	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	藤井 佳世	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	藤川 哲也	平成29年4月	健康の科学	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼担	准教授	無藤 望	平成29年4月	経済学の諸課題I	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)

					兼任	准教授	池島 祥文	平成29年4月	経済学の諸課題Ⅱ 地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	准教授	鬼藤 明仁	平成29年4月	学外活動(教育ボランティア)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	宮戸 美樹	平成29年4月	社会心理学入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	徳永 亜希雄	平成29年4月	特別支援教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	澁谷 忠弘	平成29年4月	安全・環境と社会	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	筆保 弘徳	平成29年4月	気象学入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	佐桑 あずさ	平成29年4月	居住環境論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	杉本 千佳	平成29年4月	コンピュータシステムとコミュニケーション	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	谷村 誠	平成29年4月	物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	高本 真寛	平成29年4月	心理学B	全学教育科目の見直しにより開講コマ数の増加・担当教員の追加(29)
					兼任	講師	熊谷 頼範	平成29年4月	機械工学と社会とのかかわり合い	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	榊田 明宏	平成29年4月	機械工学と社会とのかかわり合い	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	塩野 康徳	平成29年4月	プログラミングによる思考と表現の基礎	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
									ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	牛越 恵理佳	平成29年4月	解析学Ⅱ	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	ウィズ・チャールズ	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のキャリア充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
兼任	講師	秋山 晴樹	平成29年4月	建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ※ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ※						
兼任	講師	浅井 和美	平成29年4月	物理学ⅠA 物理学ⅠB						
兼任	講師	アトチェ アルヴァレス グスタボ アルヌルフ ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO	平成29年4月	ICTプロジェクト ICTリテラシー						
兼任	講師	板井 広明	平成29年4月	社会科学の方法 社会科学の歴史						
兼任	講師	上原 賢司	平成29年4月	現代政治(日本)						
兼任	講師	上原 美都男	平成29年4月	危機管理学						
兼任	講師	ウキユウ アンジェラ UKYU ANGELA	平成29年4月	アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約						
兼任	講師	宇都宮 啓史	平成29年4月	建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ						
兼任	講師	江川 純一	平成29年4月	宗教学						

兼任	講師	大塚 英樹	平成29年4月	ギリシャ語 ラテン語						
兼任	講師	柏木 吉基	平成29年4月	メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション						
兼任	講師	片桐 雅明	平成29年4月	建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ※ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ※						
兼任	講師	川崎 信夫	平成29年4月	建築生産Ⅰ 建築生産Ⅱ						
兼任	講師	亀卦川 芽以	平成29年4月	現代の経済A 現代の経済B						
兼任	講師	金 範洙	平成29年4月	朝鮮語実習1 朝鮮語実習2 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習						
兼任	講師	清塚 雅彦	平成29年4月	都市上水工学						
兼任	講師	虞 朝聞	平成29年4月	現代の経済A 現代の経済B						
兼任	講師	佐藤 ラファエル	平成29年4月	イスパニア語実習1 イスパニア語実習2 イスパニア語演習 イスパニア語発展演習						
兼任	講師	霜田 亮祐	平成29年4月	ランドスケープ論Ⅰ ランドスケープ論Ⅱ						
兼任	講師	杉谷 倫枝	平成29年4月	ロシア語実習1 a ロシア語実習1 b ロシア語実習2 a ロシア語実習2 b					ロシア語実習1-a ロシア語実習1-b ロシア語実習1 ロシア語実習2-a ロシア語実習2-b ロシア語実習2	全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)
兼任	講師	須藤 健太郎	平成29年4月	フランス語実習1 a フランス語実習1 b フランス語実習2 a フランス語実習2 b フランス語演習 フランス語発展演習					フランス語実習1-a フランス語実習1-b フランス語実習1 フランス語実習2-a フランス語実習2-b フランス語実習2 フランス語演習 フランス語発展演習	全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)
兼任	講師	高畑 一彰	平成29年4月	絵画・彫塑・基礎デザインⅠ 絵画・彫塑・基礎デザインⅡ						
兼任	講師	竹内 上人	平成29年4月	組織風土ファシリテーションとチームエンパワメント 生涯設計とグローバルキャリアデザイン						

					兼任	講師	明田川 聡士	平成29年4月	国際理解 日中比較文化論 日本語上級N	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	飛田 綾子	平成29年4月	社会科学概論Ⅰ 社会科学概論Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小林 由里子	平成29年4月	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	松下 浩之	平成29年4月	障害と周辺領域Ⅰ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	山田 一子	平成29年4月	心理学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	仲嶺 真	平成29年4月	心理学A	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	丸山 洋司	平成29年4月	世界の音楽と文化	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	葛西 周	平成29年4月	日本近現代音楽史	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	森山 緑	平成29年4月	美学及び美術史Ⅰ 美学及び美術史Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	竹内 明世	平成29年4月	法学概論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	穴山 朝子	平成29年4月	歴史Ⅰ 歴史Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	松浦 和也	平成29年4月	論理・倫理Ⅰ 論理・倫理Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	上野 充	平成29年4月	応用気象学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	南 清和	平成29年4月	海事技術史	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	庄司 高太	平成29年4月	科学技術史	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	権谷 佐織	平成29年4月	基礎から学ぶ化学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	佐藤 隆太	平成29年4月	がんの生物学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	千島 昭宏	平成29年4月	コンピューターで学ぶ統計学A コンピューターで学ぶ統計学B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	塩見 正	平成29年4月	情報通信技術が培う近未来医療	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	新田 梢	平成29年4月	進化生物学 進化と生物多様性	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	後藤 真理子	平成29年4月	図形科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	金田 徹	平成29年4月	図形科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	目黒 伸一	平成29年4月	生態工学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	影井 清一郎	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	寺田 敏司	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	藪田 哲郎	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	川井 謙一	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	新井 健之	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	藤井 敬子	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	長谷川 博	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	井手口 学	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)

					兼任	講師	板橋 クリストファー	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	伊藤 史織	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	菊地 潤	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	小笠原 大輔	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	朴 鍾ひょく	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	齊藤 武比斗	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	依田 匡弘	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ステビンズ アントワーン	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ポール ハーパー	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	バスタミ モハマドアリ	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	安山 秀盛	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	郷司 真琴	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宗像 孝	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	掛川 啓子	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	山之内 哲也	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	植山 剛行	平成29年4月	自立英語 英語LR 英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	霜村 和久	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	坂本 文子	平成29年4月	自立英語 英語LR 英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宮田 優子	平成29年4月	自立英語 英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	源 邦彦	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	アンディ パーガー	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ローズ レジーナ	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	マシュー カルテン	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	スティーブン・ソネス	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	合田 典世	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)

					兼任	講師	白井 明	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	青木 宏	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	尾島 司郎	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	山之内 哲也	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	石山 晃一	平成29年4月	ドイツ語実習1 ドイツ語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	伊藤 恵子	平成29年4月	ドイツ語実習1 ドイツ語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ブライナー マティアス	平成29年4月	ドイツ語実習1 ドイツ語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	澁谷 与文	平成29年4月	フランス語実習1 フランス語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	松田 葉月	平成29年4月	イスパニア語実習1 イスパニア語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	緒方 マルタ	平成29年4月	イスパニア語実習1 イスパニア語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	木部 敬	平成29年4月	ロシア語実習1 ロシア語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	大澤 理子	平成29年4月	中国語実習1 中国語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	頼 明	平成29年4月	中国語実習1 中国語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	上村 元願	平成29年4月	中国語実習1 中国語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	劉 秋佳	平成29年4月	中国語実習1 中国語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	加藤 裕人	平成29年4月	朝鮮語実習1 朝鮮語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宮内 淳子	平成29年4月	日本事情 日本の舞台芸術	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	内海 美也子	平成29年4月	日本語中級H	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小田切 由香子	平成29年4月	日本語上級L	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	白鳥 智美	平成29年4月	日本語上級M	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	内海 宏	平成29年4月	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	高井 正	平成29年4月	地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	雨宮 将人	平成29年4月	微分方程式 I 解析学 I	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	佐藤 健治	平成29年4月	線形代数学 I 線形代数学 II	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	平野 賢治	平成29年4月	溶接工学概論	学部教育科目の充実のため授業科目を追加(29)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し,大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお,設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は,「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由,変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
8 名	4 名

- (注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在(報告書提出時)の状況					現在(報告書提出時)の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計(A)	教授	准教授	講師	助教	計(B)
8	10	0	0	18	8	10	0	0	18	8	10	0	0	18
(8)	(10)	0	0	(18)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・ 「設置時の計画」には,設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに,()内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在(報告書提出時)の状況」には,報告書提出年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・ 「現在(報告書提出時)の完成年度時の計画」には,報告書提出年度の5月1日現在,完成年度時に計画している教員数を記入するとともに,[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) -③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（A））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記（B））の教員 うち、定年を延長して採用する教 員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている
教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入
し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由				
1	教授	小嶋 一浩	選択	都市と建築	③	死亡退職のため (29)				
			選択	建築学概論・演習	①					
			選択	社会デザイン・フューチャーセッション	①					
			選択	身体と空間のデザイン	①					
			選択	建築インターンシップ	①					
			選択	建築ゼミA	①					
			選択	建築ゼミB	①					
			選択	建築デザインスタジオIA	①					
			選択	建築デザインスタジオIB	①					
			選択	建築デザインスタジオIIA	①					
			選択	建築デザインスタジオIIB	①					
			必修	卒業研究A	①					
			必修	卒業研究B	①					
合計 (A)					後任補充状況の集計 (B)					
就任を辞退した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0	科目
		選択	11	科目	選択	10	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	13	科目	計	12	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
合計 (C)					後任補充状況の集計 (D)		
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)			後任補充状況の集計(B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
1 人	必修	2 科目	必修	2 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	11 科目	選択	10 科目	選択	0 科目	選択	1 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	3 科目	計	12 科目	計	0 科目	計	1 科目

- (注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

後任教員は平成29年4月1日付けで採用(平成29年1月教員審査済み 判定:可)しており、学生の授業履修に支障はない。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年8月) 設置計画履行状況	<div style="border: 1px solid black; padding: 20px; display: inline-block;"> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">該当なし</p> </div>		
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (31年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (32年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<都市科学部>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 卒業要件及び履修方法（基幹知科目部分） YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。</p> <p>② 卒業要件及び履修方法（学科専門科目部分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コモンズ・ベーシック科目（選択必修）8単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から4単位以上） ・ コモンズ・アドバンス科目（選択必修）16単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から8単位以上） ・ スタジオ科目（選択必修）24単位 ・ ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位 （うちローカル／グローバル科目を14単位以上） ・ 卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 	<p>① 学部共通科目である基幹知科目の履修機会拡大のため、「YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。」という要件を削除した。</p> <p>② 「ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位（ローカル／グローバル科目から14単位以上）」の基準については、都市社会共生学科の学科専門科目の基本的な考え方に基づき、設置計画書にあるように、「コモンズ科目を発展させ、ローカル／グローバルフィールドをつなぐ」役割がある。</p> <p>この役割を強化するためには、コモンズ科目の充実した履修が必要になる。学生にコモンズ科目の履修機会を広げていくために、その機会創出と履修促進をねらって、コモンズ科目にかかる履修要件を変更する。</p> <p>具体的には「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位」という履修要件を「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目、<u>8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位</u>」に変更することとし、下線部分を履修要件に追加した。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>横浜国立大学では、平成29年度に発足した高大接続・全学教育センターが中心となって教員の資質の維持向上、FD活動を行っている。都市科学部からセンター教育開発・学修支援部会委員を1名出し、学部内でのFD活動等の連絡、調整、実施を主に担当する。</p> <p>○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則（平成28年3月22日規則第25号）</p> <p>○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の組織運営に関する規則（平成28年3月22日規則第26号）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>定例の高大接続・全学教育推進センター教育開発・学修支援部会は月1回開催。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生IR、高大接続、全学教育、および教育開発・学修支援に関する事項。

② 実施状況

a 実施内容

高大接続・全学教育センターが行う活動に学部として協力，実施する予定である。

- ・FDフォーラム開催
- ・公開授業開催
- ・ベストティーチャー表彰
- ・シラバス改善（ルーブリックの利用等）
- ・学生調査

b 実施方法

- ・各内容に即し，全学でコーディネートして実施する予定である。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・今年度4月時点ではまだ特別な行事の開催はないが，今後開催される予定。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・高大接続・全学教育センターの指針に基づきルーブリックを含むシラバスを作成した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各ターム終了時に授業評価を行う予定である。

b 教員や学生への公開状況，方法等

基本的にホームページ上で公開

（注）・「①a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

就任辞退・未就任の教員については後任補充がなされており、都市科学部担当の教員が平成29年4月から予定通り授業を実施している。全学教育科目においてはカリキュラムの見直しに伴う軽微な変更はあるが、十分な数の代替科目を追加しており、学生の履修に影響はない。上記の設置計画変更事項については履修案内に記載するとともに、オリエンテーションにおいて学生に十分な説明を行った。設置の趣旨・目的の完全な達成に向けて、組織運営においても学務においても現在のところ順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

記入例)

- ・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年7月1日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人横浜国立大学

(2) 大学名

横浜国立大学

(3) 大学の位置

〒240-8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6-1号

(神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハセベ ユウイチ) 長谷部 勇一 (平成27年4月)		
学部長	(サドハラ サトル) 佐土原 聡 (平成29年4月)		
学科長 (都市基盤学 科)	(ハヤノ キミトシ) 早野 公敏 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)
平成29年度に報告する内容 → (29)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
- ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
都市科学部 都市基盤学科 学士(工学)	工学関係	4年	48人	3年次 5人	202人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	48人 (-) [8人]	-	人	人	人	人	人	人	1.02倍	
志願者数	233人 (-) [7人]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	170人 (-) [6人]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	60人 (-) [5人]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	49人 (-) [4人]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.02									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	49 [4] (-)	- [-] (-)	[] ()						
2年次	/		[] ()						
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	49 [4] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

- (注)
- ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	49 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	人	平成32年度	人	人		%
合 計	49 人	人					0.00 %

(注)・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<都市科学部 都市基盤学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	基礎科目 人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより隔年開講へ変更、H29年度は開講なし(29) 隔年開講(29)	
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②	2							兼1		
		経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②	2							兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	2							兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		現代の社会と会計												
		現代の会計と社会	1・2・3・4	①～②	2							兼1	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)	
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②	2							兼2		
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼2		
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②	2							兼1		
		国際理解—台湾の文化と社会	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次変更、「台湾事情」へ科目名称変更。(29)	
		国際理解—日韓比較文化論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次変更、「韓国事情」へ科目名称変更。(29)	
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
				①～②										
		色彩論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)	
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②	2							兼1		
		社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②	2							兼1		
		社会生活と法	1・2・3・4	①～②	2							兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
		宗教学	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		職業と教育	1・2・3・4	①～②	2							兼1		
				①～②								兼2 兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの追加・担当教員の追加(29)	
		心理学B	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより隔年開講へ変更(29) 隔年開講(29)	
		心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1		
		地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②	1							兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「社会実装戦略」へ変更(29)	
		地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤	1							兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「社会実装戦略」へ変更(29)	
		地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
		中国の古典文学	1・2・3・4	①～②	2							兼1		
		哲学	1・2・3・4	①～②	2							兼1		
東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1				
											全学教育科目の見直しにより科目区分を「自然科学系」へ変更(29)			
都市と建築	1・2・3・4	④～⑤	2							兼10	オムニバス			
日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤	2							兼1				

全学教育科目 基礎科目 人文社会系	日本前近代史	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	日本国憲法	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
	日本の近代文学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
		④～⑤								
	日本の言語	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)
	美術の見かた	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	人と自然のかかわり	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	人と動物の関係学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	文化人類学の考え方	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
									兼2	
	法と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
		④～⑤								
	民族音楽学入門	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)
	木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「自然科学系」へ変更(29)
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	ヨーロッパ文学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	横浜―地域の再発見―	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	倫理学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
	音声言語学概論	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	英語
	記述言語学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	英語
	ESD（持続可能発展教育）入門	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	アントレプレナー入門	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	インクルーシブ教育入門	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	学外活動（教育ボランティア）	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	学校教育最前線	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	神奈川のみらい	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	基礎造形B	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	教育学（教育と人間）	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼3	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	行政組織と公務員	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	経営者の役割と従業員の役割	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	経済Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	経済Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	現代社会論	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	現代と法	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	国語・国文学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	国語・国文学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	国際理解 在日・日本語文学概論	1・2・3・4 ①～②	2						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	国際理解 日中比較文化論	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1・2・3・4 ①～②	2						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	実践新商品企画	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	社会科学概論Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	社会科学概論Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	社会学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
社会学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
社会心理学入門	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
障害と周辺領域Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
心理学	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
心理学A	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
世界の音楽と文化	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
戦争文化論	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
哲学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
哲学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
特別支援教育入門	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	

人文 社会系	日本語を教えよう	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	日本近現代史音楽史	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	日本の古典文学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	美学及び美術史 I	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	美学及び美術史 II	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	法学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	法学概論	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	歴史 I	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	歴史 II	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	論理・倫理 I	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	論理・倫理 II	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
	全学 教育科目	基礎 科目	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4 ④～⑤	2				兼3	
			Webページ作成入門	1・2・3・4 ④～⑤	2				兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
衣生活の科学			1・2・3・4 ④～⑤	2				兼1	全学教育科目の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
エネルギー工学序論			1・2・3・4 ①～②	2				兼2	共同	
エネルギーと環境			1・2・3・4 ①～②	2				兼1		
海洋工学と社会			1・2・3・4 ④～⑤	2				兼11		
環境化学概論			1・2・3・4 ④～⑤	2				兼1		
環境リスクとつきあう I			1・2・3・4 ①	1				兼3	オムニバス	
環境リスクとつきあう II			1・2・3・4 ②	1				兼3	オムニバス	
環境をめぐる諸問題 I			1・2・3・4 ④	1				兼5	オムニバス	
環境をめぐる諸問題 II			1・2・3・4 ⑤	1				兼5	オムニバス	
			④～⑤						兼3	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
健康の科学			1・2・3・4 ①～②	2				兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)	
建築の環境と防災			1・2・3・4 ④～⑤	2				兼8	オムニバス	
国土学とグローバル社会 I		1・2・3・4 ①	1	4			兼1	オムニバス		
国土学とグローバル社会 II		1・2・3・4 ②	1	4			兼1	オムニバス		
古生物の科学 I		1・2・3・4 ①	1				兼1			
古生物の科学 II		1・2・3・4 ②	1				兼1			
材料学入門		1・2・3・4 ①～②	2				兼9	オムニバス		
自然 科学系		実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4 ①～②	2				兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
		情報工学概論	① ①～②	2				兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
		情報セキュリティ入門	1・2・3・4 ④～⑤	2				兼1		
		情報と社会	1・2・3・4 ④～⑤	2				兼1		
								兼2		
		情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4 ①～②	2				兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		食環境論	1・2・3・4 ①～②	2				兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
		数理科学I	1・2・3・4 ①～②	2				兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
		数理科学II	1・2・3・4 ④～⑤	2				兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
		数理科学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2				兼9	オムニバス	
		生物地理学入門	1・2・3・4 ①～②	2				兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
		生物の世界 I	1・2・3・4 ①	1				兼4	オムニバス	
		生物の世界 II	1・2・3・4 ②	1				兼7	オムニバス	
		生命科学	1・2・3・4 ④～⑤	2				兼1		
	線形代数I	1・2・3・4 ①～②	2				兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)		
	線形代数II	1・2・3・4 ④～⑤	2				兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)		
	線形代数学入門	1・2・3・4 ①～②	2				兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)		
	体験物理学A	1・2・3・4 ①～②	2				兼3	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)		
	体験物理学B	1・2・3・4 ④～⑤	2				兼3	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)		
地球環境と情報	1・2・3・4 ①～②	2				兼1				
地球と惑星の科学 I	1・2・3・4 ④	1				兼1				
地球と惑星の科学 II	1・2・3・4 ⑤	1				兼1				
地質リスクマネジメント I	1・2・3・4 ④	1				兼1				

全学教育科目	基礎科目	自然科学系	地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4 ⑤	1					兼1		
			統計学Ⅰ—A	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			統計学Ⅰ—C	2・3・4 ①～②	2					兼1		
			統計学Ⅱ—A	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			統計学Ⅱ—C	2・3・4 ④～⑤	2					兼1		
			微分積分Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼0	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			微分積分Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼0	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			物理工学概論	1・2・3・4 ①～②	2					兼21	オムニバス	
			文系のための数学入門	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
			身近な電気と機械	1・2・3・4 ①～②	2					兼1		
			ICTプロジェクト	1・2・3・4 ③	2					兼1	英語・集中	
			ICTリテラシー	1・2・3・4 ⑥	2					兼1	英語・集中	
			POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			安全・環境と社会	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			おいしさの科学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			応用気象学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			海事技術史	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			科学技術史	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			がんの生物学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4 ①～②	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			気象学入門	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			基礎から学ぶ化学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			居住環境論	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼3	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			進化生物学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			進化と生物多様性	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			図形科学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			生態工学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
											死亡退職の理由により担当教員変更(29) 担当 妹島 和世(教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)	
			都市と建築	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼10	オムニバス	
			トポロジー	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			物質工学と社会	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			名誉教授と学ぶ数理学そぞろ歩きA	1・2・3・4 ①	1					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			名誉教授と学ぶ数理学そぞろ歩きB	1・2・3・4 ②	1					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)	
			イノベーション教育科目	社会実装戦略	知的財産権	3・4 ①～②	2				兼1	
					知的財産法	2・3 ④～⑤	2				兼1	
					地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	1				兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)
					地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	1				兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)
				技術革新 新思想	システム・エンジニアリング	1・2・3・4 ①～②	2				兼1	
数理統計	2・3・4 ①～②	2						兼1				
キャリア	Wake up! プロジェクト	1 ①～②		2				兼1				
	キャリア・ケーススタディ	2・3・4 ④～⑤		2				兼1				
	キャリアデザイン	1・2 ①～②		2				兼1				
	グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤		2				兼1				

イノベーション教育科目	キャリア	ビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤	2						兼1			
		まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1 ①～②	2							兼1		
		まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4 ①～②	2							兼1		
		ライフキャリアを考える	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1		
		生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	英語	
		グローバル化と日本人	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
国際交流			2・3・4								全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29)		
	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	英語		
		①～②									全学教育科目の見直しにより開講ターム変更(29)		
	アラブの言語と文化	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	英語		
	外国語による異文化間理解										全学教育科目の見直しにより科目名称を変更(29)		
	英語による異文化間理解	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	英語		
		2・3・4									全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29)		
	グローバルキャリア向け英文読解と要約	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	英語		
		2・3・4									全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29)		
	グローバルワーク向け英文読解と要約	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	英語		
グローバル教育科目			2・3・4								全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29)		
	多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	英語		
		④～⑤									教員の体調不良により開講ターム変更(29)		
	多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	英語		
		2・3・4									全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29)		
	ビジネス・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	英語		
	海外演習A	2・3 ③、⑥	1							兼1	英語		
		2・3・4		1							全学教育科目の見直しにより配当年次および単位数の変更(29)		
	インドネシア事情	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1			
	日本事情 日本の就職事情										全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)		
日本事情	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1				
	2・3・4 ①～②									全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)			
パラグアイ事情	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1				
	2・3・4 ①～②									全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)			
ブラジル事情	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1				
	2・3・4 ①～②									全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)			
ベトナム事情	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1				
日本事情 日本の舞台芸術	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)			
日本事情 日本の企業システム	1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)			
台湾事情(映画・文学から見る台湾の文化と歴史)	2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより「人文社会系」から科目区分変更、配当年次変更、科目名称変更。(29)			
韓国事情	2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより「人文社会系」から科目区分変更、配当年次変更、科目名称変更。(29)			
健康スポーツ科目										兼18			
健康スポーツ演習B	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2								兼5	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)		
外国語	英語										兼13		
		英語プレゼンテーション	1 ①～② ④～⑤	1							兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)	
												兼9	
		英語ライティング	1 ①～② ④～⑤	1							兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)	
												兼16	
		英語LR	1 ①～② ④～⑤	1							兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)	
												兼17	
自立英語	1 ①～② ④～⑤	1							兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)			
	2・3 ①～② ④～⑤	2							兼4				
英語演習1a	2・3 ①～② ④～⑤	2							兼4				
英語演習1b	2・3 ①～② ④～⑤	2							兼4				
英語演習1c	2・3 ①～② ④～⑤	2							兼4				

全学教育科目 外国語 初修外国語	英語	英語演習 2 a	3・4 ①～② ④～⑤	2						兼4	
		英語演習 2 b	3・4 ①～② ④～⑤	2						兼4	
		ドイツ語実習 1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼5	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		ドイツ語実習 1-a	1・2・3 ①～②	+						兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)
		ドイツ語実習 2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼5	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		ドイツ語実習 2-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	+						兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)
		ドイツ語実習 1-b	1・2・3 ①～② ④～⑤	+						兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)
		ドイツ語実習 2-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)
		ドイツ語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	
		ドイツ語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	
		フランス語実習 1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		フランス語実習 1-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		フランス語実習 1-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		フランス語実習 2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		フランス語実習 2-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		フランス語実習 2-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		フランス語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		フランス語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		中国語実習 1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼6	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		中国語実習 1-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		中国語実習 2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼6	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		中国語実習 2-a	1・2・3 ①～② ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		中国語実習 1-b	1・2・3 ①～② ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		中国語実習 2-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		中国語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	
		中国語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼2	
		ロシア語実習 1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		ロシア語実習 1-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		ロシア語実習 1-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		ロシア語実習 2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1						兼2	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
		ロシア語実習 2-a	1・2・3 ①～②	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		ロシア語実習 2-b	1・2・3 ④～⑤	+						兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)
		ロシア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		ロシア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		朝鮮語実習 1	1・2・3 ①～②	1						兼2 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
		朝鮮語実習 2	1・2・3 ④～⑤	1						兼2 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
		朝鮮語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		朝鮮語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		イスパニア語実習 1	1・2・3 ①～②	1						兼3 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
		イスパニア語実習 2	1・2・3 ④～⑤	1						兼3 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
	イスパニア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1		
	イスパニア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1		
	ギリシャ語	2・3・4 ①～② ④～⑤	1						兼1		
	ラテン語	2・3・4 ①～② ④～⑤	1						兼1		
	海外演習B	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1		

全学教育科目	外国語	日本語	日本語中級A	1・2 ①～②		1							兼1		
			日本語中級B	1・2 ①～②		1								兼1	
			日本語中級C	1・2 ①～②		1								兼1	
			日本語中級D	1・2 ①～②		1								兼1	
			日本語中級E	1・2 ①～②		1								兼1	全学教育科目の開講コマ数の調整によりH29年度は開講なし(29)
			日本語中級F	1・2 ①～②		1								兼1	
			日本語中級G	1・2 ①～②		1								兼1	
			日本語中級H	1 ①～②		1								兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			日本語上級A	1・2・3 ①～②		1								兼1	
			日本語上級B	1・2・3 ④～⑤		1								兼1	
			日本語上級C	1・2・3 ④～⑤		1								兼1	
			日本語上級D	1・2・3 ④～⑤		1								兼1	
			日本語上級E	1・2・3 ④～⑤		1								兼1	
			日本語上級F	1・2・3 ①～②		1								兼1	
			日本語上級G	1・2・3 ④～⑤		2								兼1	
			日本語上級H	1・2・3 ①～②		1								兼1	
			日本語上級I	1・2・3 ④～⑤		1								兼1	
			日本語上級J	1・2・3 ④～⑤		1								兼1	
			日本語上級K	1・2・3 ①～②		1								兼1	
			日本語上級L	1・2・3・4 ①～②		1								兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			日本語上級M	1・2・3・4 ①～②		1								兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			日本語上級N	1・2・3・4 ①～②		1								兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			日本語演習A	1・2・3 ④～⑤		2								兼1	
			日本語演習B	1・2・3 ④～⑤		2								兼1	
			日本語演習C	1・2・3 ①～②		2								兼1	
			日本語専門語彙演習	1 ①～②		2								兼2	
			留学生に対する日本語専門学習支援	1 ①～②		2								兼2	
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅰ	1 ①～②		1		1							
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅱ	1 ①～②		1		1							
			都市基盤学のための日本語実践演習Ⅲ	1 ④～⑤		1		1							
都市基盤学のための日本語実践演習Ⅳ	1 ④～⑤		1		1										
習基 科 目 演	都市基盤応用数学Ⅰ	1 ①		1		1									
	都市基盤応用数学Ⅱ	1 ②		1		1									
シ リ テ 目 科 ラ	シミュレーションのための情報リテラシーⅠ	2 ④	1				1								
	シミュレーションのための情報リテラシーⅡ	2 ⑤	1				1								
学部教育科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1 ①～②	2			1						兼3	オムニバス	
		都市科学B(リスク共生)	1 ④	1									兼2	オムニバス	
		都市科学C(イノベーション)	1 ⑤	1			1						兼3	オムニバス	
	グローバル・ローカル科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1 ①～②		2									兼2	
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1 ④～⑤		2									兼1	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
		都市社会基礎論	1 ④～⑤		2									兼3	
		社会調査法A	2 ①		1									兼1	
		社会調査法B	2 ①		1									兼1	
		GISによる地域解析概論	2・3・4 ①～②		2									兼1	
		メタデータ分析とリスク予測	2・3 ①～②		2									兼1	英語
		組織風土ファシリテーションとチームエンパワメント	2・3 ④～⑤		2									兼1	英語
		都市リスクの空間分析とマネジメントA	2 ①		1									兼1	
		建築芸術史論A	2・3・4 ①		1									兼2	共同
		建築芸術史論B	2・3・4 ②		1									兼2	共同
		都市基盤構造力学	1 ④		1		1								
		都市基盤材料複合力学	2 ④		1									兼1	

学部共通科目	リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1						兼1		
		リスク分析のための情報処理A	2	④		1							兼1	
		高齢社会とリスクA	2	④		1							兼1	
		都市環境リスク共生論A	2	④		1							兼1	
		社会リスク学A	2	①		1							兼1	
		社会リスク学B	2	②		1							兼1	
		居住空間の計画 I	2	①		1							兼1	
		居住空間の計画 II	2	②		1							兼1	
		都市基盤水理学	2	①		1			1					
		都市基盤土質力学	2	①		1			1					
	企業経営とオペレーション	2・3	①~②		2							兼1	英語	
	都市基盤計画論	1	①		1		1							
	グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1							兼1		
	イノベーション関連科目		3・4	④										教育効果を高めるため配当年次及び開講ターム変更(29)
		建築と都市のメディア・デザイン I	2-3-4	①		1						兼1	※演習	教育効果を高めるため配当年次及び開講ターム変更(29)
		建築と都市のメディア・デザイン II	2-3-4	②		1						兼1	※演習	教育効果を高めるため配当年次変更(29)
		社会デザイン・フューチャーセッション	4	③		1						兼18	オムニバス	教育効果を高めるため開講ターム変更(29)
		都市生態学	1	⑤		1						兼1		
		ジェンダーと共生(開発)	2	⑤		1						兼1		
ジェンダーと共生(文化)		2	⑤		1						兼1	英語		
建築と社会のデザイン		1・2・3・4	②		1						兼1			
学部教育科目	専門基礎科目	応用数学	3	④~⑤		2						兼9		
		解析学 I	1	①~②		2						兼10	兼9 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		解析学 II	1	④~⑤		2						兼10	兼9 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		確率・統計	2	④~⑤		2						兼9		
		関数論	2	④~⑤		2						兼9		
		計測	3	①~②		2						兼3		
		情報処理概論	2	①~②		2						兼1		
		図学 I	1	①~②		2						兼1		
		図学 II	1	④~⑤		2						兼1		
		線形代数学 I	1	①~②		2						兼10	兼9 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		線形代数学 II	1	④~⑤		2						兼10	兼9 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		地域経済政策	3	②		2						兼1		
		土木史と文明 I	2	④	1			1						
		土木史と文明 II	2	⑤	1			1						
		微分方程式 I	1	④~⑤		2						兼10	兼9 教育効果を高めるため開講ターム変更(29)	
		微分方程式 II	2	①~②		2						兼9	兼9 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		物理学 I A	1	④~⑤		2						兼23		
		物理学 I B	1	①~②		2						兼22		
		物理学 II	1	④~⑤		2						兼22		
		専門科目	専門コア科目	海外インターンシップ	3	①~②		2	5	6				
海岸防災工学 I	3			①		1		1						
海岸防災工学 II	3			②		1		1						
学外インターンシップ	3			①~②		1	5	6						
河川工学	3			④		1						兼2		
環境アセスメント	3			①		1		1						
環境水理学 I	3			①		1	1							

学部 教育科目	専門 コア 科目	都市下水工学	3	⑤		1												兼1				
		都市交通計画	3	④		1		1														
		都市上水工学	3	④		1													兼1			
		都市水害防災Ⅰ	2	④		1		1														
		都市水害防災Ⅱ	2	⑤		1		1														
		土質力学演習	3	④	1			1	1											オムニバス		
		都市と地盤環境Ⅰ	3	④		1													兼1			
		都市と地盤環境Ⅱ	3	⑤		1													兼1			
		途上国における都市づくりⅠ	3	④		1					1											
		途上国における都市づくりⅡ	3	⑤		1					1											
		複合構造	3	⑤		1													兼3	オムニバス		
		プレストレストコンクリート構造	3	④		1													兼3	オムニバス		
		メンテナンス工学Ⅰ	3	④		1					1											
		メンテナンス工学Ⅱ	3	⑤		1					1											
		学部 教育科目	専門 関連 科目	安全工学概論	2	①~②		2												兼1		
				応用数学演習A	3	①~②		2													兼9	
				応用数学演習B	3	④~⑤		2													兼9	
	開発人類学講義			3	①~②		2													兼1		
	環境・エネルギーシステム論Ⅰ			2	④		1													兼1		
	環境・エネルギーシステム論Ⅱ			2	⑤		1													兼1		
	環境管理学			3	④~⑤		2													兼2		
	環境法Ⅰ			2	①		1													兼1		
	環境法Ⅱ			2	②		1													兼1		
	基礎化学			1	④~⑤		2													兼1		
	公共施設の計画A			2	①		1													兼1		
	公共施設の計画B			2	②		1													兼1		
	国際開発学講義			3	④~⑤		2													兼1		
国際経営論Ⅰ	3			①~②		2													兼1			
国際経営論Ⅱ	3			④~⑤		2													兼1			
国際政治学講義	3			①~②		2													兼1			
自然環境リスク共生概論A(地球と環境)	1			①		1													兼6	オムニバス		
				④																	教育効果を高めるため開講ターム変更(29)	
自然環境リスク共生概論B(生物と環境)	1			①		1													兼9	オムニバス		
地球科学	3			①~②		2													兼1			
都市環境設備計画Ⅰ	3			①		1													兼1			
都市環境設備計画Ⅱ	3			②		1													兼1			
都市環境リスク共生論B	2			⑤		1													兼1			
都市計画とまちづくりⅠ	3			①		1													兼1			
都市計画とまちづくりⅡ	3			②		1													兼1			
都市リスクの空間分析とマネジメントB	2			②		1													兼1			
人間生活と建築計画Ⅰ	1			④		1													兼1			
人間生活と建築計画Ⅱ	1	⑤		1													兼1					
文化人類学講義	3	④~⑤		2													兼1					
溶接工学概論	2	④~⑤		2													兼1					
都市創成技術(建築都市・環境学)	2・3	①~②		2					1								兼2	英語、 オムニバス				
都市基盤英語A	2・3	⑤		1					1									英語				
都市基盤英語B	2・3	④		1				1										英語・隔年				

- (注)・認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 - 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 - 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 24	科目 352	科目 0	科目 376	科目 24 []	科目 411 [59]	科目 0 []	科目 435 [59]	

(注)・未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	音楽と自然	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
2	基礎造形A	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講へ変更、代替措置有り
3	社会生活と法	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
4	心理学史入門	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講へ変更、代替措置有り
5	地誌学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
6	Webページ作成入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
7	実験で学ぶ物理学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
8	食環境論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
9	生物地理学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
10	線形代数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
11	日本語中級E	1	1・2	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	情報工学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
2	数理科学Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
3	数理科学Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
4	線形代数Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
5	線形代数Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
6	体験物理科学A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
7	体験物理科学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
8	統計学Ⅰ-A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
9	統計学Ⅱ-A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
10	微分積分Ⅰ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
11	微分積分Ⅱ	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
12	文系のための数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
13	ドイツ語実習1a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
14	ドイツ語実習2a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
15	ドイツ語実習1b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
16	ドイツ語実習2b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
17	フランス語実習1a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
18	フランス語実習1b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
19	フランス語実習2a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
20	フランス語実習2b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
21	中国語実習1a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
22	中国語実習2a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
23	中国語実習1b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
24	中国語実習2b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
25	ロシア語実習1a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
26	ロシア語実習1b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
27	ロシア語実習2a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
28	ロシア語実習2b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

十分な数の代替科目を追加しているため、学生の履修に影響はない。
履修案内、時間割表に明示するとともに、掲示板にて周知した。

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{39}{376} = \boxed{10.37}\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	335,097 m ²	— m ²	— m ²	335,097 m ²				
	運動場用地	89,916 m ²	— m ²	— m ²	89,916 m ²				
	小 計	425,013 m ²	— m ²	— m ²	425,013 m ²				
	そ の 他	237,446 m ²	— m ²	— m ²	237,446 m ²				
	合 計	662,459 m ²	— m ²	— m ²	662,459 m ²				
(2) 校 舎	専 用	175,694 m ²	— m ²	— m ²	175,694 m ²				
	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	113室	153室	770室	31室 (補助職員 18人)	14室 (補助職員 2人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	都市科学部			71 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	部局単位での特定不能なため、大学全体の数	
		[うち外国書]	[うち外国書]						[うち外国書]
	冊	種	点	点	点				
	都市科学部 [附属図書館]	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)		
計	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)			
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体				
	15,336 m ²	1,472 席	1,346,389 冊						
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体				
	3,882 m ²	野球場	テニスコートほか						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費(運営費交付金)による
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	横浜国立大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
《AC対象学部等》									
経済学部						1.07		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番3号	
経済学科	4	238	3年次15	238	学士(経済学)	1.07	平成29年度		
経済システム学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	平成16年度		平成29年学生募集停止
国際経済学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	平成16年度		平成29年学生募集停止
経営学部						1.03		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	
経営学科	4	287	-	287	学士(経営学)	1.03	平成29年度		
経営学科(昼間主コース)	4	-	-	-	学士(経営学)	-	昭和42年度		平成29年学生募集停止
経営学科(夜間主コース)	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
会計・情報学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
経営システム科学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
国際経営学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
都市科学部						0.97			
都市社会共生学科	4	74	-	74	学士(学術)	0.81	平成29年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6号	
建築学科	4	70	2年次2	70	学士(工学)	1.01	平成29年度		
都市基盤学科	4	48	3年次5	48	学士(工学)	1.02	平成29年度		
環境リスク共生学科	4	56	-	56	学士(環境学)	1.08	平成29年度		
教育学研究科								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
高度教職実践専攻(専門職学位課程)	2	15	-	15	教職修士(専門職)	0.93	平成29年度		
大学の名称	横浜国立大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育学部						1.03		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
学校教育課程	4	230	-	920	学士(教育)	1.03	平成10年度		
教育人間科学部								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
人間文化課程	4	-	-	-	学士(教養)	-	平成23年度		平成29年学生募集停止
マルチメディア文化課程	4	-	-	-	学士(教養)	-	平成10年度		平成23年学生募集停止
理工学部						1.04			
機械・材料・海洋系学科	4	185	-	605	学士(工学)	1.04	平成29年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
化学・生命系学科	4	187	-	712	学士(理学、工学)	1.02	平成23年度		
数物・電子情報系学科	4	287	-	1097	学士(理学、工学)	1.05	平成23年度		
建築都市・環境系学科	4	-	-	-	学士(理学、工学)	-	平成23年度		平成29年学生募集停止

工学部												
生産工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号		平成23年学生募集停止
建設学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
電子情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
知能物理工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	平成10年度					平成23年学生募集停止
教育学研究科												
教育実践専攻(修士課程)	2	85	-	185	修士(教育学)	1.13	平成23年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号		
国際社会科学府												
経済学専攻(博士課程前期)	2	38	-	76	修士(経済学)	1.20	平成25年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号		
経営学専攻(博士課程前期)	2	50	-	100	修士(経営学)	1.02	平成25年度					
国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	25	-	50	修士(法学、国際経済法学、学術)	0.90	平成25年度					
経済学専攻(博士課程後期)	3	10	-	30	博士(経済学、学術)	0.60	平成25年度					
経営学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(経営学、学術)	0.66	平成25年度					
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	8	-	24	博士(法学、国際経済法学、学術)	0.78	平成25年度					
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	25	-	75	法務博士(専門職)	0.56	平成25年度					
国際社会科学府研究科												
国際開発専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(学術)	-	平成11年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号		平成25年学生募集停止
グローバル経済専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(経済学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
企業システム専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(経営学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(国際経済法学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	-	-	-	法務博士(専門職)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
工学府												
機能発現工学専攻(博士課程前期)	2	99	-	198	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号		
システム統合工学専攻(博士課程前期)	2	101	-	202	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度					
物理情報工学専攻(博士課程前期)	2	122	-	244	修士(工学、学術)	1.06	平成13年度					
機能発現工学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(工学、学術)	1.02	平成13年度					
システム統合工学専攻(博士課程後期)	3	13	-	39	博士(工学、学術)	0.50	平成13年度					
物理情報工学専攻(博士課程後期)	3	16	-	48	博士(工学、学術)	0.85	平成13年度					
環境情報学府												
環境生命学専攻(博士課程前期)	2	40	-	80	修士(環境学、工学、学術)	0.81	平成13年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番7号		
環境システム専攻(博士課程前期)	2	40	-	80	修士(環境学、工学、学術)	1.08	平成13年度					
情報システム環境学専攻(博士課程前期)	2	45	-	90	修士(環境学、工学、学術)	1.15	平成13年度					
環境イノベーション専攻(博士課程前期)	2	11	-	22	修士(環境学、技術経営、学術)	0.72	平成18年度					
環境リスクマネジメント専攻(博士課程前期)	2	37	-	74	修士(環境学、工学、学術)	1.06	平成18年度					
環境生命学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(環境学、工学、学術)	0.77	平成13年度					
環境システム専攻(博士課程後期)	3	10	-	30	博士(環境学、工学、学術)	0.43	平成13年度					

情報デザイン環境学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(環境学, 工学, 学術)	0.88	平成13年度
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程後期)	3	5	-	15	博士(環境学, 技術経営, 学術)	0.73	平成18年度
環境リカマジメント専攻(博士課程後期)	3	9	-	27	博士(環境学, 工学, 学術)	0.88	平成18年度
都市イノベーション学府							
建築都市文化専攻(博士課程前期)	2	68	-	136	修士(工学, 学術)	0.94	平成23年度
都市地域社会専攻(博士課程前期)	2	37	-	74	修士(工学, 学術)	1.12	平成23年度
都市イノベーション専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(工学, 学術)	1.02	平成23年度

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<都市科学部 都市基盤学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目の名称	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	勝地 弘	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 海外インターンシップ 学外インターンシップ 鋼構造と都市インフラⅠ 鋼構造と都市インフラⅡ 都市基盤構造力学 構造力学Ⅳ 構造力学演習※ 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 都市環境実験・演習B 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 卒業研究A 卒業研究B						
専	教授	中村 文彦	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤計画論 海外インターンシップ 学外インターンシップ 公共交通工学 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 都市環境実験・演習A 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 都市基盤解析論 都市計画と交通 都市交通計画 卒業研究A 卒業研究B						

専	教授	中村 由行	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 海外インターンシップ 学外インターンシップ 環境水理学Ⅰ 環境水理学Ⅱ 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 水理学Ⅲ 水理学Ⅳ 水理学演習※ 都市環境実験・演習A 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 都市水害防災Ⅰ 都市水害防災Ⅱ 卒業研究A 卒業研究B 都市科学A（グローバル・ローカル）														
専	教授	早野 公敏	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 海外インターンシップ 学外インターンシップ 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 資源循環・廃棄物学Ⅰ 資源循環・廃棄物学Ⅱ 土質力学Ⅲ 土質力学Ⅳ 都市環境実験・演習A 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 土質力学演習※ 卒業研究A 卒業研究B 都市基盤学のための日本語実践演習Ⅰ 都市基盤学のための日本語実践演習Ⅱ 都市基盤学のための日本語実践演習Ⅲ 都市基盤学のための日本語実践演習Ⅳ														

専	教授	山田 均	平成29年4月	海外インターンシップ 学外インターンシップ 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 構造動力学Ⅰ 構造動力学Ⅱ 都市環境実験・演習B 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 都市基盤英語B 都市科学C（イノベーション）※ 卒業研究A 卒業研究B					
専	准教授	菊本 統	田成29年4月	シミュレーションのための情報リテラシーⅠ シミュレーションのための情報リテラシーⅡ 海外インターンシップ 学外インターンシップ 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 都市基盤土質力学 土質力学Ⅱ 都市環境実験・演習A 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 土質力学演習※ 卒業研究A 卒業研究B					
専	准教授	鈴木 崇之	平成29年4月	海外インターンシップ 海岸防災工学Ⅰ 海岸防災工学Ⅱ 学外インターンシップ 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 水理学演習※ 都市環境実験・演習A 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 都市基盤水理学 水理学Ⅱ 卒業研究A 卒業研究B					

専	准教授	田中 伸治	平成29年4月	海外インターンシップ 学外インターンシップ 交通工学技術論 交通工学理論 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 測量学 都市環境実験・演習A 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 都市基盤計画演習 卒業研究A 卒業研究B					
専	准教授	西尾（水口） 真由子	平成29年4月	海外インターンシップ 学外インターンシップ 構造力学Ⅱ 構造力学Ⅲ 構造力学演習※ 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 都市環境実験・演習B 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 都市基盤応用数学Ⅰ 都市基盤応用数学Ⅱ 卒業研究A 卒業研究B					
専	准教授	細田 暁	平成29年4月	海外インターンシップ 学外インターンシップ 建設材料とリサイクルⅠ 建設材料とリサイクルⅡ 国際基盤工学実習※ 国際連携科目（海外拠点） 都市環境実験・演習B 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 土木史と文明Ⅰ 土木史と文明Ⅱ メンテナンス工学Ⅰ メンテナンス工学Ⅱ 卒業研究A 卒業研究B 都市創成技術（建築都市・環境学）※					

専	准教授	松行(村上) 美帆子	平成29年4月	海外インターンシップ 学外インターンシップ 環境アセスメント 合意形成論 国際基盤工学実習※ 国際連携科目(海外拠点) 都市環境実験・演習A 都市基盤安全学入門Ⅰ※ 都市基盤安全学入門Ⅱ※ 途上国における都市づくりⅠ 途上国における都市づくりⅡ 都市基盤英語A 卒業研究A 卒業研究B						
兼担	教授	赤木 範陸	平成29年4月	水彩画基礎技術						
兼担	教授	雨宮 隆	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅰ※						
兼担	教授	荒井 誠	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	安藤 孝敏	平成29年4月	人と動物の関係学 社会調査法A 社会調査法B 高齢社会とリスクA						
兼担	教授	石川 正弘	平成29年4月	自然環境リスク共生概論A(地球と環境)※ 地球科学						
兼担	教授	一柳 廣孝	平成29年4月	日本の近代文学						
兼担	教授	乾(保坂) 久 美子	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	教授	井上 徹	平成29年4月	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント						
兼担	教授	上野 誠也	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	梅澤 修	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	梅原 出	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ				体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	海老原 修	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	及川 敬貴	平成29年4月	生物の世界Ⅱ※ 自然環境リスク共生概論B(生物と環境)※ 環境法Ⅰ 環境法Ⅱ						

兼担	教授	大重 賢治	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	大須賀 史和	平成29年4月	ロシア語演習 ロシア語発展演習						
兼担	教授	大野 かおる	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ						
兼担	教授	大野 敏	平成29年4月	都市と建築※ 建築芸術史論A 建築芸術史論B <small>社会デザイン・フューチャーセッション※</small>						
兼担	教授	大原 一興	平成29年4月	都市と建築※ <small>社会デザイン・フューチャーセッション※</small> 公共施設の計画A 公共施設の計画B						
兼担	教授	大矢 勝	平成29年4月	地球環境と情報						
兼担	教授	大山 力	平成29年4月	エネルギーと環境						
兼担	教授	岡嶋 克典	平成29年4月	情報処理概論						
兼担	教授	岡田 哲男	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	小川 誉子美	平成29年4月	<small>国際理解 日本語をめぐる国際交流史</small> 日本語初中級 日本語中級C 日本語上級E 日本語上級H 日本語演習C 日本語専門語彙演習 <small>留学生に対する日本語専門学習支援</small>						
兼担	教授	奥山 邦人	平成29年4月	エネルギー工学序論						

兼担	教授	梶原 健	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B					数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	加藤 千香子	平成29年4月	日本近現代史						
兼担	教授	金子 信博	平成29年4月	環境リスクとつきあうⅠ※ 生物の世界Ⅱ※ <small>自然環境リスク共生概論B(生物と環境)※</small>						
兼担	教授	梶島 洋美	平成29年4月	現代政治(国際) 海外演習A 海外演習B						
兼担	教授	川村 恭巳	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	菊池 知彦	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅰ※ 生物の世界Ⅰ※ 生物の世界Ⅱ※ <small>自然環境リスク共生概論A(地球と環境)※</small>						
兼担	教授	木崎 翠	平成29年4月	経済学の諸課題Ⅱ						
兼担	教授	木村 昌彦	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	樽沼 範久	平成29年4月	現代芸術論 <small>都市科学C(イノベーション)※</small>						
兼担	教授	小池 文人	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 生物の世界Ⅱ※ <small>自然環境リスク共生概論B(生物と環境)※</small>						
兼担	教授	洪 鋒雷	平成29年4月	計測 物理学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ						

兼担	教授	河野 英子	平成29年4月	国際経営論 I 国際経営論 II						
兼担	教授	小坂 英男	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	教授	小嶋 一浩	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※	兼担	教授	妹島 和世	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※	死亡退職の理由により担当教員変更(29) 平成29年1月 教員審査済 判定可
兼担	教授	小長井 一男	平成29年4月	地質リスクマネジメント 地質リスクマネジメント II 地震防災都市論 I 地震防災都市論 II 地盤リスク工学 I 地盤リスク工学 II 都市環境実験・演習 A						
兼任	講師	小長井 一男	平成30年4月	地質リスクマネジメント I 地質リスクマネジメント II 地震防災都市論 I 地震防災都市論 II 地盤リスク工学 I 地盤リスク工学 II 都市環境実験・演習 A						
兼担	教授	小宮 正安	平成29年4月	ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習					ドイツ語実習 1a ドイツ語実習 1b ドイツ語実習 2a ドイツ語実習 2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習	全学教育科目の見直しにより、担当教員の変更(29) 全学教育科目の見直しにより、担当教員の変更(29)

兼担	教授	今野 紀雄	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	齊藤 麻人	平成29年4月	都市科学A (グローバル・ローカル) ※ 都市社会基礎論					
兼担	教授	坂本 智	平成29年4月	身近な電気と機械					
兼担	教授	薩本 弥生	平成29年4月	衣生活の科学					
兼担	教授	佐土原 聡	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市科学A (グローバル・ローカル) ※ 都市科学B (リスク共生) ※ 都市科学C (イノベーション) ※ 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市リスクの空間分析とマネジメントB 都市環境リスク共生論B					

兼担	教授	塩路 直樹	平成29年4月	数理学Ⅰ 数理学Ⅱ 数理学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B					数理学Ⅰ 数理学Ⅱ 数理学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	下城 一	平成29年4月	倫理学						
兼担	教授	周佐 喜和	平成29年4月	グローバルビジネスとイノベーションA						
兼担	教授	徐 浩源	平成29年4月	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション 情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A						
兼担	教授	鈴木 淳史	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	鈴木 和夫	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	関谷 隆夫	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 計測 物理学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ					体験物理科学A 体験物理科学B 計測 物理学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	高見澤 実	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市計画とまちづくりⅠ 都市計画とまちづくりⅡ						
兼担	教授	武田 淳	平成29年4月	物理学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ						

兼担	教授	田島 祐規子	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	教授	田中 英登	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	棚橋 信明	平成29年4月	ヨーロッパ近現代史						
兼担	教授	田名部 元成	平成29年4月	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション ベトナム事情						
兼担	教授	田村 直良	平成29年4月	システム・エンジニアリング 情報工学概論				システム・エンジニアリング 情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	多和田 雅保	平成29年4月	日本前近代史						
兼担	教授	張 晴原	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	教授	椿 龍哉	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤材料複合力学 鉄筋コンクリート構造 コンクリート工学演習 都市環境実験・演習B						
兼任	講師	椿 龍哉	平成30年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤材料複合力学 鉄筋コンクリート構造 コンクリート工学演習 都市環境実験・演習B						
兼担	教授	永井 圭二	平成29年4月	数理統計						
兼担	教授	中井 里史	平成29年4月	環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ※						
兼担	教授	長尾 智晴	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	

兼担	教授	中川 健司	平成29年4月	日本語中級G 日本語上級A 日本語上級C 日本語上級G 日本語上級K 日本語演習A 日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語専門学習支援					
兼担	教授	中本 敦浩	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B				数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	西澤 立衛	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※					

兼担	教授	西村 尚史	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B				数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	根上 生也	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B				数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B トポロジー	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の充実のため授業科目の追加(29)
兼担	教授	根本 洋一	平成29年4月	法と人間					
兼担	教授	野口 和彦	平成29年4月	都市科学B(リスク共生)※ 社会リスク学A 社会リスク学B					
兼任	講師	野口 和彦	平成32年4月	都市科学B(リスク共生)※ 社会リスク学A 社会リスク学B					

兼担	教授	野間 淳	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B				数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	彦江 智弘	平成29年4月	都市科学C(イノベーション)※					
兼担	教授	日野 孝則	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	教授	平島 由美子	平成29年4月	実験で学ぶ物理学B					
兼担	教授	平塚 和之	平成29年4月	生命科学					
兼担	教授	廣澤 渉一	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	教授	藤井 桂子	平成29年4月	日本語中級A					
兼担	教授	藤掛 洋子	平成29年4月	パラグアイ事情 ジェンダーと共生(開発) 開発人類学講義					
兼担	教授	堀井 俊章	平成29年4月	心理学B					
兼担	教授	本藤 祐樹	平成29年4月	環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ※					
兼担	教授	前山 政之	平成29年4月	現代の会計と社会				現代の会計と社会 現代の社会と会計	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
兼担	教授	間嶋 隆一	平成29年4月	古生物の科学Ⅰ 古生物の科学Ⅱ 都市科学A(グローバル・ローカル)※ 自然環境リスク共生概論A(地球と環境)※					
兼担	教授	益永 茂樹	平成29年4月	環境リスクとつきあうⅡ※					
兼任	講師	益永 茂樹	平成30年4月	環境リスクとつきあうⅡ※					
兼担	教授	松井 美樹	平成29年4月	現代の物流経営					
兼担	教授	松田 裕之	平成29年4月	環境リスクとつきあうⅠ※ 環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 生態リスク学入門 自然環境リスク共生概論B(生物と環境)※					

兼担	教授	松本 真哉	平成29年4月	基礎化学						
兼担	教授	松本 勉	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	満尾 貞行	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	教授	光島 重徳	平成29年4月	エネルギー工学序論						
兼担	教授	三宅 淳巳	平成29年4月	安全工学概論						
兼担	教授	向井 剛輝	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	室井 尚	平成29年4月	情報と社会						
兼任	講師	室井 尚	平成32年4月	情報と社会						
兼担	教授	物部 博文	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	森 辰則	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論 コンピュータシステムとコミュニケーション	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	教授	山崎 圭一	平成29年4月	ブラジル事情						
兼担	教授	山本 勲	平成29年4月	物理学概論※ 物理学IA 物理学IB 物理学II						
兼担	教授	山本 泰生	平成29年4月	ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習				ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習1 ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語実習2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習	全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)	
兼担	教授	横尾 恒隆	平成29年4月	職業と教育						
兼担	教授	吉田 圭一郎	平成29年4月	人と自然のかかわり						
兼担	教授	吉田 昌平	平成29年4月	アラブの言語と文化 英語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B				アラブの言語と文化 英語による異文化間理解 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習A 多言語・多文化運用演習B	全学教育科目の見直しにより科目名称を変更(29)	

兼担	教授	四方田 千恵	平成29年4月	国際理解 国際日本学入門 国際理解 台湾の文化と社会 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B				国際理解 国際日本学入門 国際理解—台湾の文化と社会 台湾事情（映画・文学から見る台湾の文化と歴史） 日本語中級D 日本語中級F 日本語上級B 国際理解 在日・日本語文学概論	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次、科目名称変更。(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	教授	渡辺 邦夫	平成29年4月	色彩論					
兼担	教授	渡辺 雅仁	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b					
兼担	准教授	池口 明子	平成29年4月	地誌学概論					
兼担	准教授	居城 琢	平成29年4月	地域経済政策 経済学の諸課題 I					
兼担	准教授	石渡 信吾	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II					
兼担	准教授	市村 光之	平成29年4月	Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション ビジネス・コミュニケーション まなび座 I ・校友会リレートーク まなび座 II ・リーダーシップ実践				Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座 I ・校友会リレートーク まなび座 II ・リーダーシップ実践	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	一柳 優子	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II					
兼担	准教授	伊藤 有希	平成29年4月	統計学 I -A				統計学 I -A	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	茨木 貴徳	平成29年4月	線形代数学入門					

兼担	准教授	于 臣	平成29年4月	中国語実習 1 b 中国語実習 2 b 中国語演習 中国語発展演習					中国語実習 1- 中国語実習 1 中国語実習 2- 中国語実習 2 中国語演習 中国語発展演習	全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29) 全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29)
兼担	准教授	上原 政智	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	梅澤 秋久	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	准教授	江口 亨	平成29年4月	建築の環境と防災※ <small>社会デザイン・フューチャーセッション※</small>						
兼担	准教授	大野 真也	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	小沢 奈々	平成29年4月	社会生活と法						
兼担	准教授	片山 郁文	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	片寄 祐作	平成29年4月	物理学 I A 物理学概論※ 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	金光 真理子	平成29年4月	民族音楽学入門						
兼担	准教授	河端 昌也	平成29年4月	建築の環境と防災※ <small>社会デザイン・フューチャーセッション※</small>						
兼担	准教授	倉田 薫子	平成29年4月	生物地理学入門						
兼担	准教授	蔵本 哲治	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	小池 研二	平成29年4月	美術の見かた						
兼担	准教授	小林 大介	平成29年4月	木材と人間						
兼担	准教授	小林 剛	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 II ※						
兼担	准教授	酒井 暁子	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 I ※ <small>自然環境リスク共生概論B (生物と環境) ※</small>		教授				昇任による職名変更 (29) 平成29年3月教員審査提出済 教員審査受審中
兼担	准教授	佐々木 雄大	平成29年4月	都市生態学 <small>自然環境リスク共生概論B (生物と環境) ※</small>						
兼担	准教授	佐藤 (西飯) 峰	平成29年4月	国際開発学講義						

兼担	准教授	四方 順司	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	島津 佳弘	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	島田 広	平成29年4月	音楽と自然						
兼担	准教授	志村 真紀	平成29年4月	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】 地域連携と都市再生B【かながわ地域学】 地域課題実習 I 地域課題実習 II						
兼担	准教授	下出 信次	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 II ※ 自然環境リスク共生概論 A (地球と環境) ※						
兼担	准教授	首藤 健一	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	白崎 良演	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	須川(島田) 亜紀子	平成29年4月	ジェンダーと共生(文化)		教授				昇任による職名変更(29) 平成29年3月教員審査提出済 教員審査受審中
兼担	准教授	杉本 訓祥	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	鈴木 朋子	平成29年4月	心理学史入門						
兼担	准教授	鈴木 紀子	平成29年4月	ライフキャリアを考える						
兼担	准教授	園田 菜摘	平成29年4月	生涯発達論						
兼担	准教授	高芝 麻子	平成29年4月	中国の古典文学						

兼担	准教授	竹居 正登	平成29年4月	数理学Ⅰ 数理学Ⅱ 数理学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B				数理学Ⅰ 数理学Ⅱ 数理学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	竹田 真帆人	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	准教授	田中 稲子	平成29年4月	建築の環境と防災※ <small>社会デザイン・フューチャーセッション※</small>					
兼担	准教授	田中 良巳	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	准教授	田淵 エルガ	平成29年4月	知的財産法				知的財産法 現代と法	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	Tara Cannon	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b					
兼担	准教授	津嶋 晴	平成29年4月	理工学概論※ 物理学ⅠA 物理学ⅠB 物理学Ⅱ					
兼担	准教授	津野 宏	平成29年4月	環境化学概論					
兼担	准教授	寺田(宮本) 真理子	平成29年4月	建築と都市のメディア・デザインⅠ 建築と都市のメディア・デザインⅡ					
兼担	准教授	富井 尚志	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	中津川 博	平成29年4月	材料学入門※					

兼担	准教授	中村 正吾	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II					
兼担	准教授	中村 達夫	平成29年4月	環境リスクとつきあう I ※ 自然環境リスク共生概論 B (生物と環境) ※					
兼担	准教授	中森 泰三	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 I ※ 自然環境リスク共生概論 B (生物と環境) ※					
兼担	准教授	鳴海 大典	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 II ※ 環境・エネルギーシステム論 I 環境・エネルギーシステム論 II					
兼担	准教授	新沼 雅代	平成29年4月	中国語実習 1 a 中国語実習 2 a 中国語演習 中国語発展演習				中国語実習 1-a 中国語実習 1 中国語実習 2-a 中国語実習 2 中国語演習 中国語発展演習	全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29) 全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29)
兼担	准教授	西 佳樹	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	准教授	野原 卓	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※					
兼担	准教授	長谷川 健治	平成29年4月	日本事情				日本事情 日本事情 日本の 就職事情 日本の 日本事情 日本の 企業システム	全学教育科目の見直しにより科 目名称変更 (29) 全学教育科目の見直しにより授 業科目を追加 (29)
兼担	准教授	長谷川 誠	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	准教授	原口 健一	平成29年4月	基礎造形 A					
兼担	准教授	原下 秀士	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B	全学教育科目の見直しにより科 目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科 目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科 目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科 目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科 目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科 目の廃止 (29)

兼担	准教授	Hannes Harald Raebiger	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	樋口 丈浩	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	平川 嘉昭	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	藤井 友比呂	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	准教授	藤岡 泰寛	平成29年4月	都市と建築※ 居住空間の計画 I 居住空間の計画 II 社会デザイン・フューチャーセッション※ 人間生活と建築計画 I 人間生活と建築計画 II 都市創成技術(建築都市・環境学)※						
兼担	准教授	藤原 徹平	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築と社会のデザイン						
兼担	准教授	筆保 弘徳	平成29年4月	気象災害リスク I 気象災害リスク II				気象災害リスク I 気象災害リスク II 気象学入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	准教授	古田 恵美子	平成29年4月	日本の言語						
兼担	准教授	堀切 智之	平成29年4月	物理学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II						
兼担	准教授	Martin Roger Andrew	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	准教授	前野 智美	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	准教授	松本 尚之	平成29年4月	文化人類学の考え方 文化人類学講義						
兼担	准教授	松本 由香	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	三戸 夏子	平成29年4月	食環境論						
兼担	准教授	宮路 幸二	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	村井 基彦	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	本橋 永至	平成29年4月	統計学 II - A				統計学 II - A	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	准教授	森 章	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 II ※ 生物の世界 II ※ 自然環境リスク共生概論 B (生物と環境) ※						
兼担	准教授	守田 正志	平成29年4月	都市と建築※ 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション※						

兼担	准教授	安野 舞子	平成29年4月	横浜学—地域の再発見—					横浜学—地域の再発見— 人と動物の幸せな共生を考える	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	山形 紗恵子	平成29年4月	文系のための数学入門					文系のための数学入門	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	山本 光	平成29年4月	Webページ作成入門					POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	山本 伸次	平成29年4月	生物の世界Ⅰ※ 自然環境リスク共生概論A(地球と環境)※						
兼担	准教授	吉岡 克成	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	吉田 聡	平成29年4月	建築の環境と防災※ GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市環境設備計画Ⅰ 都市環境設備計画Ⅱ						
兼担	准教授	和仁 良二		生物の世界Ⅱ※ 自然環境リスク共生概論A(地球と環境)※ 都市創成技術(建築都市・環境学)						
兼担	講師	角田 麻里	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	講師	鎌原 勇太	平成29年4月	国際政治学講義						
兼担	講師	金 蘭美	平成29年4月	国際理解 日韓比較文化論 日本語初中級 日本語中級E 日本語上級F 日本語上級J					国際理解—日韓比較文化論 韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語初中級 日本語中級E 日本語上級F 日本語上級J	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次、科目名称変更。(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	講師	志村 俊也	平成29年4月	情報セキュリティ入門					情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門	全学教育科目の見直しにより担当科目の追加(29)
兼担	講師	半沢 千絵美	平成29年4月	国際理解 国際交流における日本語の役割 日本語中級B 日本語上級D 日本語上級I 日本語演習B					国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語中級B 日本語上級D 日本語上級I 日本語演習B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)

兼担	講師	森野 かおり	平成29年4月	鍵盤楽器の名曲						
					兼担	教授	柳 赫秀	平成29年4月	法と人間	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼担	教授	松葉口 玲子	平成29年4月	ESD(持続可能発展教育)入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	野中 陽一	平成29年4月	学校教育最前線	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	藤森 民雄	平成29年4月	基礎造形B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	渡部 真	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	片岡 浩二	平成29年4月	現代社会論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	白取 道博	平成29年4月	戦争文化論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	中川 辰雄	平成29年4月	特別支援教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	河野 俊之	平成29年4月	日本語を教えよう	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	三宅 晶子	平成29年4月	日本の古典文学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	杉山 久仁子	平成29年4月	おいしさの科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	馬場 裕	平成29年4月	経済・経営のための基礎数学Ⅰ 経済・経営のための基礎数学Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	河野 隆二	平成29年4月	コンピュータシステムとコミュニケーション 情報通信技術が培う近未来医療	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	獨古 薫	平成29年4月	物質工学と社会	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	藤川 哲也	平成29年4月	健康の科学	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼担	准教授	無藤 望	平成29年4月	経済学の諸課題Ⅰ	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼担	准教授	池島 祥文	平成29年4月	経済学の諸課題Ⅱ 地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼担	准教授	鬼藤 明仁	平成29年4月	学外活動(教育ボランティア)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	新谷 康浩	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	藤井 佳世	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	宮戸 美樹	平成29年4月	社会心理学入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	徳永 亜希雄	平成29年4月	特別支援教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	澁谷 忠弘	平成29年4月	安全・環境と社会	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	佐桑 あずさ	平成29年4月	居住環境論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	杉本 千佳	平成29年4月	コンピュータシステムとコミュニケーション	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	准教授	谷村 誠	平成29年4月	物質と量子の相互作用 ~機器分析を始める前に	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	講師	高本 真寛	平成29年4月	心理学B	全学教育科目の見直しにより開講コマ数の増加・担当教員の追加(29)
					兼担	講師	熊谷 頼範	平成29年4月	機械工学と社会とのかかわり合い	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	講師	榊田 明宏	平成29年4月	機械工学と社会とのかかわり合い	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	講師	塩野 康徳	平成29年4月	プログラミングによる思考と表現の基礎 ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼担	講師	ウィズ・チャールズ	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼担	講師	牛越 恵理佳	平成29年4月	解析学Ⅰ 解析学Ⅱ	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)

兼任	講師	秋山 晴樹	平成29年4月	建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ※ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ※						
兼任	講師	浅井 和美	平成29年4月	物理学ⅠA 物理学ⅠB						
兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO	平成29年4月	ICTプロジェクト ICTリテラシー						
兼任	講師	板井 広明	平成29年4月	社会科学の方法 社会科学の歴史						
兼任	講師	上原 賢司	平成29年4月	現代政治（日本）						
兼任	講師	上原 美都男	平成29年4月	危機管理学						
兼任	講師	UKYU ANGELA	平成29年4月	アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約						
兼任	講師	梅津 健司	平成29年4月	複合構造※ プレストレストコンクリート構造※						
兼任	講師	浦崎 健太郎	平成29年4月	物理学Ⅱ						
兼任	講師	江川 純一	平成29年4月	宗教学						
兼任	講師	大塚 英樹	平成29年4月	ギリシャ語 ラテン語						
兼任	講師	大苗 敦	平成29年4月	計測						
兼任	講師	柏木 吉基	平成29年4月	メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション						
兼任	講師	片桐 雅明	平成29年4月	建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ※ 建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ※						
兼任	講師	亀卦川 芽以	平成29年4月	現代の経済A 現代の経済B						
兼任	講師	金 範洙	平成29年4月	朝鮮語実習1 朝鮮語実習2 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習						
兼任	講師	清塚 雅彦	平成29年4月	都市上水工学						
兼任	講師	虞 朝聞	平成29年4月	現代の経済A 現代の経済B						
兼任	講師	崎本 繁治	平成29年4月	都市環境設計製図Ⅰ※ 都市環境設計製図Ⅱ※						
兼任	講師	佐合 純造	平成29年4月	河川工学 水文水資源学						
兼任	講師	佐藤 ラファエル	平成29年4月	イスパニア語実習1 イスパニア語実習2 イスパニア語演習 イスパニア語発展演習						

兼任	講師	杉谷 倫枝	平成29年4月	ロシア語実習 1 a ロシア語実習 1 b ロシア語実習 2 a ロシア語実習 2 b					ロシア語実習 1 a ロシア語実習 1 b ロシア語実習 1 ロシア語実習 2 a ロシア語実習 2 b ロシア語実習 2	全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29) 全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29)
兼任	講師	杉山 和雄	平成29年4月	都市景観設計 I 都市景観設計 II						
兼任	講師	須藤 健太郎	平成29年4月	フランス語実習 1 a フランス語実習 1 b フランス語実習 2 a フランス語実習 2 b フランス語演習 フランス語発展演習					フランス語実習 1 a フランス語実習 1 b フランス語実習 1 フランス語実習 2 a フランス語実習 2 b フランス語実習 2 フランス語演習 フランス語発展演習	全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29) 全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止 (29) 授業科目の追加 (29)
兼任	講師	竹内 上人	平成29年4月	組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント 生涯設計とグローバルキャリアデザイン						
兼任	講師	辻 裕之	平成29年4月	統計学 I - C 統計学 II - C						
兼任	講師	津野 和宏	平成29年4月	構造リスク設計論 I 構造リスク設計論 II						
兼任	講師	独狐 嬋覚	平成29年4月	東洋思想史						
兼任	講師	中島 隆	平成29年4月	地球と惑星の科学 I 地球と惑星の科学 II						
兼任	講師	中村 信也	平成29年4月	建設の国際プロジェクト・マネジメント I ※ 建設の国際プロジェクト・マネジメント II ※						
兼任	講師	野村 高一	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 物理学 I A					体験物理科学A 体験物理科学B 物理学 I A	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
兼任	講師	平尾 吉直	平成29年4月	英米文学						
兼任	講師	平野 賢治	平成29年4月	溶接工学概論						
兼任	講師	福田 桃子	平成29年4月	ヨーロッパ文学						
兼任	講師	古市 耕輔	平成29年4月	複合構造 ※ プレストレストコンクリート構造 ※						
兼任	講師	松本 展明	平成29年4月	哲学						
兼任	講師	万名 克実	平成29年4月	都市環境設計製図 I ※ 都市環境設計製図 II ※						
兼任	講師	三浦 仁	平成29年4月	測量学実習 I 測量学実習 II						
兼任	講師	水谷 好男	平成29年4月	知的財産権						
兼任	講師	御手洗 大輔	平成29年4月	日本国憲法					日本国憲法 法学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加 (29)
兼任	講師	安田 博道	平成29年4月	図学 I 図学 II						
兼任	講師	保高 徹生	平成29年4月	都市と地盤環境 I 都市と地盤環境 II						

兼任	講師	山野辺 慎一	平成29年4月	複合構造※ プレストレストコンクリート構造※						
兼任	講師	山本 尚樹	平成29年4月	都市下水工学						
兼任	講師	吉本 惣一	平成29年4月	社会科学概論A 社会科学概論B						
兼任	講師	頼 俊輔	平成29年4月	インドネシア事情						
					兼任	講師	山根 俊彦	平成29年4月	国際理解 在日・ 日本語文学概論	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	福榮 太郎	平成29年4月	健康の科学	全学教育科目の見直しにより担当教員 の追加(29)
					兼任	講師	爲近 恵美	平成29年4月	アントレプレナー 入門	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	高野 陽介	平成29年4月	インクルーシブ教 育入門	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	梅野 匡俊	平成29年4月	神奈川のみらい 実践新商品企画	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	小田 勇樹	平成29年4月	行政組織と公務員	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	小澤 重夫	平成29年4月	経営者の役割と従 業員の役割	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	中田 大悟	平成29年4月	経済Ⅰ 経済Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	伊藤 高雄	平成29年4月	国語・国文学Ⅰ 国語・国文学Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	明田川 聡士	平成29年4月	国際理解 日中 比較文化論 日本語上級N	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	飛田 綾子	平成29年4月	社会科学概論Ⅰ 社会科学概論Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	小林 由里子	平成29年4月	社会学Ⅰ 社会学Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	松下 浩之	平成29年4月	障害と周辺領域Ⅰ	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	山田 一子	平成29年4月	心理学	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	仲嶺 真	平成29年4月	心理学A	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	丸山 洋司	平成29年4月	世界の音楽と文化	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	野村 智清	平成29年4月	哲学Ⅰ 哲学Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	葛西 周	平成29年4月	日本近現代音楽史	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	森山 緑	平成29年4月	美学及び美術史Ⅰ 美学及び美術史Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	竹内 明世	平成29年4月	法学概論	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	穴山 朝子	平成29年4月	歴史Ⅰ 歴史Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	松浦 和也	平成29年4月	論理・倫理Ⅰ 論理・倫理Ⅱ	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	上野 充	平成29年4月	応用気象学	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	南 清和	平成29年4月	海事技術史	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	庄司 高太	平成29年4月	科学技術史	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	権谷 佐織	平成29年4月	基礎から学ぶ化学	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)
					兼任	講師	佐藤 隆太	平成29年4月	がんの生物学	全学教育科目の充実のため授業 科目を追加(29)

					兼任	講師	千島 昭宏	平成29年4月	コンピューターで学ぶ統計学A コンピューターで学ぶ統計学B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	塩見 正	平成29年4月	情報通信技術が培う近未来医療	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	新田 梢	平成29年4月	進化生物学 進化と生物多様性	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	後藤 眞理子	平成29年4月	図形科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	金田 徹	平成29年4月	図形科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	目黒 伸一	平成29年4月	生態工学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	影井 清一郎	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	寺田 敏司	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	藪田 哲郎	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	川井 謙一	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	新井 健之	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	藤井 敬子	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	長谷川 博	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	井手口 学	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	板橋 クリストファー	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	伊藤 史織	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	菊地 潤	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	小笠原 大輔	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	朴 鍾ひょく	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	齊藤 武比斗	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	依田 匡弘	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	教授	高橋 和子	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	教授	横山 直也	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ステビンズ アントワーン	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ポール ハーパー	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	バスタミ モハマドアリ	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	安山 秀盛	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	郷司 眞琴	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宗像 孝	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	掛川 啓子	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	山之内 哲也	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア実用のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)

					兼任	講師	劉秋佳	平成29年4月	中国語実習1 中国語実習2	全学教育科目のキャリア履実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア履実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	加藤裕人	平成29年4月	朝鮮語実習1 朝鮮語実習2	全学教育科目のキャリア履実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のキャリア履実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宮内淳子	平成29年4月	日本事情 日本の舞台芸術	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	内海美也子	平成29年4月	日本語中級H	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小田切由香子	平成29年4月	日本語上級L	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	白鳥智美	平成29年4月	日本語上級M	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	内海宏	平成29年4月	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	高井正	平成29年4月	地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	嶺幸太郎	平成29年4月	線形代数学I	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	佐藤健治	平成29年4月	線形代数学II	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	小松堯	平成29年4月	微分方程式I	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)

(注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**,当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
8	4
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
5	6	0	0	11	5	6	0	0	11	5	6	0	0	11
(5)	(6)	0	0	(11)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。

・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、

[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（A））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記（B））の教員 のうち、定年を延長して採用する教 員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている

教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入

し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
合計（A）				後任補充状況の集計（B）		
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人						

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
合計（C）				後任補充状況の集計（D）		
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人						

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）				後任補充状況の集計（B）+（D）		
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）
人						

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年8月) 設置計画履行状況	<div style="border: 1px solid black; padding: 20px; display: inline-block;"> <p style="font-size: 2em; margin: 0;">該当なし</p> </div>		
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (31年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (32年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<都市科学部>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 卒業要件及び履修方法（基幹知科目部分） YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。</p> <p>② 卒業要件及び履修方法（学科専門科目部分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コモンズ・ベーシック科目（選択必修）8単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から4単位以上） ・ コモンズ・アドバンス科目（選択必修）16単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から8単位以上） ・ スタジオ科目（選択必修）24単位 ・ ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位 （うちローカル／グローバル科目を14単位以上） ・ 卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 	<p>① 学部共通科目である基幹知科目の履修機会拡大のため、「YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。」という要件を削除した。</p> <p>② 「ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位（ローカル／グローバル科目から14単位以上）」の基準については、都市社会共生学科の学科専門科目の基本的な考え方に基づき、設置計画書にあるように、「コモンズ科目を発展させ、ローカル／グローバルフィールドをつなぐ」役割がある。</p> <p>この役割を強化するためには、コモンズ科目の充実した履修が必要になる。学生にコモンズ科目の履修機会を広げていくために、その機会創出と履修促進をねらって、コモンズ科目にかかる履修要件を変更する。</p> <p>具体的には「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位」という履修要件を「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目、<u>8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位</u>」に変更することとし、下線部分を履修要件に追加した。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>横浜国立大学では、平成29年度に発足した高大接続・全学教育センターが中心となって教員の資質の維持向上、FD活動を行っている。都市科学部からセンター教育開発・学修支援部会委員を1名出し、学部内でのFD活動等の連絡、調整、実施を主に担当する。</p> <p>○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則（平成28年3月22日規則第25号）</p> <p>○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の組織運営に関する規則（平成28年3月22日規則第26号）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>定例の高大接続・全学教育推進センター教育開発・学修支援部会は月1回開催。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生IR、高大接続、全学教育、および教育開発・学修支援に関する事項。

② 実施状況

a 実施内容

高大接続・全学教育センターが行う活動に学部として協力、実施する予定である。

- ・FDフォーラム開催
- ・公開授業開催
- ・ベストティーチャー表彰
- ・シラバス改善（ルーブリックの利用等）
- ・学生調査

b 実施方法

- ・各内容に即し、全学でコーディネートして実施する予定である。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・今年度4月時点ではまだ特別な行事の開催はないが、今後開催される予定。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・高大接続・全学教育センターの指針に基づきルーブリックを含むシラバスを作成した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各ターム終了時に授業評価を行う予定である。

b 教員や学生への公開状況、方法等

基本的にホームページ上で公開

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

就任辞退・未就任の教員については後任補充がなされており、都市科学部担当の教員が平成29年4月から予定通り授業を実施している。全学教育科目においてはカリキュラムの見直しに伴う軽微な変更はあるが、十分な数の代替科目を追加しており、学生の履修に影響はない。上記の設置計画変更事項については履修案内に記載するとともに、オリエンテーションにおいて学生に十分な説明を行った。設置の趣旨・目的の完全な達成に向けて、組織運営においても学務においても現在のところ順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

記入例)

- ・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年7月1日)

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人横浜国立大学

(2) 大学名

横浜国立大学

(3) 大学の位置

〒240-8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6-1号

(神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハセベ ユウイチ) 長谷部 勇一 (平成27年4月)		
学部長	(サドハラ サトル) 佐土原 聡 (平成29年4月)		
学科長 (環境リスク 共生学科)	(キクチ トモヒコ) 菊池 知彦 (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)
平成29年度に報告する内容 → (29)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
都市科学部 環境リスク共生学科 学士(環境学)	理学関係 工学関係	4年	56人	年次人	224人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	56人 (-) [6人]	-	人	人	人	人	人	人	1.08倍	
志願者数	163人 (-) [9人]	-	()	()	()	()	()	()		
受験者数	123人 (-) [8人]	-	()	()	()	()	()	()		
合格者数	65人 (-) [7人]	-	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	61人 (-) [3人]	-	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.08									

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	61 [3] (-)	- [-] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			/		[] ()				
4年次	/				[] ()				
計			61 [3] (-)	[] ()					

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成29年度 入学者	61 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		0.00 %
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
			平成32年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
			平成32年度	人	人		
平成32年度 入学者	人	人	平成32年度	人	人		%
合 計	61 人	人					0.00 %

(注)・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成29年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<都市科学部 環境リスク共生学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目 基礎科目 人文社会系	英米文学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	音楽と自然	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし。(29)
	危機管理学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	基礎造形A	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより隔年開講へ変更、H29年度は開講なし(29) 隔年開講(29)
	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
											兼2	
	経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
											兼2	
	経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
	現代芸術論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	現代政治(国際)	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	現代政治(日本)	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	現代の社会と会計											
	現代の会計と社会	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
	現代の経済A	1・2・3・4 ①～②		2							兼2	
	現代の経済B	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼2	
	現代の物流経営	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	国際理解—台湾の文化と社会	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次変更、「台湾事情」へ科目名称変更。(29)
	国際理解—日韓比較文化論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次変更、「韓国事情」へ科目名称変更。(29)
	国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4 ④～⑤ ①～②		2							兼1	
	色彩論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)
	社会科学概論A	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	社会科学概論B	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	社会科学の方法	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	
	社会科学の歴史	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	
	社会生活と法	1・2・3・4 ①～②		2							兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
宗教学	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1		
生涯発達論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1		
職業と教育	1・2・3・4 ①～②		2							兼1		
										兼2		
心理学B	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより開講タームの追加・担当教員の追加(29)	
										兼1		
心理学史入門	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の見直しにより隔年開講へ変更(29) H29年度は開講なし(29)	
水彩画基礎技術	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1		
地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		1							兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「社会実装戦略」へ変更(29)	
地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		1							兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「社会実装戦略」へ変更(29)	
地誌学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)	
中国の古典文学	1・2・3・4 ①～②		2							兼1		
哲学	1・2・3・4 ①～②		2							兼1		
東洋思想史	1・2・3・4 ④～⑤		2							兼1		

全学教育科目	基礎科目	人文社会系	都市と建築	1-2-3-4 ④~⑤	2							兼10	オムニバス	全学教育科目の見直しにより科目区分を「自然科学系」へ変更(29)		
			日本近現代史	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			
			日本前近代史	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			
			日本国憲法	1-2-3-4 ①~② ④~⑤	2								兼1			
			日本の近代文学	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			
			日本の言語	1-2-3-4 ④~⑤ ①~②	2								兼1		全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)	
			美術の見かた	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			
			人と自然のかかわり	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			
			人と動物の関係学	1-2-3-4 ①~②	2		1									
			文化人類学の考え方	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			
			ベンチャーから学ぶマネジメント	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			
			法と人間	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼2 兼1		全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
			民族音楽学入門	1-2-3-4 ④~⑤ ①~②	2								兼1		全学教育科目の見直しにより開講タームの変更(29)	
			木材と人間	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1		全学教育科目の見直しにより科目区分を「自然科学系」へ変更(29)	
			ヨーロッパ近現代史	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			
			ヨーロッパ文学	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			
			横浜学—地域の再発見—	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			
			倫理学	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			
			音声言語学概論	1-2-3-4 ①~②	2								兼1		英語	
			記述言語学概論	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1		英語	
			ESD (持続可能発展教育) 入門	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			アントレプレナー入門	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			インクルーシブ教育入門	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			学外活動 (教育ボランティア)	1-2-3-4 ①~② ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			学校教育最前線	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			神奈川のみらい	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			基礎造形B	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			教育学 (教育と人間)	1-2-3-4 ①~② ④~⑤	2								兼3			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			行政組織と公務員	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			経営者の役割と従業員の役割	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			経済 I	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			経済 II	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			現代社会論	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			現代と法	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国語・国文学 I	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国語・国文学 II	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国際理解 在日・日本語文学概論	1-2-3-4 ①~②	2								兼2			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国際理解 日中比較文化論	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解	1-2-3-4 ①~②	2								兼2			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			実践新商品企画	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会科学概論 I	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会科学概論 II	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会学 I	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会学 II	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			社会心理学入門	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			障害と周辺領域 I	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
			心理学	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
心理学A	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
世界の音楽と文化	1-2-3-4 ④~⑤	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			
戦争文化論	1-2-3-4 ①~②	2								兼1			全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)			

全学教育科目	人文社会系	哲学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		哲学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		特別支援教育入門	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		日本語を教えよう	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		日本近現代史音楽史	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		日本の古典文学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		美学及び美術史Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		美学及び美術史Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		人と動物の幸せな共生を考える	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		法学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		法学概論	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		歴史Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		歴史Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		論理・倫理Ⅰ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		論理・倫理Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
		自然科学系	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4 ④～⑤	2		1				兼1	
			Webページ作成入門	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
			衣生活の科学	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
	エネルギー工学序論		1・2・3・4 ①～②	2						兼2	共同	
	エネルギーと環境		1・2・3・4 ①～②	2						兼1		
	海洋工学と社会		1・2・3・4 ④～⑤	2						兼11		
	環境化学概論		1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1		
	環境リスクとつきあうⅠ		1・2・3・4 ①	1		2	1				オムニバス	
	環境リスクとつきあうⅡ		1・2・3・4 ②	1						兼3	オムニバス	
							2	2				准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中
	環境をめぐる諸問題Ⅰ		1・2・3・4 ④	1		1	3			兼1	オムニバス	
	環境をめぐる諸問題Ⅱ		1・2・3・4 ⑤	1		2	3				オムニバス	
			④～⑤							兼3	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
	健康の科学		1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の見直しにより開講チームの変更(29)	
	建築の環境と防災		1・2・3・4 ④～⑤	2						兼8	オムニバス	
	国土学とグローバル社会Ⅰ		1・2・3・4 ①	1						兼5	オムニバス	
	国土学とグローバル社会Ⅱ		1・2・3・4 ②	1						兼5	オムニバス	
	古生物の科学Ⅰ		1・2・3・4 ①	1		1						
	古生物の科学Ⅱ		1・2・3・4 ②	1		1						
	材料学入門		1・2・3・4 ①～②	2						兼9	オムニバス	
	実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)		
	情報工学概論	1 ①～②	2						兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)		
	情報セキュリティ入門	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1			
情報と社会	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1				
情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4 ①～②	2		1				兼1				
食環境論	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)			
数理科学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2						兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)			
数理科学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)			
数理科学概論	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼9	オムニバス			
生物地理学入門	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)			
					2	2				准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中		
生物の世界Ⅰ	1・2・3・4 ①	1		1	3				オムニバス			

全学教育科目 基礎科目 自然科学系	生物の世界Ⅱ	1・2・3・4 ②	1	4	3				オムニバス
	生命科学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	
	線形代数Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	線形代数Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	線形代数学入門	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の開講コマ数の見直しによりH29年度は開講なし(29)
	体験物理学A	1・2・3・4 ①～②	2					兼3	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	体験物理学B	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼3	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	地球環境と情報	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	
	地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4 ④	1					兼1	
	地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4 ⑤	1					兼1	
	地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4 ④	1					兼1	
	地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4 ⑤	1					兼1	
	統計学Ⅰ—A	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	統計学Ⅰ—C	2・3・4 ①～②	2					兼1	
	統計学Ⅱ—A	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	統計学Ⅱ—C	2・3・4 ④～⑤	2					兼1	
	微分積分Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	微分積分Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼9	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	物理工学概論	1・2・3・4 ①～②	2					兼21	オムニバス
	文系のための数学入門	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
	身近な電気と機械	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	
	ICTプロジェクト	1・2・3・4 ③	2					兼1	英語・集中
	ICTリテラシー	1・2・3・4 ⑥	2					兼1	英語・集中
	POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	安全・環境と社会	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	おいしさの科学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	応用気象学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	海事技術史	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	科学技術史	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	がんの生物学	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	機械工学と社会とのかかわり合い	1・2・3・4 ①～②	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	気象学入門	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	基礎から学ぶ化学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	居住環境論	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	経済・経営のための基礎数学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	経済・経営のための基礎数学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	コンピュータシステムとコミュニケーション	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼3	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	コンピューターで学ぶ統計学A	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	コンピューターで学ぶ統計学B	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	情報通信技術が培う近未来医療	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	進化生物学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	進化と生物多様性	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
	図形科学	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
生態工学	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
								死亡退職の理由により担当教員変更(29) 担当 妹島 和世(教授) 平成29年1月 教員審査済 判定 可 全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)	
都市と建築	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼10	オムニバス	
土木史と文明Ⅰ	1・2・3・4 ④	1					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
土木史と文明Ⅱ	1・2・3・4 ⑤	1					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
トポロジー	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
物質工学と社会	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
物質と量子の相互作用 ～機器分析を始める前に	1・2・3・4 ①～②	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	

全学教育科目	基礎科目	自然科学系	プログラミングによる思考と表現の基礎	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			名誉教授と学ぶ数理学そぞろ歩きA	1・2・3・4 ①	1					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			名誉教授と学ぶ数理学そぞろ歩きB	1・2・3・4 ②	1					兼2	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
			木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤	2					兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」へ変更(29)	
	イノベーション教育科目	社会実装戦略	知的財産権	知的財産権	3・4 ①～②	2					兼1	
				知的財産法	2・3 ④～⑤	2					兼1	
				地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4 ①～②	1					兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)
				地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤	1					兼1	全学教育科目の見直しにより科目区分を「人文社会系」から変更(29)
		技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	
			数理統計	2・3・4 ①～②	2						兼1	
		キャリア	Wake up! プロジェクト	1 ①～②	2						兼1	
			キャリア・ケーススタディ	2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
			キャリアデザイン	1・2 ①～②	2						兼1	
			グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
			ビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
			まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1 ①～②	2						兼1	
			まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4 ①～②	2						兼1	
			ライフキャリアを考える	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	
			生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4 ①～②	2						兼1	英語
グローバル化と日本人	1・2・3・4 ④～⑤		2						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)		
国際交流	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	2・3・4 1・2・3・4 ④～⑤ ①～②	2						兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29) 英語	
		アラブの言語と文化	1・2・3・4 ④～⑤	2						兼1	全学教育科目の見直しにより開講ターム変更(29) 英語	
		外国語による異文化間理解										全学教育科目の見直しにより科目名称を変更(29)
		英語による異文化間理解	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	英語
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	2・3・4 1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29) 英語
	国際交流	グローバルワーク向け英文読解と要約	2・3・4 1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29) 英語
		多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	英語
		多言語・多文化運用演習B	④～⑤ 1・2・3・4 ①～②	2							兼1	教員の体調不良により開講ターム変更(29) 英語
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	2・3・4 1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次を変更(29) 英語
		海外演習A	2・3 ③, ⑥	1							兼1	英語
	各国世界事情	インドネシア事情	2・3・4 1・2・3・4 ④～⑤	1 2							兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および単位数の変更(29)
		日本事情 日本の就職事情										全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
		日本事情	1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	
		パラグアイ事情	2・3・4 ①～② 1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)
		ブラジル事情	2・3・4 ①～② 1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)
ベトナム事情		2・3・4 ①～② 1・2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより配当年次および開講ターム変更(29)	
日本事情 日本の舞台芸術		1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
日本事情 日本の企業システム		1・2・3・4 ①～②	2							兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
台湾事情 (映画・文学から見る台湾の文化と歴史)		2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより「人文社会系」から科目区分変更、配当年次変更、科目名称変更。(29)	
韓国事情		2・3・4 ④～⑤	2							兼1	全学教育科目の見直しにより「人文社会系」から科目区分変更、配当年次変更、科目名称変更。(29)	
健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼18 兼5	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。		

全学教育科目	英語	英語プレゼンテーション	1	①~② ④~⑤	1							兼14 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。		
		英語ライティング	1	①~② ④~⑤	1							兼12 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。		
		英語LR	1	①~② ④~⑤	1							兼17 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。		
		自立英語	1	①~② ④~⑤	1							兼18 兼4	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。		
		英語演習1a	2・3	①~② ④~⑤	2							兼4			
		英語演習1b	2・3	①~② ④~⑤	2							兼4			
		英語演習1c	2・3	①~② ④~⑤	2							兼4			
		英語演習2a	3・4	①~② ④~⑤	2							兼4			
		英語演習2b	3・4	①~② ④~⑤	2							兼4			
		初修外国語	ドイツ語	ドイツ語実習1	1・2・3	①~② ④~⑤	1							兼4	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
	ドイツ語実習1-a			1・2・3	①~②	+							兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)	
	ドイツ語実習2			1・2・3	①~② ④~⑤	1							兼4	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
	ドイツ語実習2-a			1・2・3	①~② ④~⑤	+							兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)	
	ドイツ語実習1-b			1・2・3	①~② ④~⑤	+							兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)	
	ドイツ語実習2-b			1・2・3	④~⑤	+							兼2	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、担当教員変更(29)	
	ドイツ語演習			2・3・4	①~② ④~⑤	2							兼2		
	ドイツ語発展演習			2・3・4	①~② ④~⑤	2							兼2		
	フランス語			1・2・3	①~② ④~⑤	1								兼4	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
	フランス語実習1-a			1・2・3	①~②	+							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
	フランス語実習1-b		1・2・3	④~⑤	+							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)		
	フランス語実習2		1・2・3	①~② ④~⑤	1							兼4	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)		
	フランス語実習2-a		1・2・3	①~②	+							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)		
	フランス語実習2-b		1・2・3	④~⑤	+							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)		
	フランス語演習		2・3・4	①~② ④~⑤	2							兼1			
	フランス語発展演習		2・3・4	①~② ④~⑤	2							兼1			
	中国語		1・2・3	①~② ④~⑤	1								兼7	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
	中国語実習1-a		1・2・3	①~②	+							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)		
	中国語実習2		1・2・3	①~② ④~⑤	1							兼7	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)		
	中国語実習2-a		1・2・3	①~② ④~⑤	+							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)		
	中国語実習1-b		1・2・3	①~② ④~⑤	+							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)		
	中国語実習2-b		1・2・3	④~⑤	+							兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)		
中国語演習	2・3・4		①~② ④~⑤	2							兼2				
中国語発展演習	2・3・4		①~② ④~⑤	2							兼2				

全学教育科目	外国語	ロシア語実習 1	1・2・3 ①～② ④～⑤	1					兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
		ロシア語実習 1-a	1・2・3 ①～②	1					兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
		ロシア語実習 1-b	1・2・3 ④～⑤	1					兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
		ロシア語実習 2	1・2・3 ①～② ④～⑤	1					兼1	全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)	
		ロシア語実習 2-a	1・2・3 ①～②	1					兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
		ロシア語実習 2-b	1・2・3 ④～⑤	1					兼1	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止(29)	
		ロシア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		ロシア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		朝鮮語実習 1	1・2・3 ①～②	1						兼1	
		朝鮮語実習 2	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		朝鮮語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		朝鮮語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		イスパニア語実習 1	1・2・3 ①～②	1						兼3 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
		イスパニア語実習 2	1・2・3 ④～⑤	1						兼3 兼1	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。
		イスパニア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		イスパニア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		ギリシャ語	2・3・4 ①～② ④～⑤	1						兼1	
		ラテン語	2・3・4 ①～② ④～⑤	1						兼1	
		海外演習B	2・3・4 ①～② ④～⑤	2						兼1	
		日本語中級 A	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 B	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 C	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 D	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 E	1・2 ①～②	1						兼1	全学教育科目の開講コマ数の調整によりH29年度は開講なし(29)
		日本語中級 F	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 G	1・2 ①～②	1						兼1	
		日本語中級 H	1 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		日本語上級 A	1・2・3 ①～②	1						兼1	
		日本語上級 B	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 C	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 D	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 E	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 F	1・2・3 ①～②	1						兼1	
		日本語上級 G	1・2・3 ④～⑤	2						兼1	
		日本語上級 H	1・2・3 ①～②	1						兼1	
		日本語上級 I	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 J	1・2・3 ④～⑤	1						兼1	
		日本語上級 K	1・2・3 ①～②	1						兼1	
		日本語上級 L	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		日本語上級 M	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		日本語上級 N	1・2・3・4 ①～②	1						兼1	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
		日本語演習 A	1・2・3 ④～⑤	2						兼1	
日本語演習 B	1・2・3 ④～⑤	2						兼1			
日本語演習 C	1・2・3 ①～②	2						兼1			
日本語専門語彙演習	1 ①～②	2						兼2			
留学生に対する日本語専門学習支援	1 ①～②	2						兼2			
環境リスク共生学のための日本語実践演習 I	1 ①～②	1		1							

全学教育科目	外国語	環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①~②		1		1														
		環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④~⑤		1		1														
		環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④~⑤		1		1														
学部教育科目	基礎演習科目	環境共生フィールド演習	1	①	1			11	11						兼1	共同・集中	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中					
		環境リスク情報処理	1	④	1			11	11						兼1	共同	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中					
		環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅠ	1	④	1			1														
	学部共通科目	都市科学の基礎	都市科学A(グローバル・ローカル)	1	①~②	2			1							兼3	オムニバス					
			都市科学B(リスク共生)	1	④	1										兼1	オムニバス					
			都市科学C(イノベーション)	1	⑤	1										兼4	オムニバス					
		グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①~②		2										兼2	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)				
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④~⑤		2									兼3	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)					
			都市社会基礎論	1	④~⑤		2									兼1						
			社会調査法A	2	①		1		1													
			社会調査法B	2	①		1		1													
			GISによる地域解析概論	2・3・4	①~②		2										兼1					
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①~②		2										兼1	英語				
			組織風土ファシリテーションとチームエンバウメント	2・3	④~⑤		2										兼1	英語				
			都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1										兼1					
			建築芸術史論A	2・3・4	①		1										兼2	共同				
			建築芸術史論B	2・3・4	②		1										兼2	共同				
			都市基盤構造力学	1	④		1										兼1					
			都市基盤材料複合力学	2	④		1										兼1					
リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1		1															
	リスク分析のための情報処理A	2	④		1		1															
	高齢社会とリスクA	2	④		1		1															
	都市環境リスク共生論A	2	④		1										兼1							
	社会リスク学A	2	①		1										兼1							
	社会リスク学B	2	②		1										兼1							
	居住空間の計画Ⅰ	2	①		1										兼1							
	居住空間の計画Ⅱ	2	②		1										兼1							
	都市基盤水理学	2	①		1										兼1							
	都市基盤土質力学	2	①		1										兼1							
イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①~②		2										兼1	英語						
	都市基盤計画論	1	①		1										兼1							
	グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1		1															
	建築と都市のメディア・デザインⅠ	3・4	④		1										兼1	教育効果を高めるため配当年次及び開講ターム変更(29) ※演習						
	建築と都市のメディア・デザインⅡ	3・4	⑤		1										兼1	教育効果を高めるため配当年次及び開講ターム変更(29) ※演習						
	社会デザイン・フューチャーセッション	2	③		1										兼18	オムニバス						
	都市生態学	1	⑤		1			1								教育効果を高めるため開講ターム変更(29)						
	ジェンダーと共生(文化)	2	⑤		1										兼1	英語						
	建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1										兼1							
	専門基礎科目	移動および速度論A	3	①~②		2										兼1						
応用数学		3	④~⑤		2										兼9							
応用数学演習A		3	①~②		2										兼9							
応用数学演習B		3	④~⑤		2										兼9							

学部 教育 科目	専 門 基 礎 科 目	解析学Ⅰ	1	①~②	2									兼10 兼9	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)		
		解析学Ⅱ	1	④~⑤	2										兼10 兼9	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		化学実験	1	①~②	1										兼1		
		確率・統計	2	④~⑤	2										兼9		
		環境リスク共生ワークショップ	3・4	④	1			11	11						兼2	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 オムニバス	
		環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅡ	1	⑤	1			1									
		関数論	3	④~⑤	2										兼9		
		基礎化学	1	④~⑤	2										兼1		
		基礎化学Ⅱ	1	④~⑤	2										兼1		
		計測	2	①~②	2										兼3		
		材料無機化学	2	①~②	2										兼1		
		材料有機化学	2	④~⑤	2										兼1		
		自然環境リスク共生概論A(地球と環境)	1	①	1			3	3							オムニバス	
		自然環境リスク共生概論B(生物と環境)	1	①	1			5	4							准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 オムニバス	
		社会環境リスク共生概論A(都市環境)	1	①	1			2	2						兼1	オムニバス	
		リスク共生社会基礎論	1	①	1			1	1						兼2	教育効果を高めるため開講タームの変更(29) オムニバス	
		図学Ⅰ	1・2	①~②	2										兼1		
		図学Ⅱ	1・2	④~⑤	2										兼1		
		線形代数学Ⅰ	1	①~②	2										兼10 兼9	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		線形代数学Ⅱ	1	④~⑤	2										兼10 兼9	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		地球科学	1・2	①~②	2			1									
		地球科学実験	1・2	①~②	2			2	2							共同・集中	
		微分方程式Ⅰ	1	④~⑤ ①~②	2										兼10 兼9	教育効果を高めるため開講ターム変更(29) 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		微分方程式Ⅱ	2	④~⑤	2										兼10 兼9	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)	
		物理学ⅠA	1	①~②	2										兼23		
		物理学ⅠB	1	④~⑤	2										兼22		
		物理学Ⅱ	1	①~②	2										兼22		
		物理実験	1	①~②	1										兼23		
		マクロ経済学入門	1・2	④~⑤	2										兼1		
		ミクロ経済学入門	1・2	①~②	2										兼1		
		専 門 科 目	環 境 リ ス ク コ ア	海洋システム論Ⅰ	2	①	1		1								
				環境汚染の科学Ⅰ	2	①	1				2						共同
				環境汚染の科学Ⅱ	2	②	1					1					
				環境法Ⅰ	2	①	1			1							
環境リスク共生演習A	2			③	1			11	11					兼1	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中		
環境リスク共生演習B	2			④	1			11	11					兼1	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中		
環境リスク共生演習C	2			⑤	1			11	11					兼1	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中		

学部 教育科目	専 門 科 目	環 境 リ ス ク コ ア	環境リスク共生演習D	2	⑥		1			11	11				兼1	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中		
			環境リスク共生演習E	3	①		1			11	11				兼1	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中		
			環境リスク共生演習F	3	②		1			11	11				兼1	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中		
			合意形成とリスク I	3	①	1				1								
			合意形成とリスク II	3	②		1				1							
			個体群生態学・進化生態学概論 I	2	②	1					1		+					准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中
			生態系と物質循環 I	2	①	1					1							
			生物群集とリスク I	2	①	1					1							
			生命論の哲学 I	2	④		1				1							
			生命論の哲学 II	2	⑤		1				1							
			組織マネジメントとリスク I	2	①		1				1							
			組織マネジメントとリスク II	2	②		1				1							
			地球環境変動と生命進化 I	3	①	1								1				
			地球システム論 I	2	④	1								1				
			都市リスクの空間分析とマネジメントB	2	②		1										兼1	
			リスク分析のための情報処理B	2	⑤		1				1							
			リスクマネジメント I	3	④	1											兼1	
			リスクマネジメント II	3	⑤		1										兼1	
			海洋学フィールドワーク	2	③		2				1	1						共同・集中
			海洋システム論 II	2	②		1				1							
			海洋生物学 I	2	④		1					1						
			海洋生物学 II	2	⑤		1					1						
			環境法 II	2	②		1				1							
			古環境学 I	2	①		1				1							
			古環境学 II	2	②		1				1							
			古生物学 I	2	④		1					1						
			古生物学 II	2	⑤		1					1						
			個体群生態学・進化生態学概論 II	2	②		1					1		+				准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中
			里地と山地の生態学 I	2	④		1				2	1						共同
			里地と山地の生態学 II	2	⑤		1							1				准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中 共同
			植物生理学 I	2	④		1					1						
			植物生理学 II	2	⑤		1					1						
			生態学遠隔地フィールドワーク	2	③		2					2						共同
生態学実習 I	3	①		1				1	1						共同			
生態学実習 II	3	②		1				1	1						共同			
生態学社会フィールドワーク I	2	④~⑤		1				2							共同			
生態学社会フィールドワーク II	2	④~⑤		1				2							共同			
生態系計画学	3	①		1				1	1						共同			
生態系設計学	3	②		1				1	1						共同			
生態系と物質循環 II	2	②		1				1										
生態毒性学 I	2	④		1					1									
生態毒性学 II	2	⑤		1					1									
生物群集とリスク II	2	②		1				1										
地球環境変動と生命進化 II	3	②		1					1									
地球システム論 II	2	⑤		1					1									
地球ダイナミクス	3	①		1				1										

学部教育科目	専門科目	水理学Ⅲ	2・3	④		1							兼1			
		水理学Ⅳ	2・3	⑤		1								兼1		
		地域環境マネジメント論	2・3	④～⑤		2									兼1	
		地域経済政策	2	②		2									兼1	
		地方財政	3	⑤		2									兼1	
		都市環境設備計画Ⅰ	2・3	①		1									兼1	
		都市環境設備計画Ⅱ	2・3	②		1									兼1	
		都市計画と交通	2	④		1									兼1	
		都市下水工学	2・3	⑤		1									兼1	
		都市上水工学	2・3	④		1									兼1	
		都市と都市計画Ⅰ	2・3	④		1									兼1	
		都市と都市計画Ⅱ	2・3	⑤		1									兼1	
		都市文芸文化論講義	2・3	④～⑤		2									兼1	
		文化人類学講義	2・3	④～⑤		2									兼1	
		メンテナンス工学Ⅰ	2・3	④		1									兼1	
		メンテナンス工学Ⅱ	2・3	⑤		1									兼1	
		ランドスケープ論Ⅰ	2・3	④		1									兼1	
		ランドスケープ論Ⅱ	2・3	⑤		1									兼1	
		都市創成技術（建築都市・環境学）	2・3	①～②		2				1					兼2	英語、 オムニバス
		環境政策（英語）	2	④		1				1						英語・隔年
生態リスクマネジメント事例研究	2・3	①～②		2				1						英語		
課題演習	環境リスク共生ゼミⅠ	3	④～⑤		2				11	11				兼1	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中	
	環境リスク共生ゼミⅡ	4	①～②		2				11	11				兼1	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中	
	環境リスク共生ゼミⅢ	4	④～⑤		2				11	11				兼1	准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中	
卒業関係	卒業研究A	4	①～②	2					13	11					准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中	
	卒業研究B	4	④～⑤	2					13	11					准教授から教授へ昇任(29) 担当 酒井 暁子 平成29年3月 教員審査提出済 教員審査受審中	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成28年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目 25	科目 291	科目 0	科目 416	科目 25	科目 451	科目 0	科目 476	
				[]	[60]	[]	[60]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	音楽と自然	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
2	基礎造形A	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講へ変更、代替措置有り
3	社会生活と法	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
4	心理学史入門	2	1・2・3・4	一般	選択	隔年開講へ変更、代替措置有り
5	地誌学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
6	Webページ作成入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
7	実験で学ぶ物理学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
8	食環境論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
9	生物地理学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
10	線形代数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り
11	日本語中級E	1	1・2	一般	選択	全学教育科目の開講コマ数の見直しのため、代替措置有り

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	情報工学概論	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
2	数理科学 I	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
3	数理科学 II	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
4	線形代数 I	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
5	線形代数 II	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
6	体験物理科学A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
7	体験物理科学B	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
8	統計学 I -A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
9	統計学 II -A	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
10	微分積分 I	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
11	微分積分 II	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
12	文系のための数学入門	2	1・2・3・4	一般	選択	全学教育科目の見直しにより科目の廃止、代替措置有り
13	ドイツ語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
14	ドイツ語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
15	ドイツ語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
16	ドイツ語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
17	フランス語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
18	フランス語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
19	フランス語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
20	フランス語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
21	中国語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
22	中国語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
23	中国語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
24	中国語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
25	ロシア語実習 1 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
26	ロシア語実習 1 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
27	ロシア語実習 2 a	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り
28	ロシア語実習 2 b	1	1・2・3	一般	選択	全学教育科目の見直しによりa, bの区分廃止、代替措置有り

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

十分な数の代替科目を追加しているため、学生の履修に影響はない。
履修案内、時間割表に明示するとともに、掲示板にて周知した。

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{39}{416} = \boxed{9.37}\%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計				
	校舎敷地	335,097 m ²	— m ²	— m ²	335,097 m ²				
	運動場用地	89,916 m ²	— m ²	— m ²	89,916 m ²				
	小 計	425,013 m ²	— m ²	— m ²	425,013 m ²				
	そ の 他	237,446 m ²	— m ²	— m ²	237,446 m ²				
	合 計	662,459 m ²	— m ²	— m ²	662,459 m ²				
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計					
	175,694 m ² (m ²)	— m ² (m ²)	— m ² (m ²)	175,694 m ² (m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体			
	113室	153室	770室	31室 (補助職員 18人)	14室 (補助職員 2人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数						
	都市科学部		71 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	部局単位での特定不能なため、大学全体の数	
	都市科学部 〔附属図書館〕	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)		
	計	1,337,756 [508,893] (1,337,756 [508,893])	34,493 [19,515] (34,493 [19,515])	12,506 [11,935] (12,506 [11,935])	8,859 (8,859)	3,802 (3,802)	40 (40)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数						
	15,336 m ²	1,472 席	1,346,389 冊		大学全体				
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要							
	3,882 m ²	野球場	テニスコートほか			大学全体			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費(運営費交付金)による
		教員1人当たり研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	横浜国立大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
《AC対象学部等》									
経済学部						1.07		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番3号	
経済学科	4	238	3年次15	238	学士(経済学)	1.07	平成29年度		
経済システム学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	平成16年度		平成29年学生募集停止
国際経済学科	4	-	-	-	学士(経済学)	-	平成16年度		平成29年学生募集停止
経営学部						1.03		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	
経営学科	4	287	-	287	学士(経営学)	1.03	平成29年度		
経営学科(昼間主コース)	4	-	-	-	学士(経営学)	-	昭和42年度		平成29年学生募集停止
経営学科(夜間主コース)	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
会計・情報学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
経営システム科学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
国際経営学科	4	-	-	-	学士(経営学)	-	平成3年度		平成29年学生募集停止
都市科学部						0.97			
都市社会共生学科	4	74	-	74	学士(学術)	0.81	平成29年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番6号	
建築学科	4	70	2年次2	70	学士(工学)	1.01	平成29年度		
都市基盤学科	4	48	3年次5	48	学士(工学)	1.02	平成29年度		
環境リスク共生学科	4	56	-	56	学士(環境学)	1.08	平成29年度		
教育学研究科								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
高度教職実践専攻(専門職学位課程)	2	15	-	15	教職修士(専門職)	0.93	平成29年度		
大学の名称	横浜国立大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学員	収定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育学部						1.03		神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
学校教育課程	4	230	-	920	学士(教育)	1.03	平成10年度		
教育人間科学部								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	
人間文化課程	4	-	-	-	学士(教養)	-	平成23年度		平成29年学生募集停止
マルチメディア文化課程	4	-	-	-	学士(教養)	-	平成10年度		平成23年学生募集停止
理工学部						1.04			
機械・材料・海洋系学科	4	185	-	605	学士(工学)	1.04	平成29年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
化学・生命系学科	4	187	-	712	学士(理学、工学)	1.02	平成23年度		
数物・電子情報系学科	4	287	-	1097	学士(理学、工学)	1.05	平成23年度		
建築都市・環境系学科	4	-	-	-	学士(理学、工学)	-	平成23年度		平成29年学生募集停止

工学部												
生産工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
物質工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号		平成23年学生募集停止
建設学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
電子情報工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	昭和60年度					平成23年学生募集停止
知能物理工学科	4	-	-	-	学士(工学)	-	平成10年度					平成23年学生募集停止
教育学研究科												
教育実践専攻(修士課程)	2	85	-	185	修士(教育学)	1.13	平成23年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号		
国際社会科学府												
経済学専攻(博士課程前期)	2	38	-	76	修士(経済学)	1.20	平成25年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号		
経営学専攻(博士課程前期)	2	50	-	100	修士(経営学)	1.02	平成25年度					
国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	25	-	50	修士(法学、国際経済法学、学術)	0.90	平成25年度					
経済学専攻(博士課程後期)	3	10	-	30	博士(経済学、学術)	0.60	平成25年度					
経営学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(経営学、学術)	0.66	平成25年度					
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	8	-	24	博士(法学、国際経済法学、学術)	0.78	平成25年度					
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	25	-	75	法務博士(専門職)	0.56	平成25年度					
国際社会科学府研究科												
国際開発専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(学術)	-	平成11年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号		平成25年学生募集停止
グローバル経済専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(経済学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
企業システム専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(経営学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	-	-	-	博士(国際経済法学、学術)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	-	-	-	法務博士(専門職)	-	平成11年度					平成25年学生募集停止
工学府												
機能発現工学専攻(博士課程前期)	2	99	-	198	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号		
システム統合工学専攻(博士課程前期)	2	101	-	202	修士(工学、学術)	1.01	平成13年度					
物理情報工学専攻(博士課程前期)	2	122	-	244	修士(工学、学術)	1.06	平成13年度					
機能発現工学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(工学、学術)	1.02	平成13年度					
システム統合工学専攻(博士課程後期)	3	13	-	39	博士(工学、学術)	0.50	平成13年度					
物理情報工学専攻(博士課程後期)	3	16	-	48	博士(工学、学術)	0.85	平成13年度					
環境情報学府												
環境生命学専攻(博士課程前期)	2	40	-	80	修士(環境学、工学、学術)	0.81	平成13年度			神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番7号		
環境システム専攻(博士課程前期)	2	40	-	80	修士(環境学、工学、学術)	1.08	平成13年度					
情報システム環境学専攻(博士課程前期)	2	45	-	90	修士(環境学、工学、学術)	1.15	平成13年度					
環境イノベーション専攻(博士課程前期)	2	11	-	22	修士(環境学、技術経営、学術)	0.72	平成18年度					
環境リスクマネジメント専攻(博士課程前期)	2	37	-	74	修士(環境学、工学、学術)	1.06	平成18年度					
環境生命学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(環境学、工学、学術)	0.77	平成13年度					
環境システム専攻(博士課程後期)	3	10	-	30	博士(環境学、工学、学術)	0.43	平成13年度					

情報デザイン環境学専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(環境学, 工学, 学術)	0.88	平成13年度
環境イノベーションマネジメント専攻(博士課程後期)	3	5	-	15	博士(環境学, 技術経営, 学術)	0.73	平成18年度
環境リカマジメント専攻(博士課程後期)	3	9	-	27	博士(環境学, 工学, 学術)	0.88	平成18年度
都市イノベーション学府							
建築都市文化専攻(博士課程前期)	2	68	-	136	修士(工学, 学術)	0.94	平成23年度
都市地域社会専攻(博士課程前期)	2	37	-	74	修士(工学, 学術)	1.12	平成23年度
都市イノベーション専攻(博士課程後期)	3	12	-	36	博士(工学, 学術)	1.02	平成23年度

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<都市科学部 環境リスク共生学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目の名称	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	周佐 喜和	平成29年4月	グローバルビジネスとイノベーションA 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ リスク共生社会基礎論※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 組織マネジメントとリスクI 組織マネジメントとリスクII グローバルビジネスとイノベーションB 環境リスク共生ゼミI 環境リスク共生ゼミII 環境リスク共生ゼミIII 卒業研究A 卒業研究B						
専	教授	安藤 孝敏	平成29年4月	人と動物の関係学 社会調査法A 社会調査法B 高齢社会とリスクA 高齢社会とリスクB 卒業研究A 卒業研究B						

専	教授	石川 正弘	平成29年4月	環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論A (地球と環境) ※ 地球科学 地球科学実験 地球ダイナミクス 地質学遠隔地フィールドワーク 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミ I 環境リスク共生ゼミ II 環境リスク共生ゼミ III 卒業研究A 卒業研究B														
専	教授	及川 敬貴	平成29年4月	生物の世界 II ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論B (生物と環境) ※ 環境法 I 環境法 II 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境政策 環境政策 (英語) 環境リスク共生ゼミ I 環境リスク共生ゼミ II 環境リスク共生ゼミ III 卒業研究A 卒業研究B														

専	教授	金子 信博	平成29年4月	環境リスクとつきあうⅠ※ 生物の世界Ⅱ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論B (生物と環境)※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 生態系と物質循環Ⅰ 生態系と物質循環Ⅱ 生態学実習Ⅰ 生態学実習Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														
---	----	-------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

専	教授	菊池 知彦	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅰ※ 生物の世界Ⅰ※ 生物の世界Ⅱ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論A (地球と環境)※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 海洋システム論Ⅰ 海洋システム論Ⅱ 海洋学フィールドワーク 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B 環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅡ 環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅰ 環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅱ 環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅲ 環境リスク共生学のための日本語実践演習Ⅳ														
---	----	-------	---------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

専	教授	小池 文人	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 生物の世界Ⅱ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅠ 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論B (生物と環境)※ 社会環境リスク共生概論A (都市環境)※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 生物群集とリスクⅠ 生物群集とリスクⅡ 里地と山地の生態学Ⅰ 生態学社会フィールドワークⅠ 生態学社会フィールドワークⅡ 生態系計画学 生態系設計学 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														
---	----	-------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

専	教授	徐 浩源	平成29年4月	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション 情報ネットワークシステム入門 リスク分析のための情報処理A 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 社会環境リスク共生概論A (都市環境) ※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F リスク分析のための情報処理B 情報セキュリティマネジメントA 情報セキュリティマネジメントB 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														
専	教授	野口 和彦	平成29年4月	都市科学B (リスク共生) ※ 社会リスク学A 社会リスク学B 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ リスク共生社会基礎論※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F リスクマネジメントⅠ リスクマネジメントⅡ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														

兼任	講師	野口 和彦	平成32年4月	都市科学B（リスク共生）※ 社会リスク学A 社会リスク学B 環境リスク共生ワークショップ※ リスク共生社会基礎論※ リスクマネジメントI リスクマネジメントII					
専	教授	間嶋 隆一	平成29年4月	古生物の科学I 古生物の科学II 都市科学A（グローバル・ローカル）※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論A （地球と環境）※ 地球科学実験 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 古環境学I 古環境学II 地質学遠隔地フィールドワーク 環境リスク共生ゼミI 環境リスク共生ゼミII 環境リスク共生ゼミIII 卒業研究A 卒業研究B					

専	教授	松田 裕之	平成29年4月	環境リスクとつきあうⅠ※ 環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 生態リスク学入門 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論B (生物と環境)※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 里地と山地の生態学Ⅰ 生態学社会フィールドワークⅠ 生態学社会フィールドワークⅡ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B 生態リスクマネジメント事例研究					
専	教授	宮崎 隆	平成29年4月	環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 生命論の哲学Ⅰ 生命論の哲学Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B					
専	教授	志田 基与師	平成29年4月	卒業研究A 卒業研究B 合意形成とリスクⅠ 合意形成とリスクⅡ					

専	准教授	小林 剛	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 社会環境リスク共生概論A (都市環境)※ 環境汚染の科学Ⅰ 環境汚染の科学Ⅱ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境化学基礎演習Ⅰ 環境化学基礎演習Ⅱ 都市環境浄化工学Ⅰ 都市環境浄化工学Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														
専	准教授	酒井 暁子	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅰ※ 生物の世界Ⅰ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論B (生物と環境)※ 個体群生態学・進化生態学概論Ⅰ 個体群生態学・進化生態学概論Ⅱ 里地と山地の生態学Ⅱ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B		教授											昇任による職名変更(29) 平成29年3月教員審査提出済 教員審査受審中	

専	准教授	佐々木 雄大	平成29年4月	都市生態学 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論B (生物と環境) ※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 里地と山地の生態学 I 生態学遠隔地フィールドワーク 生態系計画学 生態系設計学 保全生態学 環境リスク共生ゼミ I 環境リスク共生ゼミ II 環境リスク共生ゼミ III 卒業研究A 卒業研究B														
専	准教授	下出 信次	平成29年4月	環境をめぐる諸問題 I ※ 生物の世界 II ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論A (地球と環境) ※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 海洋学フィールドワーク 海洋生物学 I 海洋生物学 II 環境リスク共生ゼミ I 環境リスク共生ゼミ II 環境リスク共生ゼミ III 卒業研究A 卒業研究B														

専	准教授	中村 達夫	平成29年4月	環境リスクとつきあうⅠ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論B (生物と環境)※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 植物生理学Ⅰ 植物生理学Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														
専	准教授	中森 泰三	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅰ※ 生物の世界Ⅰ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論B (生物と環境)※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 里地と山地の生態学Ⅱ 生態学実習Ⅰ 生態学実習Ⅱ 生態毒性学Ⅰ 生態毒性学Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														

専	准教授	鳴海 大典	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 社会環境リスク共生概論A (都市環境)※ 環境汚染の科学Ⅰ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 環境・エネルギーシステム論Ⅰ 環境・エネルギーシステム論Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														
専	准教授	長谷部 英一	平成29年4月	環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F イノベーション思想史Ⅰ イノベーション思想史Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														

専	准教授	森 章	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅱ※ 生物の世界Ⅱ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論B (生物と環境)※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 生態学遠隔地フィールドワーク 復元生態学Ⅰ 復元生態学Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														
専	准教授	山本 伸次	平成29年4月	生物の世界Ⅰ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論A (地球と環境)※ 地球科学実験 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 地球システム論Ⅰ 地球システム論Ⅱ 地球物質循環論 地質学遠隔地フィールドワーク 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B														

専	准教授	和仁 良二	平成29年4月	生物の世界Ⅱ※ 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ 自然環境リスク共生概論A (地球と環境)※ 地球科学実験 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 古生物学Ⅰ 古生物学Ⅱ 地質学遠隔地フィールドワーク 地球環境変動と生命進化Ⅰ 地球環境変動と生命進化Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B 都市創成技術(建築都市・環境学)※					
専	准教授	遠藤 聡	平成29年4月	環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ リスク共生社会基礎論※ 環境リスク共生演習A 環境リスク共生演習B 環境リスク共生演習C 環境リスク共生演習D 環境リスク共生演習E 環境リスク共生演習F 都市・地域経済学Ⅰ 都市・地域経済学Ⅱ 環境リスク共生ゼミⅠ 環境リスク共生ゼミⅡ 環境リスク共生ゼミⅢ 卒業研究A 卒業研究B					
兼担	教授	赤木 範陸	平成29年4月	水彩画基礎技術					
兼担	教授	雨宮 隆	平成29年4月	環境をめぐる諸問題Ⅰ※					
兼担	教授	荒井 誠	平成29年4月	海洋工学と社会					

兼担	教授	一柳 廣孝	平成29年4月	日本の近代文学						
兼担	教授	乾（保坂） 久美子	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	教授	井上 徹	平成29年4月	経営者から学ぶリーダーシップと経営理論 ベンチャーから学ぶマネジメント						
兼担	教授	上野 誠也	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	氏川 恵次	平成29年4月	国際環境経済論						
兼担	教授	梅澤 修	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	梅原 出	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験				体験物理科学A 体験物理科学B 物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	海老原 修	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	大重 賢治	平成29年4月	健康の科学						
兼担	教授	大須賀 史和	平成29年4月	ロシア語演習 ロシア語発展演習						
兼担	教授	大野 かおる	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	教授	大野 敏	平成29年4月	都市と建築※ 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	教授	大原 一興	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	教授	大森 義明	平成29年4月	マクロ経済学入門						
兼担	教授	大矢 勝	平成29年4月	地球環境と情報						
兼担	教授	大山 力	平成29年4月	エネルギーと環境						
兼担	教授	岡嶋 克典	平成29年4月	情報処理概論						
兼担	教授	岡田 哲男	平成29年4月	海洋工学と社会						

兼担	教授	小川 誉子美	平成29年4月	国際理解 日本語をめぐる国 日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語専門 学習支援 日本語初中級 日本語中級C 日本語上級E 日本語上級H 日本語演習C					
兼担	教授	奥山 邦人	平成29年4月	エネルギー工学序論					
兼担	教授	梶原 健	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B	全学教育科目の見直しにより科目 の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目 の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目 の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目 の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目 の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目 の廃止(29)
兼担	教授	勝地 弘	平成29年4月	国土学とグローバル社会 I ※ 国土学とグローバル社会 II ※ 都市基盤構造力学					
兼担	教授	加藤 千香子	平成29年4月	日本近現代史					
兼担	教授	柁島 洋美	平成29年4月	現代政治(国際) 海外演習 A 海外演習 B					
兼担	教授	川村 恭巳	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	教授	木崎 翠	平成29年4月	経済学の諸課題 II					
兼担	教授	木村 昌彦	平成29年4月	健康スポーツ演習B					
兼担	教授	樽沼 範久	平成29年4月	現代芸術論 都市科学 C (イノベーション) ※					

兼任	教授	洪 鋒雷	平成29年4月	計測 物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼任	教授	小坂 英男	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼任	教授	小嶋 一浩	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※	兼任	教授	妹島 和世	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※	死亡退職の理由により担当教員変更(29) 平成29年1月 教員審査済 判定 可
兼任	教授	小長井 一男	平成29年4月	地質リスクマネジメント I 地質リスクマネジメント II 地震防災都市論 I 地震防災都市論 II						
兼任	講師	小長井 一男	平成30年4月	地質リスクマネジメント I 地質リスクマネジメント II 地震防災都市論 I 地震防災都市論 II						
兼任	教授	小林 正人	平成29年4月	計量経済学						
兼任	教授	小宮 正安	平成29年4月	ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習					ドイツ語実習1a ドイツ語実習1b ドイツ語実習2a ドイツ語実習2b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習	全学教育科目の見直しにより、担当教員の変更(29) 全学教育科目の見直しにより、担当教員の変更(29)

兼担	教授	今野 紀雄	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	齊藤 麻人	平成29年4月	都市科学A(グローバル・ローカル)※ 都市社会基礎論					
兼担	教授	坂本 智	平成29年4月	身近な電気と機械					
兼担	教授	薩本 弥生	平成29年4月	衣生活の科学					
兼担	教授	佐土原 聡	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市科学A(グローバル・ローカル)※ 都市科学B(リスク共生)※ 都市科学C(イノベーション)※ 都市環境リスク共生論A 都市リスクの空間分析とマネジメントA 都市リスクの空間分析とマネジメントB 社会環境リスク共生概論A(都市環境)※					

兼担	教授	塩路 直樹	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
兼担	教授	下城 一	平成29年4月	倫理学					
兼担	教授	鈴木 淳史	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	教授	鈴木 和夫	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	教授	鈴木 雅久	平成29年4月	ミクロ経済学入門					
兼担	教授	関谷 隆夫	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 計測 物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験				体験物理科学A 体験物理科学B 計測 物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
兼担	教授	高見澤 実	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市と都市計画 I 都市と都市計画 II					
兼担	教授	武田 淳	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験					

兼担	教授	田島 祐規子	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	教授	田中 英登	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	教授	棚橋 信明	平成29年4月	ヨーロッパ近現代史						
兼担	教授	田名部 元成	平成29年4月	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション ベトナム事情						
兼担	教授	田村 直良	平成29年4月	システム・エンジニアリング 情報工学概論				システム・エンジニアリング 情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	多和田 雅保	平成29年4月	日本前近代史						
兼担	教授	張 晴原	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	教授	椿 龍哉	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤材料複合力学						
兼任	講師	椿 龍哉	平成30年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤材料複合力学						
兼担	教授	永井 圭二	平成29年4月	数理統計						
兼担	教授	中井 里史	平成29年4月	環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ※						
兼担	教授	長尾 智晴	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	教授	中川 健司	平成29年4月	日本語専門語彙演習 留学生に対する日本語専門学習支援 日本語中級G 日本語上級A 日本語上級C 日本語上級G 日本語上級K 日本語演習A						
兼担	教授	中村 文彦	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 都市基盤計画論 都市計画と交通						

兼担	教授	中村 由行	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 水理学Ⅲ 水理学Ⅳ 都市科学A（グローバル・ローカル）※					
兼担	教授	中本 敦浩	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B				数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	西澤 立衛	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※					
兼担	教授	西村 尚史	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B				数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)

兼担	教授	根上 生也	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B				数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B トポロジー	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の充実のため授業科目の追加(29)
兼担	教授	根本 洋一	平成29年4月	法と人間					
兼担	教授	野間 淳	平成29年4月	数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B				数理科学Ⅰ 数理科学Ⅱ 数理科学概論※ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計 関数論 解析学Ⅰ 解析学Ⅱ 線形代数学Ⅰ 線形代数学Ⅱ 微分方程式Ⅰ 微分方程式Ⅱ 応用数学 応用数学演習A 応用数学演習B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	教授	羽深 等	平成29年4月	移動および速度論A					

兼担	教授	早野 公敏	平成29年4月	国土学とグローバル社会Ⅰ※ 国土学とグローバル社会Ⅱ※ 資源循環・廃棄物学Ⅰ 資源循環・廃棄物学Ⅱ 土質力学Ⅲ 土質力学Ⅳ						
兼担	教授	彦江 智弘	平成29年4月	都市科学C（イノベーション）※ 都市文芸文化論講義						
兼担	教授	日野 孝則	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	教授	平島 由美子	平成29年4月	実験で学ぶ物理学B						
兼担	教授	平塚 和之	平成29年4月	植物科学Ⅰ 植物分子生理学 生命科学						
兼担	教授	廣澤 渉一	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	教授	藤井 桂子	平成29年4月	日本語中級A						
兼担	教授	藤掛 洋子	平成29年4月	パラグアイ事情 ジェンダーと共生（開発） 開発人類学講義						
兼担	教授	堀井 俊章	平成29年4月	心理学B						
兼担	教授	本藤 祐樹	平成29年4月	環境管理学 環境リスクとつきあうⅡ※						
兼担	教授	前山 政之	平成29年4月	現代の会計と社会					現代の会計と社会 現代の社会と会計	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29)
兼担	教授	益永 茂樹	平成29年4月	環境汚染と環境リスク解析Ⅰ 環境汚染と環境リスク解析Ⅱ 環境リスクとつきあうⅡ					環境汚染と環境 リスク解析Ⅰ 環境汚染と環境 リスク解析Ⅱ 環境リスクとつ きあうⅡ 環境共生フィール ド演習 環境リスク情報処 理 環境リスク共生 ワークショップ※ リスク共生社会基 礎論※ 環境リスク共生演 習A 環境リスク共生演 習B 環境リスク共生演 習C 環境リスク共生演 習D 環境リスク共生演 習E 環境リスク共生演 習F 環境リスク共生ゼ ミⅠ 環境リスク共生ゼ ミⅡ 環境リスク共生ゼ ミⅢ	補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふま え、担当科目の追加(29)

兼任	講師	益永 茂樹	平成30年4月	環境汚染と環境リスク解析 I 環境汚染と環境リスク解析 II 環境リスクとつきあう II				環境汚染と環境リスク解析 I 環境汚染と環境リスク解析 II 環境リスクとつきあう II 環境共生フィールド演習 環境リスク情報処理 環境リスク共生ワークショップ※ リスク共生社会基礎論※ 環境リスク共生演習 A 環境リスク共生演習 B 環境リスク共生演習 C 環境リスク共生演習 D 環境リスク共生演習 E 環境リスク共生演習 F 環境リスク共生ゼミ I 環境リスク共生ゼミ II 環境リスク共生ゼミ III	補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29) 補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当科目の追加(29)
兼任	教授	松井 美樹	平成29年4月	現代の物流経営					
兼任	教授	松本 真哉	平成29年4月	基礎化学 基礎化学 II 化学実験					
兼任	教授	松本 勉	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼任	教授	満尾 貞行	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b					
兼任	教授	光島 重徳	平成29年4月	エネルギー工学序論					
兼任	教授	三宅 淳巳	平成29年4月	安全・環境化学 安全工学概論					
兼任	教授	向井 剛輝	平成29年4月	材料学入門※					
兼任	教授	室井 尚	平成29年4月	情報と社会					
兼任	講師	室井 尚	平成32年4月	情報と社会					
兼任	教授	物部 博文	平成29年4月	健康スポーツ演習B					
兼任	教授	森 辰則	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論 コンピュータシステムとコミュニケーション	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼任	教授	山崎 圭一	平成29年4月	ブラジル事情					
兼任	教授	山田 均	平成29年4月	都市科学 C (イノベーション) ※					

兼担	教授	山本 勲	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験					
兼担	教授	山本 泰生	平成29年4月	ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語演習 ドイツ語発展演習				ドイツ語実習 1 a ドイツ語実習 1 b ドイツ語実習 1 ドイツ語実習 2 a ドイツ語実習 2 b ドイツ語実習 2 ドイツ語演習 ドイツ語発展演習	全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)
兼担	教授	横尾 恒隆	平成29年4月	職業と教育					
兼担	教授	吉田 圭一郎	平成29年4月	人と自然のかかわり					
兼担	教授	吉田 昌平	平成29年4月	アラブの言語と文化 英語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習 A 多言語・多文化運用演習 B				英語による異文化間理解 外国語による異文化間理解 音声言語学概論 記述言語学概論 多言語・多文化運用演習 A 多言語・多文化運用演習 B	全学教育科目の見直しにより科目名称を変更(29)
兼担	教授	四方田 千恵	平成29年4月	国際理解 国際日本学入門 国際理解 台湾の文化と社会 日本語中級 D 日本語中級 F 日本語上級 B				国際理解 国際日本学入門 国際理解—台湾の文化と社会 台湾事情(映画・文学から見る台湾の文化と歴史) 日本語中級 D 日本語中級 F 日本語上級 B 国際理解 在日・日本語文学概論	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次、科目名称変更。(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	教授	渡辺 邦夫	平成29年4月	色彩論					
兼担	教授	渡辺 雅仁	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語 L R 自立英語 英語演習 1 a 英語演習 1 b 英語演習 1 c 英語演習 2 a 英語演習 2 b					
兼担	准教授	池口 明子	平成29年4月	地誌学概論					
兼担	准教授	居城 琢	平成29年4月	地域経済政策 経済学の諸課題 I					
兼担	准教授	伊集 守直	平成29年4月	地方財政					

兼担	准教授	石渡 信吾	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	准教授	市村 光之	平成29年4月	Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション ビジネス・コミュニケーション まなび座 I ・校友会リレートーク まなび座 II ・リーダーシップ実践				Wake up! プロジェクト キャリア・ケーススタディ キャリアデザイン グローバルビジネス・コミュニケーション グローバル化と日本人 ビジネス・コミュニケーション まなび座 I ・校友会リレートーク まなび座 II ・リーダーシップ実践	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	准教授	一柳 優子	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	准教授	伊藤 有希	平成29年4月	統計学 I -A				統計学 I -A	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)	
兼担	准教授	茨木 貴徳	平成29年4月	線形代数学入門						
兼担	准教授	千 臣	平成29年4月	中国語実習 1 b 中国語実習 2 b 中国語演習 中国語発展演習				中国語実習 1-b 中国語実習 1 中国語実習 2-b 中国語実習 2	全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)	
兼担	准教授	上原 政智	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	准教授	梅澤 秋久	平成29年4月	健康スポーツ演習B						
兼担	准教授	江口 亨	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	大野 真也	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	准教授	尾形 信一	平成29年4月	植物科学 II						
兼担	准教授	小沢 奈々	平成29年4月	社会生活と法						

兼担	准教授	片山 郁文	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	准教授	片寄 祐作	平成29年4月	物理学 I A 物理工学概論※ 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	准教授	金光 真理子	平成29年4月	民族音楽学入門						
兼担	准教授	亀屋 隆志	平成29年4月	環境工学 I						
兼担	准教授	河端 昌也	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フュー チャーセッション※						
兼担	准教授	菊本 統	平成29年4月	都市基盤土質力学 土質力学 II						
兼担	准教授	倉田 薫子	平成29年4月	生物地理学入門						
兼担	准教授	蔵本 哲治	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	准教授	小池 研二	平成29年4月	美術の見かた						
兼担	准教授	小林 大介	平成29年4月	木材と人間						
兼担	准教授	佐藤 (西飯) 峰	平成29年4月	国際開発学講義						
兼担	准教授	四方 順司	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目 の廃止(29)
兼担	准教授	島津 佳弘	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	准教授	島田 広	平成29年4月	音楽と自然						
兼担	准教授	志村 真紀	平成29年4月	地域連携と都市再生 A 【ヨコハマ地域学】 地域連携と都市再生 B 【かながわ地域学】 地域課題実習 I 地域課題実習 II						
兼担	准教授	首藤 健一	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						

兼担	准教授	白崎 良演	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験						
兼担	准教授	須川(島田) 亜紀子	平成29年4月	ジェンダーと共生(文化)		教授				昇任による職名変更(29) 平成29年3月教員審査提出済 教員審査受審中
兼担	准教授	杉本 訓祥	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	鈴木 崇之	平成29年4月	海岸防災工学 I 海岸防災工学 II 都市基盤水理学 水理学 II						
兼担	准教授	鈴木 朋子	平成29年4月	心理学史入門						
兼担	准教授	鈴木 紀子	平成29年4月	ライフキャリアを考える						
兼担	准教授	鈴木 雅貴	平成29年4月	ミクロ経済学入門						
兼担	准教授	相馬 直子	平成29年4月	現代社会福祉						
兼担	准教授	園田 菜摘	平成29年4月	生涯発達論						
兼担	准教授	孫 穎	平成29年4月	地域環境マネジメント論						
兼担	准教授	高芝 麻子	平成29年4月	中国の古典文学						
兼担	准教授	竹居 正登	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B					数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	竹田 真帆人	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	准教授	田中 稲子	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	田中 良巳	平成29年4月	材料学入門※						

兼担	准教授	田淵 エルガ	平成29年4月	知的財産法					知的財産法 現代と法	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	Tara Cannon	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	准教授	津嶋 晴	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学IA 物理学IB 物理学II 物理実験						
兼担	准教授	津野 宏	平成29年4月	環境化学概論						
兼担	准教授	寺田(宮本) 真理子	平成29年4月	建築と都市のメディア・デザインI 建築と都市のメディア・デザインII						
兼担	准教授	富井 尚志	平成29年4月	情報工学概論					情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	中津川 博	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	准教授	中村 正吾	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学IA 物理学IB 物理学II 物理実験						
兼担	准教授	新沼 雅代	平成29年4月	中国語実習1a 中国語実習2a 中国語演習 中国語発展演習					中国語実習1-a 中国語実習1 中国語実習2-a 中国語実習2	全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)
兼担	准教授	西 佳樹	平成29年4月	海洋工学と社会						
兼担	准教授	野原 卓	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※						
兼担	准教授	長谷川 健治	平成29年4月	日本事情					日本事情 日本 就職事情 日本 日本事情 日本 企業システム 日本	全学教育科目の見直しにより科目名称変更(29) 全学教育科目の見直しにより授業科目を追加(29)
兼担	准教授	長谷川 誠	平成29年4月	材料学入門※						
兼担	准教授	原口 健一	平成29年4月	基礎造形A						

兼担	准教授	原下 秀士	平成29年4月	数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B				数理科学 I 数理科学 II 数理科学概論※ 線形代数 I 線形代数 II 微分積分 I 微分積分 II 確率・統計 関数論 解析学 I 解析学 II 線形代数学 I 線形代数学 II 微分方程式 I 微分方程式 II 応用数学 応用数学演習 A 応用数学演習 B	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
兼担	准教授	Hannes Harald Raebiger	平成29年4月	物理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験					
兼担	准教授	樋口 丈浩	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	准教授	平川 嘉昭	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	准教授	藤井 友比呂	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止 (29)
兼担	准教授	藤岡 泰寛	平成29年4月	都市と建築※ 居住空間の計画 I 居住空間の計画 II 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市創成技術 (建築都市・環境学) ※					
兼担	准教授	藤原 徹平	平成29年4月	都市と建築※ 社会デザイン・フューチャーセッション※ 建築と社会のデザイン					
兼担	准教授	筆保 弘徳	平成29年4月	気象災害リスク I 気象災害リスク II				気象災害リスク I 気象災害リスク II 気象学入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加 (29)
兼担	准教授	古田 恵美子	平成29年4月	日本の言語					

兼担	准教授	細田 暁	平成29年4月	メンテナンス工学 I メンテナンス工学 II 都市創成技術 (建築都市・環境学) ※				メンテナンス工学 I メンテナンス工学 II 都市創成技術 (建築都市・環境学) ※ 土木史と文明 I 土木史と文明 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	堀切 智之	平成29年4月	理工学概論※ 物理学 I A 物理学 I B 物理学 II 物理実験					
兼担	准教授	Martin Roger Andrew	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	前野 智美	平成29年4月	材料学入門※					
兼担	准教授	松本 尚之	平成29年4月	文化人類学の考え方 文化人類学講義					
兼担	准教授	松本 由香	平成29年4月	建築の環境と防災※ 社会デザイン・フューチャーセッション※					
兼担	准教授	松行 (村上) 美帆子	平成29年4月	環境アセスメント 合意形成論					
兼担	准教授	三戸 夏子	平成29年4月	食環境論					
兼担	准教授	宮路 幸二	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	准教授	村井 基彦	平成29年4月	海洋工学と社会					
兼担	准教授	本橋 永至	平成29年4月	統計学 II-A				統計学 II-A	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	守田 正志	平成29年4月	都市と建築※ 建築芸術史論 A 建築芸術史論 B 社会デザイン・フューチャーセッション※					
兼担	准教授	安野 舞子	平成29年4月	横浜学—地域の再発見—					
兼担	准教授	山形 紗恵子	平成29年4月	文系のための数学入門				文系のための数学入門	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	山本 光	平成29年4月	Webページ作成入門				POV-Rayで学ぶ はじめての3DCG制作	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼担	准教授	吉岡 克成	平成29年4月	情報工学概論				情報工学概論	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼担	准教授	吉田 聡	平成29年4月	建築の環境と防災※ GISによる地域解析概論 社会デザイン・フューチャーセッション※ 都市環境設備計画 I 都市環境設備計画 II					

兼担	講師	角田 麻里	平成29年4月	英語プレゼンテーション 英語ライティング 英語LR 自立英語 英語演習1a 英語演習1b 英語演習1c 英語演習2a 英語演習2b						
兼担	講師	鎌原 勇太	平成29年4月	国際政治学講義						
兼担	講師	金 蘭美	平成29年4月	国際理解 日韓比較文化論 日本語初中級 日本語中級E 日本語上級F 日本語上級J				国際理解—日韓比較文化論 韓国事情 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語初中級 日本語中級E 日本語上級F 日本語上級J	全学教育科目の見直しにより「グローバル教育科目」へ科目区分変更、配当年次、科目名称変更。(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	講師	志村 俊也	平成29年4月	情報セキュリティ入門				情報セキュリティ入門 情報ネットワークシステム入門	全学教育科目の見直しにより担当科目の追加(29)	
兼担	講師	半沢 千絵美	平成29年4月	国際理解 国際交流における日本語の役割 日本語中級B 日本語上級D 日本語上級I 日本語演習B				国際理解 国際交流における日本語の役割 国際理解 留学生支援で学ぶ異文化理解 日本語中級B 日本語上級D 日本語上級I 日本語演習B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)	
兼担	講師	森野 かおり	平成29年4月	鍵盤楽器の名曲						
					兼担	教授	柳 赫秀	平成29年4月	法と人間	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼担	教授	松葉口 玲子	平成29年4月	ESD(持続可能発展教育)入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	野中 陽一	平成29年4月	学校教育最前線	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	藤森 民雄	平成29年4月	基礎造形B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	渡部 眞	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	片岡 浩二	平成29年4月	現代社会論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	白取 道博	平成29年4月	戦争文化論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	中川 辰雄	平成29年4月	特別支援教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	河野 俊之	平成29年4月	日本語を教えよう	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	三宅 晶子	平成29年4月	日本の古典文学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	杉山 久仁子	平成29年4月	おいしさの科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	馬場 裕	平成29年4月	経済・経営のための基礎数学I 経済・経営のための基礎数学II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼担	教授	河野 隆二	平成29年4月	コンピュータシステムとコミュニケーション 情報通信技術が培う近未来医療	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)

					兼任	教授	獨古 薫	平成29年4月	物質工学と社会	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	教授	高橋 和子	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	教授	横山 直也	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	教授	斉田 智里	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	准教授	藤川 哲也	平成29年4月	健康の科学	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	准教授	無藤 望	平成29年4月	経済学の諸課題Ⅰ	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	准教授	池島 祥文	平成29年4月	経済学の諸課題Ⅱ 地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	准教授	鬼藤 明仁	平成29年4月	学外活動(教育ボランティア)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	新谷 康浩	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	藤井 佳世	平成29年4月	教育学(教育と人間)	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	宮戸 美樹	平成29年4月	社会心理学入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	徳永 亜希雄	平成29年4月	特別支援教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	澁谷 忠弘	平成29年4月	安全・環境と社会	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	佐桑 あずさ	平成29年4月	居住環境論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	杉本 千佳	平成29年4月	コンピュータシステムとコミュニケーション	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	谷村 誠	平成29年4月	物質と量子の相互作用～機器分析を始める前に	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	准教授	マーティン ロジャー	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	准教授	池島 祥文	平成29年4月	地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	高本 真寛	平成29年4月	心理学B	全学教育科目の見直しにより開講コマ数の増加・担当教員の追加(29)
					兼任	講師	塩野 康徳	平成29年4月	プログラミングによる思考と表現の基礎 ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	牛越 恵理佳	平成29年4月	解析学Ⅰ 解析学Ⅱ	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29) 学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
兼任	講師	浅井 和美	平成29年4月	物理学ⅠA 物理学ⅠB						
兼任	講師	ATOCHÉ ALVAREZ GUSTAVO ARNULFO	平成29年4月	ICTプロジェクト ICTリテラシー						
兼任	講師	板井 広明	平成29年4月	社会科学の方法 社会科学の歴史						
兼任	講師	上原 賢司	平成29年4月	現代政治(日本)						
兼任	講師	上原 美都男	平成29年4月	危機管理学						
兼任	講師	鶴川 彰人	平成29年4月	材料無機化学						
兼任	講師	UKYU ANGELA	平成29年4月	アカデミック・プレゼンテーションスキル ビジネス・プレゼンテーションスキル グローバルキャリア向け英文読解と要約 グローバルワーク向け英文読解と要約						

兼任	講師	宇都宮 啓史	平成29年4月	建築法規Ⅰ 建築法規Ⅱ						
兼任	講師	浦崎 健太郎	平成29年4月	物理学Ⅱ 物理実験						
兼任	講師	江川 純一	平成29年4月	宗教学						
兼任	講師	大塚 英樹	平成29年4月	ギリシャ語 ラテン語						
兼任	講師	大苗 敦	平成29年4月	計測						
兼任	講師	柏木 吉基	平成29年4月	メタデータ分析とリスク予測 企業経営とオペレーション						
兼任	講師	亀卦川 芽以	平成29年4月	現代の経済A 現代の経済B						
兼任	講師	金 範洙	平成29年4月	朝鮮語実習1 朝鮮語実習2 朝鮮語演習 朝鮮語発展演習						
兼任	講師	清塚 雅彦	平成29年4月	都市上水工学						
兼任	講師	虞 朝聞	平成29年4月	現代の経済A 現代の経済B						
兼任	講師	桜井 宏巳	平成29年4月	材料有機化学						
兼任	講師	佐合 純造	平成29年4月	河川工学 水文水資源学						
兼任	講師	佐藤 ラファエル	平成29年4月	イスパニア語実習1 イスパニア語実習2 イスパニア語演習 イスパニア語発展演習						
兼任	講師	霜田 亮祐	平成29年4月	ランドスケープ論Ⅰ ランドスケープ論Ⅱ						
兼任	講師	杉谷 倫枝	平成29年4月	ロシア語実習1 a ロシア語実習1 b ロシア語実習2 a ロシア語実習2 b				ロシア語実習1 a ロシア語実習1 b ロシア語実習1 ロシア語実習2 a ロシア語実習2 b ロシア語実習2	全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)	
兼任	講師	鈴木 健司	平成29年4月	物理実験						
兼任	講師	須藤 健太郎	平成29年4月	フランス語実習1 a フランス語実習1 b フランス語実習2 a フランス語実習2 b フランス語演習 フランス語発展演習				フランス語実習1 a フランス語実習1 b フランス語実習1 フランス語実習2 a フランス語実習2 b フランス語実習2	全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29) 全学教育科目の見直しにより、 a, bの区分廃止(29) 授業科目の追加(29)	
兼任	講師	竹内 上人	平成29年4月	組織風土ファシリテーションとチームエンパワメント 生涯設計とグローバルキャリアデザイン						
兼任	講師	辻 裕之	平成29年4月	統計学Ⅰ-C 統計学Ⅱ-C						

兼任	講師	独孤 嬋覚	平成29年4月	東洋思想史					東洋思想史 中国語実習1 中国語実習2	全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目のカリキュラム充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
兼任	講師	中島 隆	平成29年4月	地球と惑星の科学 I 地球と惑星の科学 II						
兼任	講師	野村 高一	平成29年4月	体験物理科学A 体験物理科学B 物理学 I A					体験物理科学A 体験物理科学B 物理学 I A	全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29) 全学教育科目の見直しにより科目の廃止(29)
兼任	講師	平尾 吉直	平成29年4月	英米文学						
兼任	講師	福田 桃子	平成29年4月	ヨーロッパ文学						
兼任	講師	松本 展明	平成29年4月	哲学						
兼任	講師	水谷 好男	平成29年4月	知的財産権						
兼任	講師	御手洗 大輔	平成29年4月	日本国憲法					日本国憲法 法学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
兼任	講師	安田 博道	平成29年4月	図学 I 図学 II						
兼任	講師	山本 尚樹	平成29年4月	都市下水工学						
兼任	講師	吉本 惣一	平成29年4月	社会科学概論 A 社会科学概論 B						
兼任	講師	頼 俊輔	平成29年4月	インドネシア事情						
					兼任	講師	爲近 恵美	平成29年4月	アントレプレナー入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	福榮 太郎	平成29年4月	健康の科学	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	山根 俊彦	平成29年4月	国際理解 在日・日本語文学概論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	高野 陽介	平成29年4月	インクルーシブ教育入門	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	梅野 匡俊	平成29年4月	神奈川のみらい 実践新商品企画	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小田 勇樹	平成29年4月	行政組織と公務員	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小澤 重夫	平成29年4月	経営者の役割と従業員の役割	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	中田 大悟	平成29年4月	経済 I 経済 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	伊藤 高雄	平成29年4月	国語・国文学 I 国語・国文学 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	明田川 聡士	平成29年4月	国際理解 日中比較文化論 日本語上級 N	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	飛田 綾子	平成29年4月	社会科学概論 I 社会科学概論 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小林 由里子	平成29年4月	社会学 I 社会学 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	松下 浩之	平成29年4月	障害と周辺領域 I	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	山田 一子	平成29年4月	心理学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	仲嶺 真	平成29年4月	心理学 A	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	丸山 洋司	平成29年4月	世界の音楽と文化	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	野村 智清	平成29年4月	哲学 I 哲学 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	葛西 周	平成29年4月	日本近現代音楽史	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)

					兼任	講師	森山 緑	平成29年4月	美学及び美術史 I 美学及び美術史 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	竹内 明世	平成29年4月	法学概論	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	穴山 朝子	平成29年4月	歴史 I 歴史 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	松浦 和也	平成29年4月	論理・倫理 I 論理・倫理 II	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	熊谷 頼範	平成29年4月	機械工学と社会とのかかわり合い	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	榊田 明宏	平成29年4月	機械工学と社会とのかかわり合い	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	目黒 伸一	平成29年4月	生態工学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	上野 充	平成29年4月	応用気象学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	南 清和	平成29年4月	海事技術史	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	庄司 高太	平成29年4月	科学技術史	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	権谷 佐織	平成29年4月	基礎から学ぶ化学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	佐藤 隆太	平成29年4月	がんの生物学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	千島 昭宏	平成29年4月	コンピューターで学ぶ統計学A コンピューターで学ぶ統計学B	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	塩見 正	平成29年4月	情報通信技術が培う近未来医療	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	新田 梢	平成29年4月	進化生物学 進化と生物多様性	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29) 全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	後藤 真理子	平成29年4月	図形科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	金田 徹	平成29年4月	図形科学	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	影井 清一郎	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	寺田 敏司	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きA	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	藪田 哲郎	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	川井 謙一	平成29年4月	名誉教授と学ぶ数理科学そぞろ歩きB	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	新井 健之	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	藤井 敬子	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	長谷川 博	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	井手口 学	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	板橋 クリストファー・オ	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	伊藤 史織	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	菊地 潤	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	小笠原 大輔	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	PARK JONGHYUK 朴 鍾ひょく	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	齊藤 武比斗	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)

					兼任	講師	依田 匡弘	平成29年4月	健康スポーツ演習B	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	バスタミ モハマドアリ	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ステビンズ アントワーン	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ポール ハーパー	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宗像 孝	平成29年4月	自立英語 英語LR 英語ライティング	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	山之内 哲也	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宮田 優子	平成29年4月	自立英語	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	植山 剛行	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	安山 秀盛	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	掛川 啓子	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	坂本 文子	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	源 邦彦	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	郷司 真琴	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	霜村 和久	平成29年4月	自立英語 英語LR	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ハモンド ジョナサン	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ヒュー カルン	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	ローズ レジーナ	平成29年4月	英語プレゼンテーション	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)

					兼任	講師	カリフォード ジュリアン	平成29年4月	英語プレゼンテー ション	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	大橋 弘顕	平成29年4月	英語プレゼンテー ション 英語ライティング	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29) 全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	ライス マイケル	平成29年4月	英語プレゼンテー ション	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	スチュアート ア レクサンダー ブ ライソン	平成29年4月	英語プレゼンテー ション	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	ロラ キャノン	平成29年4月	英語プレゼンテー ション	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	ワンディ バーガー	平成29年4月	英語プレゼンテー ション	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	山之内 哲也	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	大西 和子	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	宮田 優子	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	本久 郁子	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	堀 八重子	平成29年4月	英語ライティング	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	満留 伸一郎	平成29年4月	ドイツ語実習 1 ドイツ語実習 2	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29) 全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	高野 秀樹	平成29年4月	ドイツ語実習 1 ドイツ語実習 2	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29) 全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	前山 悠	平成29年4月	フランス語実習 1 フランス語実習 2	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29) 全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	小溝 佳代子	平成29年4月	フランス語実習 1 フランス語実習 2	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29) 全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	ジャクリヌ・ コーエン	平成29年4月	フランス語実習 1 フランス語実習 2	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29) 全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	松田 葉月	平成29年4月	イスパニア語実習 1 イスパニア語実習 2	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29) 全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	緒方 マルタ	平成29年4月	イスパニア語実習 1 イスパニア語実習 2	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29) 全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)
					兼任	講師	高 麗貞	平成29年4月	中国語実習 1 中国語実習 2	全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29) 全学教育科目の充実のため開講ク ラス数を増やし、担当教員を増員 した。(29)

					兼任	講師	谷川 雄一郎	平成29年4月	中国語実習 1 中国語実習 2	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	下出 宣子	平成29年4月	中国語実習 1 中国語実習 2	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	中根 綾子	平成29年4月	中国語実習 1 中国語実習 2	全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29) 全学教育科目の充実のため開講クラス数を増やし、担当教員を増員した。(29)
					兼任	講師	宮内 淳子	平成29年4月	日本事情 日本の舞台芸術	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	内海 美也子	平成29年4月	日本語中級H	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	小田切 由香子	平成29年4月	日本語上級L	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	白鳥 智美	平成29年4月	日本語上級M	全学教育科目の充実のため授業科目を追加(29)
					兼任	講師	内海 宏	平成29年4月	地域連携と都市再生 A【ヨコハマ地域学】	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	高井 正	平成29年4月	地域連携と都市再生 B【かながわ地域学】	全学教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	鷲見 徹也	平成30年4月	現代メディア論講義	補正審査の結果(兼任補充可)をふまえ、担当教員の追加(29)
					兼任	講師	嶺 幸太郎	平成29年4月	線形代数学 I	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	佐藤 健治	平成29年4月	線形代数学 II	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	小松 堯	平成29年4月	微分方程式 I	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)
					兼任	講師	伊澤 康充	平成29年4月	微分方程式 II	学部教育科目の見直しにより担当教員の追加(29)

(注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成29年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
11 名	6 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
12	12	0	0	24	13	12	0	0	25	13	12	0	0	25
(13)	(12)	0	0	(25)						[1]	[0]	[0]	[0]	[1]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

- ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
- ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上 記（A））の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時（上記（B））の教 員うち、定年を延長して採用す る教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、

および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

- ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
合計（A）				後任補充状況の集計（B）		
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）

該当なし

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
合計（C）				後任補充状況の集計（D）		
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）

該当なし

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（A）+（C）		後任補充状況の集計（B）+（D）		
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）+（b）+（c）	①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）

該当なし

- (注) ・ 就任辞退（未就任）及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (28年8月) 設置計画履行状況	【環境リスク共生学科】 1. 教員の補充を必要とされた13授業科目については、科目開講時までに教員を充足すること。	留意事項 兼担教員を補充した。	
	特別な事情により計画的な履修が困難になっている学生や成績が低迷している学生に対して「成績不振学生基準を設定して個別指導を行う」ことについて卒業要件において、GPAが2.0以上という基準とは異なる「成績不振学生基準」という二重の基準を設定しているように誤解される恐れがあるため、学生等にとって誤解が生じないよう履修案内等において適切な記載とすることが望ましい。	その他意見 卒業要件において、GPAが2.0以上という基準については、履修案内に記載するとともにオリエンテーション等で説明をしているが、「特別な事情により計画的な履修が困難になっている学生や成績が低迷している学生に対して成績不振学生基準を設定して個別指導を行う」ことについては、各学科教員で共有の上、適宜学生指導に取り入れていくのみとし、履修案内等には記載しない。	
設置計画履行状況 調 査 時 (30年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (31年2月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (32年2月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<都市科学部>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 卒業要件及び履修方法（基幹知科目部分） YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。</p> <p>② 卒業要件及び履修方法（学科専門科目部分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コモンズ・ベーシック科目（選択必修）8単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から4単位以上） ・ コモンズ・アドバンス科目（選択必修）16単位 （うち「社会と共生の学び（社会学領域）」から8単位以上） ・ スタジオ科目（選択必修）24単位 ・ ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位 （うちローカル／グローバル科目を14単位以上） ・ 卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 	<p>① 学部共通科目である基幹知科目の履修機会拡大のため、「YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。」という要件を削除した。</p> <p>② 「ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位（ローカル／グローバル科目から14単位以上）」の基準については、都市社会共生学科の学科専門科目の基本的な考え方に基づき、設置計画書にあるように、「コモンズ科目を発展させ、ローカル／グローバルフィールドをつなぐ」役割がある。</p> <p>この役割を強化するためには、コモンズ科目の充実した履修が必要になる。学生にコモンズ科目の履修機会を広げていくために、その機会創出と履修促進をねらって、コモンズ科目にかかる履修要件を変更する。</p> <p>具体的には「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目の中から合わせて18単位」という履修要件を「・ローカル／グローバル科目、インターンシップ科目、関連科目、<u>8単位を超えて履修したコモンズ・ベーシック科目、16単位を超えて履修したコモンズ・アドバンス科目の中から合わせて18単位</u>」に変更することとし、下線部分を履修要件に追加した。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>横浜国立大学では、平成29年度に発足した高大接続・全学教育センターが中心となって教員の資質の維持向上、FD活動を行っている。都市科学部からセンター教育開発・学修支援部会委員を1名出し、学部内でのFD活動等の連絡、調整、実施を主に担当する。</p> <p>○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センター規則（平成28年3月22日規則第25号）</p> <p>○横浜国立大学高大接続・全学教育推進センターに置く会議の組織運営に関する規則（平成28年3月22日規則第26号）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>定例の高大接続・全学教育推進センター教育開発・学修支援部会は月1回開催。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生IR、高大接続、全学教育、および教育開発・学修支援に関する事項。

② 実施状況

a 実施内容

高大接続・全学教育センターが行う活動に学部として協力，実施する予定である。

- ・FDフォーラム開催
- ・公開授業開催
- ・ベストティーチャー表彰
- ・シラバス改善（ルーブリックの利用等）
- ・学生調査

b 実施方法

- ・各内容に即し，全学でコーディネートして実施する予定である。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・今年度4月時点ではまだ特別な行事の開催はないが，今後開催される予定。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・高大接続・全学教育センターの指針に基づきルーブリックを含むシラバスを作成した。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

各ターム終了時に授業評価を行う予定である。

b 教員や学生への公開状況，方法等

基本的にホームページ上で公開

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

就任辞退・未就任の教員については後任補充がなされており、都市科学部担当の教員が平成29年4月から予定通り授業を実施している。全学教育科目においてはカリキュラムの見直しに伴う軽微な変更はあるが、十分な数の代替科目を追加しており、学生の履修に影響はない。上記の設置計画変更事項については履修案内に記載するとともに、オリエンテーションにおいて学生に十分な説明を行った。設置の趣旨・目的の完全な達成に向けて、組織運営においても学務においても現在のところ順調に進んでいる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

未定

b 公表方法

未定

③ 認証評価を受ける計画

記入例)

- ・平成33年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有) ・ (無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成29年7月1日)